

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち											
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。														
施策の方向		総合的環境施策の推進														
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第3次三島市環境基本計画に基づき、環境の保全や創造に関する施策を推進している。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、第3次三島市環境基本計画に基づき、環境の保全や創造に関する施策を推進する。													
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	環境基本計画推進事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要		① 環境審議会の開催件数	回		1	1	1	1	1,206	1,067	943	1,068			
	令和4年度開始した第3次三島市環境基本計画に基づき施策を推進する。環境審議会を開催し、環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項についての審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表する。			回		1	1	1	1							
	また、市域から排出される温室効果ガス排出量を算定する。			回		1	1	1	1	令和 7 年度の優先度						
			③							□ A		□ B		□ C		
				令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項について、三島市環境審議会において審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表した。 また、市域から排出される温室効果ガス排出量の算定を行った。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止		■ 計画どおり □ 改善 □ 終了	引き続き、三島市環境基本計画の進捗状況やその他環境保全に関する事項について、三島市環境審議会において審議を受けるとともに、「環境報告書」にまとめ公表する。 また、市域から排出される温室効果ガス排出量の算定を行う。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	地球・自然・生活環境	基本目標	安全・安心に暮らせるまち
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。		
施策の方向	地球環境対策			
令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策が推進されている。		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き、創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策を推進していく。		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。													
施策の方向	地球環境対策														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策が推進されている。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、創エネ、蓄エネ、省エネ設備等の導入推進、スマートハウス設備導入費補助金の交付、地域における資源ごみ回収活動の支援、市民や市職員の環境意識向上等の取り組みにより、地球温暖化が主な原因とされる気候変動対策を主とする地球環境対策を推進していく。												
3	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
	地球温暖化対策推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 市役所からの温室効果ガス排出量	t-002	21887	20,989		20,181	5,830	0	0	0				
	令和 4 年度から開始した三島市地球温暖化対策地方公共団体実行計画に位置付けられた施策を実施するもの。令和 4 年度については公共施設の太陽光発電設備導入ボンシヤル調査を実施し、令和 5 年度以降は、その調査結果等に基づき今後の方向性を検討していく。														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市役所からの温室効果ガス排出量の算定は、8月末頃完了する予定である。太陽光発電設備を設置できる可能性がある施設を選定し、民間企業からの提案を募り、効果の高い施設について検証をすることことができた。								令和 7 年度の優先度				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	② 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市役所からの温室効果ガス排出量の 44.2% を占める電気使用量削減を中心に、職員の率先行動と意識の向上を図るとともに、省エネルギー設備や再生可能エネルギー設備の普及を推進していく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
4	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 設備導入による温室効果ガス排出推計削減量	t-002	361	347	459	360	11,008	11,050	12,583	13,050				
	地球温暖化対策及びエネルギー対策を推進するため、市内の住宅に太陽光発電システムやリチウムイオン蓄電池システム等を設置する市民と、省エネルギー設備への改修及び再生可能エネルギー設備を導入する市内の中小企業者に対し、費用の一部を補助し、市内の温室効果ガス排出量の削減を図る。														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	設備補助件数、温室効果ガス排出削減量ともに計画を上回った。中小企業者地球温暖化対策補助件数については計画を下回ったが、前年に比べ補助件数は増加してきているため、引き続き啓発等を行い事象を継続していく。								令和 7 年度の優先度				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	② 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	2050 年カーボンニュートラルシティの実現のためには、一般家庭や事業者からの温室効果ガス排出量を削減することが不可欠である。そのため、一般家庭や事業者における温室効果ガス排出量の削減に寄与する太陽光発電システム等のさらなる普及促進を図るため、本事業は引き続き実施する。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																	
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。																				
施策の方向	環境教育																					
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	計画通り、環境リーダーの育成、S D G s を取り入れた啓発活動、地域や学校等と連携した環境教育・環境学習が図られている。ただし、環境教育・環境学習の一翼を担う環境ボランティアについては、年々減少傾向にある。																				
	□ 遅延																					
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																					
	■ 維持	環境リーダーの育成、S D G s を取り入れた啓発活動、地域や学校等と連携した環境教育・環境学習に努めていく。また、新たな環境ボランティアの育成に務めるとともに、環境ボランティアによる環境教育・環境学習の効率化を図る。																				
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）														
	次世代リーダー育成事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度										
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算										
	全体事業概要		① 園児参加型プログラム参 加園数	園以上	16	10	18	10	308	649	471	796										
	幼稚園児・保育園児を対象に自然観察会等の体験プログラムの開催や学習の強化を図る。																					
	小学生・中学生を対象に2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、「再生可能エネルギー」や「自然環境の保全」をテーマとした講座や研修を実施する。																					
			② 環境探偵団参加者数	人以上	89	40	69	65	令和 7 年度の優先度													
									□ A	□ B	□ C	□ D										
			③																			
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	様々な研修・環境教育を実施することができた。																	
					地球温暖化をはじめとする環境問題が顕在化するなか、未来を担う子供たちが環境保全について考える機会を少しでも増やすことが重要であり、今後も維持していくべき事業である。																	
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大															
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善															
						□ 休止	□ 終了															
						□ 廃止																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標		安全・安心に暮らせるまち					
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。									
	施策の方向	環境保全									
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおり、エコリーダーや各種環境団体等の活動を支援し、地域に根付いた環境保全活動を推進することができた。 市民に生物多様性について理解してもらえるよう、生物多様性をテーマにした環境講演会を開催した。また、市民からの連絡等で特定外来生物が確認された場合、確認された場所の土地の管理者に駆除をするよう指導した。								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	環境学習の拠点となるエコセンターが使用休止となる中で、代替の会場を確保し、エコパートナー等の活動を支援しながら地域に根付いた環境保全活動を推進していく。 生物多様性について、「三島市生物多様性戦略」に基づき、在来種・希少種及び外来生物の生息状況を確認するため、自然環境基礎調査を実施する。また、在来種・希少種を保護し、外来生物の監視・駆除等を行うとともに、市民や事業者と連係して自然資源の持続可能な利用を促進する。								
No. 1	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
	地域環境づくり推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算 当初予算	
	全体事業概要 エコパートナーとの協働により、地域ごと特色ある環境づくりを行うほか、家庭からの二酸化炭素排出量の抑制のため、出前講座や緑のカーテンコンテストなどの活動を実施するもの。	① 環境出前講座の開催件数	件	19	18	27	18	952	1,092	855 875	
		②						令和 7 年度の優先度			
		③									
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染拡大が落ち着き、計画どおり出前講座を実施することができた。				□ A	□ B	□ C □ D	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	地域ごと特色ある環境づくりを行うほか、家庭からの二酸化炭素排出量抑制のため、出来るだけ多くの出前講座をエコパートナーと協働で実施していく。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了 □ 廃止								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部環境政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地球・自然・生活環境		基本目標		安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	かけがえのない地球環境を守り、豊かな自然環境、快適な生活環境を次世代に引き継ぐこと。													
施策の方向		快適な生活環境への推進													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく定期的な測定監視、苦情への適切な対応を実施するとともに、狂犬病予防法等に基づく犬猫の適正飼育、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業を推進することにより、快適な生活環境の保全・推進が図られた。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	今後も引き続き、大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく定期的な測定監視、苦情への適切な対応を実施するとともに、狂犬病予防法等に基づく犬猫の適正飼育、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業を推進することにより、快適な生活環境の保全・推進を図っていく。水生生物観察会参加者数と狂犬病予防注射接種率については、開催方法や周知方法などを検討していく。													
今後も引き続き、大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づく定期的な測定監視、苦情への適切な対応を実施するとともに、狂犬病予防法等に基づく犬猫の適正飼育、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助事業を推進することにより、快適な生活環境の保全・推進を図っていく。水生生物観察会参加者数と狂犬病予防注射接種率については、開催方法や周知方法などを検討していく。	□ 拡大														
	□ 縮小														
	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	環境保全推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 公害（生活環境）苦情処理件数	件	132	100	95	100	13, 045	13, 437	15, 014	16, 061				
		② 大場川塚本橋の BOD 年間平均値	mg/L	1.0	1.1	0.9	1.1								
		③ 水生生物観察会参加者数	人	121	150	112	150								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	公害（生活環境）苦情処理件数は計画値より下回り、迅速に対応をすることで再発防止に努めた。水生生物観察会は、熱中症の危険等から中止した観察会があったため、前年より参加者が減少し計画には届かなかった。水質調査は毎月実施し、環境基準が定められている大場川1箇所で環境基準（BOD）の超過がみられた。大場川とその支流での水質事故は2件あり、事業所に対し県と協力して指導を行った。											
		□ 遅延													
		□ 進展なし													
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	苦情が発生した際は、引き続き迅速に対応し、再発がないよう努める。水生生物観察会は、参加者が増加するよう、定員や実施回数・場所の見直し、SNSを活用した周知方法や魅力的なPRなどを検討していく。水質調査は、引き続き、大場川の支流を含めた11河川13地点で水質汚濁を監視する。										
		□ 縮小	□ 改善												
		□ 休止	□ 終了												
		□ 廃止													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	畜犬指導事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 犬登録数	頭	4, 623	4, 900	4397	4, 500	0	0	0	0				
		② 狂犬病予防注射接種率	%	75. 3	80	81. 1	80								
		③ 地域ねこ避妊等補助金交付件数	件	160	160	108	160								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	狂犬病予防注射を未実施の犬の飼い主に対し、督促はがきの送付、電話連絡、戸別訪問を実施するなどして、接種率向上に努めた。また、人と猫が共生するまちを目指し、飼い主のいない猫避妊去勢手術費補助事業を推進するとともに、東部保健所や田方獣医師会と連携し、ペットの同行避難訓練及びペットの災害対策研修会を開催し、ペットに係る防災について啓発を行った。											
		□ 遅延													
		□ 進展なし													
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	ペットの同行避難など災害対策について周知・啓発を図るとともに、飼い主の管理責任の普及・啓発、飼い主のいない猫の保護及び管理指導要綱によるマナー啓発などに努め、犬や猫の適正な飼育の推進を図る。また、高齢者のペット問題等について、東部保健所や福祉関係部局と連携し、啓発を行っていく。										
		□ 縮小	□ 改善												
		□ 休止	□ 終了												
		□ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち											
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。														
施策の方向		ごみの減量と資源化の推進														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき、ごみ減量施策として食品ロスの削減や生ごみの減量・堆肥化に取り組んだ。 清掃センターに持ち込まれた粗大ごみ等について、令和 5 年 9 月から「メルカリ S h o p s」による不用品売扱いを開始した。 食品ロス削減を推進するため、令和 6 年 3 月に「三島市食品ロス削減推進計画」を策定した。 資源化施策については、各種資源化物を適正に再使用又は再資源化するとともに、ごみ減量アドバイザーと協働でミックス古紙の分別啓発に取り組んだ。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき、更なるごみの減量や資源化を推進するための取り組みを行う。														
	■ 維持	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき、ごみ減量に最も効果的な生ごみの減量に向け、引き続き、生ごみ処理容器の無償貸与事業を実施する。 資源化施策については、新たな資源化物の検討を行うとともに、引き続き、ミックス古紙の分別啓発を行う。														
□ 拡大																
	□ 縮小															
□ 改善																
	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
1 周知・啓発活動の推進を行う。	一般廃棄物処理計画事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① ごみ減量及び分別等周知啓発活動件数	回	57	30	62	30	10,831	10,850	8,914	9,664				
	一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）に基づき重点的な取組内容として ①食品ロスの削減 ②資源物の分別徹底 ③分別収集品目・資源化品目の拡大 ④生活系収集ごみの有料化の検討 ⑤事業系ごみの適正処理や減量の推進 ⑥新たな中間処理施設の検討 ⑦新たな最終処分場の整備 ⑧ルール違反ごみ等への対応 ⑨			回	12	6	16	6								
				回												
	令和 5 年度 の評価		② 広報誌等掲載回数	回					令和 7 年度の優先度							
	■ 計画どおり			回					□ A	□ B	□ C	□ D				
	□ 遅延		③	回												
	□ 進展なし			回												
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	・市民のごみ問題に対する理解と関心を高めるため、広報誌の発行、自治会や幼稚園等への出前講座、市内小学生の社会科見学受け入れなど、ごみの減量や資源化に関する環境教育及び周知啓発を実施した。										
	□ 自治事務			□ 縮小	□ 改善	・事業系ごみに関して、事業者に対する適正処理の指導や少量排出事業者制度の適切な運用及び周知啓発を実施した。										
	計画対象			□ 休止	□ 終了	・周知啓発活動の強化を図るため、引き続き、ごみ減量アドバイザーの活動を支援し、市とアドバイザーの協働による事業を実施するとともに、出前講座の開催やごみ減量トレンディ等広報誌の発行を行う。										
	□ 廃止					・令和 6 年 3 月に策定した「三島市食品ロス削減推進計画」に基づき、食品ロスの削減を推進する。										
2	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
	一般廃棄物資源化事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 資源化率 (集団回収を除く。)	%	10.26	10.5	10.32	10.5	20,449	23,169	18,827	21,142				
	清掃センターに搬入されるペットボトル・白色発泡スチロール及び白色トレイ、ガラスびん、乾電池・蛍光管、古紙、木製家具・剪定枝、衣類、靴・革製品、小型家電等を場外の中間処理施設に搬出し、再資源化処理を行う。															
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	□ 遅延	・清掃センターに搬入される資源化物（古紙、木製家具・剪定枝、衣類、靴・革製品等）を場外の中間処理施設に搬出し、再使用または再資源化処理を実施した。										
	□ 進展なし			□ 維持	■ 拡大	・本市のリサイクル率（集団回収を含む。）は年々低下傾向にあり、近年は約14%で横ばい傾向となっているが、一般廃棄物処理基本計画の目標は21%であるため、リサイクル率の向上に向けて、燃えるごみに含まれる資源物の分別徹底や、新たな分別収集・資源化品目導入の検討を行う。										
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 縮小	□ 改善											
	□ 休止			□ 終了												
	□ 廃止															
	計画対象			■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。										
施策の方向	ごみの適正処理の推進											
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。 ごみ焼却処理施設の維持管理について、予防保全を考慮した適切な修繕を実施することで、安定したごみ処理を行った。また、焼却灰等の外部搬出を行うことで、最終処分場の延命化を図った。 新規最終処分場の整備については、事業用地の9割以上を取得するとともに、地質調査等の業務委託をおおむね計画どおり実施した。 									
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	<ul style="list-style-type: none"> ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。 ごみ処理施設の管理について、安定したごみ処理を行うため、予防保全を考慮した修繕を実施する。また、最終処分場の延命化を図るため、焼却灰等の外部搬出を行う。 新規最終処分場の整備については、現在検討が進む近隣市町とのごみ処理広域化の協議を踏まえ、5年程度の延期をする方針となった。 									
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
1	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要	① 収集運搬等の業務委託件数	件	6	6	6	6		258, 650	264, 763	264, 348	268, 220
	一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。	② 不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託業務実施日数	日	240	240	240	240					
	③ 委託業者が収集する衣類等の拠点回収場所数	箇所	10	10	10	10						
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> ごみ集積所に排出される一般廃棄物について、業務委託による適切な収集を実施した。 不法投棄の巡回監視及び不法投棄物の回収等を業務委託により実施し、不法投棄の防止及び不法投棄物の適正処理を図った。 									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他										
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
2	処理施設整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要	① ごみ処理広域化の検討（会議数）	回	5	5	5	5		66, 449	112, 265	86, 888	15, 021
	残余容量の逼迫に伴い、外部搬出を行って延命化に努めている最終処分場について、新規最終処分場の整備を行う。	②										
	③											
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> 新規最終処分場整備について、事業者選定業務等支援業務、希少野生動植物調査、地質調査を実施した。また、用地買収を進め、令和5年度末までに全体の約92%の土地を取得した。 ごみ処理広域化の検討について、静岡県一般廃棄物処理広域化マスター・プランにおいて広域ブロックの枠組みに設定された近隣2市2町と「ごみ処理広域化等連絡会」を設立し、令和5年度は5回の会議を開催した。 									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他										
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち											
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。														
施策の方向	ごみの適正処理の推進															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。 ごみ焼却処理施設の維持管理について、予防保全を考慮した適切な修繕を実施することで、安定したごみ処理を行った。また、焼却灰等の外部搬出を行うことで、最終処分場の延命化を図った。 新規最終処分場の整備については、事業用地の9割以上を取得するとともに、地質調査等の業務委託をおおむね計画どおり実施した。 														
	□ 遅延															
	□ 進展なし															
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	<ul style="list-style-type: none"> ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。 														
	□ 拡大															
	□ 縮小															
	□ 改善															
今後の方向性 (改善措置等) については、現在検討が進む近隣市町とのごみ処理広域化の協議を踏まえ、5年程度の延期をする方針となった。																
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)								
3	施設管理業務委託事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		① ごみ焼却処理施設稼働日数	日	359	350	357	350	202, 955	206, 238	206, 215	218, 184					
		②														
		③														
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ごみ焼却処理施設の運転管理について、業務委託による円滑な運転管理を行ったことにより、安定したごみ焼却処理を実施した。 現在使用している最終処分場について、焼却灰等の外部搬出を実施し、延命化を図った。 その他施設の管理について、計画どおり事業を実施し、各処理施設の適正な運転を図った。 												
			□ 遅延													
			□ 進展なし													
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ごみ焼却処理施設の運転管理について、引き続き業務委託による円滑な運転管理を行い、安定したごみ焼却処理を実施する。 											
			□ 縮小	□ 改善												
			□ 休止	□ 終了	<ul style="list-style-type: none"> 現在使用している最終処分場について、焼却灰等の外部搬出を実施し、延命化を図る。 その他施設の管理について、計画した事業を実施し、各処理施設の適正な運転を図る。 											
			□ 廃止													
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)								
4	施設補修事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		① ごみ処理施設稼働日数	日	360	355	362	355	329, 837	201, 000	299, 237	201, 500					
		②														
		③														
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の機能停止を防ぐため、予防保全を第一に考えた施設の整備や修繕を実施した結果、故障等により施設が長期停止することなく、安定したごみ処理を実施した。 												
			□ 遅延													
			□ 進展なし													
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の機能停止を防ぐため、予防保全を第一に考えた施設の整備や修繕を実施することにより、故障等による施設の長期停止がおきないよう、安定したごみ処理を実施する。 											
			□ 縮小	□ 改善												
			□ 休止	□ 終了												
			□ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち												
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。															
施策の方向	ごみの適正処理の推進																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託（一部直営）により実施することで、ごみの適正処理を推進した。 ごみ焼却処理施設の維持管理について、予防保全を考慮した適切な修繕を実施することで、安定したごみ処理を行った。また、焼却灰等の外部搬出を行うことで、最終処分場の延命化を図った。 新規最終処分場の整備については、事業用地の9割以上を取得するとともに、地質調査等の業務委託をおおむね計画どおり実施した。 															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	<ul style="list-style-type: none"> ごみの適正処理を推進するために、一般廃棄物の収集運搬等に係る業務や不法投棄監視等の業務を委託により実施する。 															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の管理について、安定したごみ処理を行うため、予防保全を考慮した修繕を実施する。また、最終処分場の延命化を図るため、焼却灰等の外部搬出を行う。 															
	□ 縮小																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善	<ul style="list-style-type: none"> 新規最終処分場の整備については、現在検討が進む近隣市町とのごみ処理広域化の協議を踏まえ、5年程度の延期をする方針となった。 															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
5	ダイオキシン対策事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		① 排ガスのダイオキシン類調査測定回数	回	30	30	30	30	4,129	4,387	4,160	4,400						
		② 排ガスのダイオキシン類調査測定箇所数	箇所	26	26	26	26										
		③															
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	<ul style="list-style-type: none"> ごみ焼却処理施設及び浸出水処理施設等に係るダイオキシン類測定を、計画どおり実施した。 													
			□ 遅延														
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
			■ 維持	□ 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ごみ焼却処理施設及び浸出水処理施設等に係るダイオキシン類測定については、新規最終処分場の整備に伴って近隣住民の関心が高いことから、令和6年度も計画どおりダイオキシン類測定を実施する。 												
			□ 縮小	□ 改善													
			□ 休止	□ 終了													
			□ 廃止														
事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他													
計画対象		□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部廃棄物対策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	廃棄物対策				基本目標 安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働して、ごみの少ない清潔なまちづくりを進めながら、限りある資源を大切にし、持続的に発展が可能な循環型社会を構築すること。										
施策の方向	環境衛生の向上											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	予定していたイベントを計画通りに実施した。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	啓発イベントや不法投棄巡回監視活動、環境美化推進員に対する支援等を現状維持して実施していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	環境衛生推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① 啓発イベントの開催回数	回	3	4	4	4	1,464	1,551	1,153	1,337	
		② 不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託業務実施日数	日	240	240	240	240	令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、環境美化推進大会等の啓発イベントを開催した。 ・ユスリ蚊等の駆除を実施したほか、自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援を行った。 ・不法投棄監視員及び委託業者による不法投棄の巡回監視や不法投棄物の適正処理等を行った。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止				・市民の環境問題に対する意識啓発を推進するため、引き続き啓発イベントを開催する。 ・定期的なユスリ蚊等の駆除や、自治会が実施する町内清掃や防疫活動への支援等を行う。 ・不法投棄監視員及び委託業者による不法投棄の巡回監視や不法投棄物の適正処理等を行う。				
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
2	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① 環境美化推進員に係る研修等実施回数	回	3	4	6	4	1,829	1,800	1,800	1,800	
		②						令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、新任推進員に対する施設研修や看板作成等の支援を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で視察研修は中止となったが予定数の研修を実施することができた。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止				・地域における環境美化推進のリーダーである環境美化推進員が円滑に活動できるよう、引き続き支援していくとともに、施設研修等の各種研修を実施して、環境美化推進員の資質の向上を図る。				
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部市民課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標		共に創る持続的に発展するまち																		
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。																						
施策の方向		市民サービスのオンライン化																						
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	マイナンバーカードを利用してのコンビニ交付サービスが浸透し、利用件数が大幅に増加した。 マイナンバーカード普及事業は、申請数の増加により普及率が上昇した。																					
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、コンビニ交付サービスの利用促進とマイナンバーカードの交付割合を高めていく。 なお、令和6年度からは、人口に対する保有枚数率を指標とし、保有枚数率の上昇に努める。																					
No.		事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）															
2	コンビニ交付サービス事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
	全体事業概要		① コンビニ交付利用件数	件		実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
	マイナンバーカードを利用し、住民票の写しや印鑑登録証明書等を取得できる「コンビニ交付サービス」を実施しており、さらなる利用促進を図り、利便性向上に努める。																							
	令和 5 年度 の評価																							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		コンビニ交付サービスが浸透し、交付件数が令和4年度の1.47倍となった。				11,676	11,836	12,900	13,778											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									令和 7 年度の優先度													
	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）															
2	マイナンバーカード普及事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
	全体事業概要		① マイナンバーカード普及率	%		実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
	マイナンバーカードの普及促進を行い、関連事務増加に伴うカード交付体制の強化を行う。																							
	令和 5 年度 の評価										令和 7 年度の優先度													
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		マイナンバーカードの申請数が増加し、普及率は上昇した。				40,635	38,609	37,887	35,244											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									□ A □ B □ C □ D													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。													
施策の方向	交通安全対策の推進														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各季の交通安全運動や高齢ドライバーへの運転免許返納制度等について広報みしまへの掲載及びラジオ放送により、交通安全について周知を図り交通安全対策を推進した。また、カーブミラーを複数設置し、地域の交通安全を確保した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も広報みしまやホームページ、ラジオを通して交通安全情報を発信していく。また、現地調査を行い危険箇所にカーブミラーを設置する。												
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
1	駐輪対策事業	全体事業概要	通行の障害となる放置自転車を排除し、歩行者の安全と都市の美観を保つために、市内3箇所の自転車等駐車場を管理運営し、利用者の利便を図るとともに放置自転車の解消に努める。	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
				放置自転車監視日数	日	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				①		150	52	52	52	40,736	7,429	8,196	8,994		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおり、年間 52 日の市内放置自転車の撤去の監視を実施した。								令和 7 年度の優先度			
				□ A □ B □ C □ D								□ A □ B □ C □ D			
				監視の頻度は週 1 日ほどではあるが、放置自転車の解消に寄与している。歩行者の安全と景観維持のため、今後も現状と同程度の規模で監視業務を続けていく。								□ A □ B □ C □ D			
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		カーブミラー新設の調査の結果、設置が必要とした箇所についてはすべて新設した。										
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
2	交通安全施設整備事業	全体事業概要	破損、老朽化したカーブミラーの修繕、見通しの悪い交差点等へのカーブミラー設置により、道路交通の円滑化と交通事故の防止を図る。	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
				カーブミラー設置率(新設数/調査の結果設置が必要とした数)	%	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
				①		100	95	100	95	3,824	3,597	5,450	3,627		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	カーブミラー新設の調査の結果、設置が必要とした箇所についてはすべて新設した。								令和 7 年度の優先度			
				□ A □ B □ C □ D								□ A □ B □ C □ D			
				今後も計画どおりに95%以上の設置率を維持したい。								□ A □ B □ C □ D			
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		カーブミラー新設の調査の結果、設置が必要とした箇所についてはすべて新設した。										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。													
施策の方向	交通安全対策の推進														
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各季の交通安全運動や高齢ドライバーへの運転免許返納制度等について広報みしまへの掲載及びラジオ放送により、交通安全について周知を図り交通安全対策を推進した。また、カーブミラーを複数設置し、地域の交通安全を確保した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も広報みしまやホームページ、ラジオを通して交通安全情報を発信していく。また、現地調査を行い危険箇所にカーブミラーを設置する。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
3	交通安全教育指導事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 交通安全情報の発信回数 (広報みしま、ラジオ、 ホームページ)	回	10	10	9	10								
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	各季の交通安全運動について等を広報みしまへの掲載やボイスキーへ出演し広報した。											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
4	高齢者運転免許返納支援事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 運転免許返納支援事業の 周知・広報	回	3	3	3	3								
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	ラジオでの放送、ホームページへの掲載、窓口（市役所・警察署）での広報を行った。											
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。													
施策の方向		防犯対策の推進													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、市内全ての小学校と幼稚園・保育園29園において防犯教室及び不審者侵入訓練を、新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら実施した。多発する特殊詐欺については、警察からサギ電話多発の情報を受けた際に、同報無線や市民メール、三島市公式LINEに加え、広報みしまで特集記事を組むことで市民に注意を促した。防犯灯は、町内会、自治会からの要望に基づき、設置基準に応じた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努めた。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	引き続き、小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき防犯教室及び不審者侵入訓練を実施する。また、三島警察署や他市町と協働で、街頭啓発やパトロールなどを実施する。特に特殊詐欺については、警察やボランティアが主催する街頭啓発に積極的に協力し、市民の防犯意識向上を図る。防犯灯の不点灯などがあった際には地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけるほか、各戸が玄関等を点灯する一軒一灯運動を呼びかけるなど、市民意識の向上に努める。													
□ 縮小															
	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	市民防犯意識啓発事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 防犯啓発情報発信回数（広報みしま、ラジオ、ホームページ）	回	42	14	51	14	1,035	1,069	901	950				
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施した。多発する特殊詐欺については、同報無線や市民メールに加え、ホームページや三島市公式LINEで市民に注意を促した。また、広報みしまの「防犯一口メモ」などによる情報提供で市民の防犯意識の向上を図った。											
			□ 遅延												
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	引き続き、小学校・幼稚園・保育園の要望に基づき、感染症対策を徹底したうえで、防犯教室及び不審者侵入訓練を実施する。また、三島警察署や他市町と協働で、街頭啓発やパトロールなどを実施する。特に特殊詐欺については、警察やボランティアが主催する街頭啓発に積極的に協力し、市民の防犯意識向上を図る。											
			■ 維持												
2	防犯灯維持管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 防犯灯設置率（新設数/調査の結果、設置が必要とした数）	%	100	95	100	95	41,226	39,456	40,821	38,731				
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	町内会、自治会からの要望に基づき、設置基準に応じた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努めた。防犯灯の不点灯などがあった際には地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけた。											
			□ 遅延												
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	町内会・自治会からの要望に基づき、設置基準に基づいた適正な新設及び迅速な修繕を行い、市民の安全確保に努める。防犯灯の不点灯などがあった際には地域協働・安全課へ通報してもらうよう呼びかけるほか、各戸が玄関等を点灯する一軒一灯運動を呼びかけるなど、市民意識の向上に努める。											
			■ 維持												
			□ 拡大												
			□ 縮小												
			□ 改善												
			□ 休止												
			□ 終了												
			□ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	多文化共生・平和	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち	
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。			
	施策の方向	多文化共生社会の推進			
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	4 言語の通訳及び翻訳機を配置し、外国籍市民相談窓口で外国人市民の生活に係る困り事への支援を行った。行政情報を入手することが難しい外国人市民向けに情報を発信するとともに、交通マナー講座を開催し多文化共生を推進した。		
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	留学生等の来日が活発になり外国人市民が増加し、相談窓口は引き続き重要な役割を担う。在住の長さに関わらず安心して暮らせるよう、やさしい日本語の普及に努めるとともに、生活に密着した講座を開催する。		

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
1	外国籍市民相談事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 外国人市民延べ相談対応件数	件	1,003	950	894	950			1,729	1,894	1,735	2,204	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナ感染拡大の影響が落ち着き、日常生活に関する相談が主となり、相談件数は計画値を下回った。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も外国人市民が安心して暮らせるよう寄り添った相談対応を行うとともに、外国人市民が来庁せずに必要な情報を得られるよう情報発信に努める。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
2	般諸経費			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 国際交流事業への参加者数	人	3,498	2,900	4,062	3,900			5,473	5,687	5,915	7,133	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	国際交流室Facebookや情報の拡散を担うみしまめっせんじやーを活用し、生活に必要な情報を発信した。また外国人住民のスポーツ交流会の開催や、三島市国際交流協会と協働で事業を実施し、多文化共生を推進した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	情報提供に努めるとともに、外国人市民向けの生活に密着した講座を実施し、地域の多文化共生を推進する。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	多文化共生・平和		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。									
施策の方向	国際理解の推進										
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	友好都市・麗水市からの公式訪問団の受入を実施し、国際理解の推進を行った。姉妹都市・パサディナ市からはフレンドシップ事業で学生の受入を実施し、青少年の交流機会を提供した。								
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	姉妹・友好都市と連携し、派遣事業、受入事業について継続、再開を計る。								
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
	姉妹都市公式訪問団派遣事業 全体事業概要 姉妹都市であるパサディナ市とニューブリマス市、友好都市である麗水市との相互理解及び友好親善を図るために、行政主体の公式訪問団を派遣する。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		① 公式訪問団派遣回数	回	0	0	0	1		0	0	0
		②									
		③									
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	国際的な人の行き来が難しい状態が続き、また費用面の負担も大きいことから公式訪問団の派遣は行わなかった。 。						令和 7 年度の優先度	
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	日本国内及び姉妹・友好都市の状況、渡航費用等の状況を見ながら、各姉妹・友好都市と相談し訪問団派遣の有無を判断していく。						
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了							
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
	姉妹都市交流推進事業 全体事業概要 市民の国際理解を深める機会を提供するため、姉妹・友好都市との青少年交流、教師相互派遣事業等を実施する。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		① 姉妹都市交流事業への参加者数	人	1,742	290	423	1,300		0	0	8
		②									
		③									
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	姉妹・友好都市とのオンライン交流を継続すると共に、パサディナ市からは学生の受け入れを実施し、国際理解を深めてもらう機会を提供した。						令和 7 年度の優先度	
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	姉妹・友好都市と協議し受入を継続していく。三島市からの派遣については、費用の安定や市民の意識等を確認しながら判断する。コロナ禍に確立できたオンライン交流は継続して行っていく。						
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	多文化共生・平和		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。									
施策の方向	市民団体・関係機関との協働・連携										
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市国際交流協会は、語学講座の実施や英語・中国語学習者への発表機会提供、異文化交流事業オータムフェアを継続して開催するとともに、恵方巻作り体験を初めて実施し、外国人住民に日本文化に触れてもらう機会も提供した。								
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	姉妹・友好都市との交流が活発になると考えられることから、三島市国際交流協会の地域の多文化共生意識の向上及び国際理解を深める事業を継続して支援する。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				①	国際交流事業、語学講座 、広報誌発行等自主事業 実施件数	件	23	15	16	15	1,782
				②							
				③							
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナ感染拡大防止の観点から、令和4年度に続き中止した事業もあったが、令和5年度は事業計画通りに事業を実施することができ、地域の国際理解及び多文化共生の推進に寄与した。		令和 7 年度の優先度			
				事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	□ A □ B □ C □ D			
				計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	コロナ感染症が5類に位置付けが変更されたことで、例年通りの事業に戻っていく。また、海外との行き来が活発になり、姉妹・友好都市との対面での交流が復活する予定である。					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしがやすいまち												
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。															
施策の方向		公共交通の維持・向上と利用促進															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	自主運行バスについて計画どおりの路線数を運行することができた。また、公共交通の周知及び利用促進のため、広報みしまへの記事掲載も計画のとおり実施することができた。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	計画のとおり施策を実施できているため今後も維持する。															
1	No.	事務事業名	活動内容														
	交通対策事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 生活交通確保のため、バス路線の維持、自主運行バスの運行、バス交通の活性化を推進する。	自主運行バスの路線数	路線	7	7	9	9	81, 202	52, 987	78, 941	91, 791				
				広報誌への公共交通に関する記事の掲載	回	1	1	1	1								
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	自主運行バスについて計画どおりの路線数を運行することができた。また、公共交通の周知及び利用促進のため、広報みしまへの記事掲載も計画のとおり実施することができた。						令和 7 年度の優先度							
			□ 遅延							□ A	□ B	□ C	□ D				
			□ 進展なし														
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	計画のとおり実施できているため維持する。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善										
					□ 休止	□ 終了											
					□ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしやすいまち										
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。													
施策の方向		移動制約者対策の強化													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	路線バス地域間幹線系統及び循環バス運行事業費補助金に対して補助金を計画のとおりに公布し、市民及び周辺市町の移動の手段を確保することができた。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	赤字路線を支え、市民等の移動の足を確保するため、路線維持とともに公共交通の利用促進、欠損減少の方法を検討していく。												
No. 1	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	・路線バス地域間幹線系統維持事業費補助金 富士急モビリティが運行する御殿場線に対し、沿線自治体である三島市、御殿場市、裾野市の3市で欠損額の一部を補助することで、路線の維持を行う。		① 路線バス地域間幹線系統維持事業費補助金の交付件数	件	1	1	1	2	1,651	38,954	38,447	31,268			
	・循環バス運行事業費補助金 市内の公共施設や商業施設への移動の利便性確保を図るため、循環バス事業の欠損額の一部を補助する。		② 申請に対する補助金交付件数	件		3	3	3	令和 7 年度の優先度						
			③						□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	路線バス地域間幹線系統維持事業費補助金を計画のとおりに公布し、市民及び周辺市町の移動の手段を確保することができた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	市民の裾野・御殿場方面への移動を支えていくために、沿線自治会と協力して路線を今後も維持していく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち									
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。												
施策の方向		共創のまちづくりの推進												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	ウェルビーイング推進事業では、講演会を実施し、三島商工会議所、三島市自治会連合会と共同で、「めざせ！ウェルビーイング宣言」を実施した。市内 6 地区でウェルビーイングミーティングを開催し、地域を幸せにする方法を考えた。市民活動推進事業については、団体数、利用率ともに増加した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	ウェルビーイング推進事業では、ウェルビーイングアクションを実施し、個人、団体で宣言に賛同して頂ける方を増やしていく、ラジオ番組で「教えてあなたのウェルビーイング」を放送し、幸せについて考え方行動するきっかけをつくる。市民活動推進事業については、SNSを開設し、市民活動団体へ情報発信をしていく。												
1	No. 事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
	市民活動推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
					実績	計画	実績	計画						
	全体事業概要		① 市民活動団体数	団体	427	427	432	435						
	NPO 法人、ボランティア団体などの地域活動団体に対し、市民活動センターの会議室の貸出をする。また、様々な情報を提供することなどにより、各団体の自主的活動を促進する。													
	令和 5 年度 の評価		② 会議室の利用率	%	49.8	55.5	48.4	55.2						
	■ 計画どおり													
	□ 遅延													
	□ 進展なし													
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	令和 7 年度の優先度									
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他				□ A □ B □ C □ D									
	計画対象				□ 維持									
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				□ 維持									
2	No. 事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
	ウェルビーイング推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
					実績	計画	実績	計画						
	全体事業概要		① 各地区での幸せ指数の作成	地区		1	0	0						
	市内各地区にて、地域で活動を行うキーパーソンを一堂に集め、情報交換の場とするとともに、個人の幸せから地域の幸せについて話し合う場を創出する。また会を行うことで住民同士のつながりを生み、新たな行動に結びつけたい。													
	令和 5 年度 の評価		② 12月にウェルビーイング講演会、1月～2月にかけてウェルビーイングミーティングを開催し、ウェルビーイングという言葉、そして「めざせ！ウェルビーイング宣言」を広めることができた。また、宣言への賛同者（社）を増やすための取り組みとして認定制度を3月末に立上げることができた。また当初設定した活動指標は、取り組みの中で実施しないこととなったため、令和6年度からは新たな活動指標のもと事業を推進していく。	③ 令和 7 年度の優先度	□ A □ B □ C □ D									
	事業区分													
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 環境市民部地域協働・安全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち																
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。																			
施策の方向	コミュニティ活動の支援																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	自治会活動推進事業については、自治会連合会との連絡を緊密にし、自治会長研修会等で先進的な活動を行う自治会の活動を周知する等、各自治会への支援を行うことができた。また、単独事業費補助金については、要望のあった自治会連合会、単位自治会それぞれに対する補助金を適正に支出できた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も、市と自治会・町内会との密な連携を継続し、また、自治・町内会のニーズを漏らすことなく聞き取り、支援を行っていきたい。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		自治会活動推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
			① 自治会・町内会の活動への参加率（市民意識調査より）	%	72	71.5	74.8	72	11,455	11,851	11,476	11,848									
			②																		
			③																		
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自治会・町内会の活動への参加率については目標を達成した。																
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も、継続して自治会活動の支援のため、工夫し事業に取り組んでいる自治会等の紹介を各種媒体で行っていく。														
	計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善															
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
			① 地区集会所施設整備希望自治会への補助金の交付率	%	100	100	100	100	9,056	15,920	15,303	15,220									
			② 山車の修繕等希望する自治会への交付率	%	100	100	100	100													
			③ 自治会活動保険加入自治会数	件	124	129	125	130													
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自治会活動保険の加入自治会数については、目標に達しなかったものの、集会所の修繕、山車の修繕については、全ての希望自治会への補助を行うことができた。																
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市単独事業費補助金について、引き続き、各自治会への希望調査等を行っていく。														
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部保険年金課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標		健康で福祉が充実したまち														
	施策の目的																			
施策の方向		国民健康保険の健全な運用																		
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	特定健診の未受診者に対する受診勧奨事業については、令和4年度より業者委託を行い、ナッジ理論に基づく訴求力の高いデザインの受診勧奨通知を年2回送付した。通知後の効果検証を行い、21.9%の通知効果が確認できた。 特定保健指導では、健診結果の返却時に医療機関から特定保健指導の受診勧奨をする連携体制を構築することができた。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和6年度より計画期間開始となる第4期特定健康診査等実施計画に基づき、特定健診受診率向上のため、前年度に引き続き業者委託による未受診者勧奨通知事業を行う。 特定保健指導については、医療機関での受診勧奨の体制を継続するとともに、保健師・管理栄養士が訪問を実施し実施率向上を目指す。																	
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
1	一般諸経費	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
	実績			計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算										
	全体事業概要		① 特定保健指導実施率	%	41.02	29.7	49.4	31.6	25, 142	148, 136	128, 184	144, 544								
	第3期特定健康診査実施計画に元づき、健診の受診勧奨や未受診者に対して取組みを行い受診率向上に努める。特定保健指導については、対象者に対しての通知や、医療機関からの勧奨など連携を図る。また、保健師・管理栄養士による訪問を行い、特定保健指導実施率の向上を図る。																			
			②																	
			③																	
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	医療機関で健診結果を返却する際に特定保健指導の受診勧奨の連携体制を構築することができ、対象者の健診結果への関心や意識が高いうちに面談を実施することができた。																
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	委託や特定保健指導の受診勧奨など医療機関との連携体制を継続し、実施率向上を図る。															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部保険年金課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。													
施策の方向		後期高齢者医療制度の適正な運用													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	人間ドック、健康診査事業においては、新型コロナウイルス感染症以前の状況に戻りつつあり、前年度実績を上回り概ね計画通りと考える。高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業については、庁内での連携強化も進み、活動母体である健康づくり課での介入人数は、前年度に比べ増加している。													
	□ 遅延														
	□ 進展なし														
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	後期高齢者医療制度の適正な運用については、成果に即効性はなく、継続して事業を進める事で目標が達成されていくものと考える。両事業とも今後においても、事業への参加を促すための工夫をして、成果が得られるよう継続して進めていく。													
	□ 拡大														
	□ 縮小														
	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
1	後期高齢者医療健康診査等事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 健康診査受診者数	人	6,809	7,160	7,150	8,000	9,685	10,576	120,498	138,213				
		② 人間ドック受診者数	人	153	170	165	173								
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	実績値においては、令和4年度に比べ令和5年度は伸び、ほぼ計画値に近い値となった。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、令和4年度以前のような受診控えあまり見られなかっただけ、コロナ以前の状態に戻りつつあると考えられる。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も引き続き、未受診者に対してのアプローチを考慮して事業を継続していく。											
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
2	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 健康教育・実施回数 (65 歳以上) (ポピュレーションアプローチ)	回	48	55	62	60	1,323	2,334	1,492	2,437				
		② 健康教育・参加者数 (65 歳以上) (ポピュレーションアプローチ)	人	1,203	1,378	1,224	1,503								
		③ 健康管理訪問事業・訪問件数 (75 歳以上) (ハイリスクアプローチ)	件	329	281	279	281								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	健康教育 (ポピュレーションアプローチ) は、令和4年度開催していなかった通いの場でも開催することができ、計画回数を超えて実施できた。参加者数は計画には届かなかったものの令和4年度に比べて増加しており、総じてコロナ禍からの回復を進めることができた。訪問事業 (ハイリスクアプローチ) は、計画に僅かに届かない件数であったが、介入人数は増加した (R4 : 244 人, R5 : 252 人)。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	新型コロナウイルスの5類移行や、被保険者数の増加により、通いの場の参加者は今後も増えていくと思われる											
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部保険年金課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標		健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。													
施策の方向		国民年金制度の周知													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広報「みしま」と市ホームページにおけるコンテンツを利用した啓発を計画どおりに実施した。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	制度変更に即しながら、継続して計画どおりに実施していく。												
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）						
	国民年金制度啓発事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要			① 広報「みしま」への掲載 件数		件	21	21	21	21	0	0	0		
	国民年金制度の周知のため、広報「みしま」と市ホームページにおけるコンテンツを利用した啓発を行う。					件	28	30	30	30					
						件									
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広報「みしま」と市ホームページにおけるコンテンツを利用した啓発を計画どおりに実施した。										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	② 市ホームページのコンテ ンツ数	件	28	30	30	30	令和 7 年度の優先度				
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止							□ A	□ B	□ C	□ D	

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち																
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。																			
施策の方向		総合的な健康施策の推進																			
令和 5 年度 の評価	令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり 健幸づくりアプリ「KENPOS」の会員数は目標達成には至っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 健幸マイレージの参加者数はコロナ前の水準に回復した。 <input type="checkbox"/> 進展なし 企業・市民との協働事業は、イベントや事業所に出向き、測定事業を実施しており件数は増加した。 健幸アンバサダーは、保健委員を対象とした養成・フォローアップ講座を通じて継続的な活動を促した。																			
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 健幸づくりアプリ「KENPOS」では、若い世代の掘り起こしに主眼を置いたポイント付与等により、利用者の拡大を図っていく。 <input type="checkbox"/> 拡大 健幸マイレージは番号登録制を導入し、更なる参加促進を図っていく。 <input type="checkbox"/> 縮小 健康経営等を通じて健幸鑑定団として積極的に企業や店舗に出向くことや、健幸アンバサダーによる口コミを活用し健康情報の発信に努めていく。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善																			
No.	事務事業名	活動内容							コスト (事業費 : 千円)												
1	スマートウェルネスみしま推進事業 全体事業概要 健康をまちづくりの中核に位置付け、あらゆる分野に健幸の視点を取り入れる「スマートウェルネスシティ構想」による「健幸」都市づくりを進める。 すべての市民が健康づくりに取り組むことや、生きがい・きずなづくり、地域活性化・産業振興につながる様々な取り組みを庁内連携、市民協働により行う。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
		① 企業・市民との協働事業実施 (健幸鑑定団・健康経営等)	回	10	10	22	15	16,723													
		② 健幸アンバサダー認定者数	人	808	850	815	850	11,853													
		③ 健幸づくりアプリのユーザー数	人		5,000	3391	10,000	10,532													
		令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり 健幸づくりアプリ「KENPOS」により、より幅広い世代の健康無関心層にアプローチし、会員数の増加に努めたが、目標達成には至っていない。健幸マイレージの参加者数はコロナ前の水準に回復した。 企業・市民との協働事業は、イベントや事業所に出向き、測定事業を実施した。 健幸アンバサダーは、保健委員を対象とした養成・フォローアップ講座を通じて継続的な活動を促した。		令和 7 年度の優先度																
		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止								□ A □ B □ C □ D									
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了		健幸づくりアプリ「KENPOS」では、若い世代の掘り起こしに主眼を置いたポイント付与等により、利用者の拡大を図っていく。健幸マイレージは番号登録制を導入し、更なる参加促進を図る。 健康経営等を通じて健幸鑑定団として企業や店舗に出向くことや、健幸アンバサダーによる口コミを活用し、健康情報の発信に努めていく。											
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち														
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。																	
施策の方向		健康づくりの推進																	
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行なうなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。																
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。																
No. 事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）												
2	三島市立保健センター整備事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
	全体事業概要			① 「公共施設保全計画」における保健センター分の進捗率（各年度計画分）	実績	%	100	100	0	100	5, 196	0	0	0					
	保健センターの建物の老朽化にともない、保守点検を行い順次修理する。				計画														
					実績														
	令和 5 年度 の評価				計画														
	事業区分			② ③	決算						令和 7 年度の優先度								
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他				当初予算						□ A		□ B						
	計画対象				決算						□ C		□ D						
	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				各種緊急修繕を行い適正な施設管理を行った。本館屋上の仕上げ材修繕は、本館機能の新庁舎への移転を見据え、ペンディングしている。														
					令和5年度から、小規模修繕は包括管理委託の中に含まれ、効率的な管理を行っている。														
No. 事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）												
2	健康とスポーツ推進事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
	全体事業概要			① みしま健幸体育大学講座 参加者数	実績	人	420	600	515	600	1, 655	2, 855	2, 971	1, 338					
	多くの市民がこれまで以上に気軽に運動・スポーツに参加できるようスマートウェルネスみしまアクションプランに基づき、いつでも、どこでも、だれでも運動・スポーツを愉しむことができる場や機会の創造を図る。				計画														
					実績														
	令和 5 年度 の評価				計画						令和 7 年度の優先度								
	事業区分			② ③ ノルディックウォーキング体験会回数	決算						□ A		□ B						
	計画対象				当初予算						□ C		□ D						
					みしま健幸体育大学やノルディックウォーキング講座において、運動・スポーツプログラムの講座の実施に加え、子育て世代を対象に日常の中で楽しみながら体を動かすことができる「アーバンスポーツ」の体験等を実施した。ウォーキングイベントは民間企業とコラボし、健康無関心層の参加の入口を提供したが、目標件数には達しなかった。														
	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象				みしま健幸体育大学では、高齢者や女性の運動習慣化をはかるため、引き続き身近な場所でできる運動の場をつくりしていく。また、スポーツ実施率の低い30~40代をターゲットにサイクリングイベントの実施や女性のスポーツ習慣化に向けた企画案を作成する。ウォーキングイベント等については、民間と連携をしながら健康無関心層の人たちが運動するきっかけとする場を提供していく。														
					□ 延長														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち															
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。																		
施策の方向		健康づくりの推進																		
3	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行なうなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
4	健康づくり地区組織活動事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
		実績		実績	計画	実績	計画	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
		① むし歯を経験した幼児の割合（5歳児）	% % %	21.6 5.33 5.33	21.0 6.0 6.0	19.2 4.3 4.3	20.0 6.5 6.5	12,717 12,670 11,328	12,232	令和 7 年度の優先度										
										□ A	□ B	□ C								
										□ D										
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	本市においては中学生の齲歯罹患率が高い傾向があるが、幼児については令和3年度は微増となったものの、改善傾向にある。																
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	三島市健康づくり計画に基づき、幼児期から高齢者まで切れ目のない歯科口腔保健事業を推進する。																
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	幼児期のフッ化物事業を継続実施するほか、高齢者の健康を維持し、健康寿命の延伸を図るうえで口腔機能の低下を予防することが重要であるとされており、その対策も重視していく。																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
5	健康づくり地区組織活動事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
		実績		実績	計画	実績	計画	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
		① 町内別健康相談会の実施回数	回	8	10	30	15	2,085	2,201	2,143	2,065	令和 7 年度の優先度								
												□ A	□ B							
												□ C	□ D							
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナウイルス感染症が5類になったことから、町内健康相談会の実施回数および参加者数が増加した。また、ゲートキーパー養成講座は、企業や保健委員に向けてゲートキーパー養成講座を実施した。																
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	誰もが健康で生きがいと潤いのある生涯を過ごすことができる地域づくり、そして市民と協働の健康づくりを推進するため、三島市保健委員会を中心とし、町内別健康相談会やみしま体操の普及など、市民が楽しく参加できるイベントや、自殺対策を含む心と身体の健康づくりを推進する事業を行う。																
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)																
		□ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 ■ 改善 □ 終了	保健委員会のあり方を検討する中で活動を見直し、保健委員の資質向上のための研修を増やしたり、各町内における独自の取り組みを促していく。また、ゲートキーパー養成講座については、商工会議所との連携などにより職場のメンタルヘルスの側面からゲートキーパーを養成していく。																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。															
施策の方向		健康づくりの推進															
5	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行なうなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。														
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。														
No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
6	母子保健事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		①	1歳6か月児健康診査受診率		%	98.8	98.8	98.7	98.8	75,427	90,045	80,601	79,002			
	妊婦相談の充実や新生児の全戸訪問及び関係各課・地域との連携により子育て支援に取り組む。こども家庭センター（旧子育て世代包括支援センター）を拠点として、妊娠・出産包括支援事業を継続する。母子保健医療として、妊娠婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査、乳幼児健康診査などを実施する。																
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		地区担当保健師による未受診者フォローをタイムリーに行なうことができ、高い受診率を維持できた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		引き続き、要フォローケースの早期受診勧奨につなげていきたい。また、令和6年度よりフッ化物塗布の同日実施を行うため、対象者の利便性向上が見込まれる。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															
No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
6	市単独事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		①	補助を受け不妊・不育症治療を受けた人の人数（各年度）		人	130	180	122	140	19,836	20,450	16,586	19,450			
	不妊・不育に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るために治療費の一部を助成する。里帰り等で指定外医療機関での妊娠婦健康診査及び新生児聴覚スクリーニング検査受診者に対して、費用の一部を助成する。																
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和4年度から保険適用が拡大されたことにより申請件数及び申請額は減少したが、不妊治療全体に占める特定不妊治療者の割合は昨年度と比較し増加、妊娠率は4割を超えていている。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他															
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		保険適用対象外や先進医療等を実施した場合は、依然として経済的負担が大きい。経済的負担で妊娠を諦めることがないよう、引き続き実施していく。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。													
施策の方向		健康づくりの推進													
7	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類となったことで、各種事業を円滑に推進することが出来るようになり、アーバンスポーツ体験やサイクリングの体験会など新たな取り組みも行なうなど、概ね計画どおりに推進することが出来たが、高齢者人口の増加などに伴い、検診受診率が低下傾向であることなどが課題となっている。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	自らの健康は自ら管理することを基本に、市民の健康維持と健康リテラシーの向上のため、各種事業を継続していく。また、保健委員会による健康づくり地区組織活動のあり方を見直していくとともに、労働力の維持向上や少子化対策も念頭に、働き世代や子育て中の女性をターゲットとしたスポーツ・運動による健康づくりに注力していく。また、健康日本21（第3次計画）において重要視されている「自然と健康になれる環境づくり」にも取り組んでいく。												
8	事務事業名		活動内容												
	健康診査事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	市民が自らの健康状態を自覚し、健康の保持・増進に向け、各種がん検診を実施する。また、がん検診で要精密検査となった方については、がん早期発見、早期治療に繋げるべく受診勧奨に努め、精密検査受診率向上を図る。		① 大腸がん検診受診率	%	15.2	16	15.1	16	372, 320	395, 141	379, 528	390, 928			
			② 乳がん検診受診率（地域保健・健康増進事業報告）	%	23.0	26	23.0	26							
			③												
			令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	がん検診を受けることが特に推奨されている40～69歳は前年度と比較して受診率が向上しているが、70歳以上は前年度と比較して受診率が低下している。 高齢者人口の増加に伴い、検診受診率が低下傾向であると考えられる。						令和 7 年度の優先度				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	特に受診が推奨される年齢に対する検診受診勧奨キャンペーンなどの実施により、受診率向上につなげる。						□ A □ B □ C □ D				
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
9	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
	食育推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	三島市健康づくり計画に基づき、「健やかな体を保つ食生活の実践」「豊かな“こころ”と“つながり”を育む食文化づくり」「三島らしい食文化の醸成」を施策方針に食育事業を推進する。		① 食育に関心のある人の割合（市民意識調査）	%	72.6	76.3	76.9	77.5	2, 642	3, 201	2, 823	3, 748			
			②												
			③												
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	幼稚園や小学校において、本物のだしを味わう味覚教室や、料理教室、栄養の話など食育講話を実施した。また、離乳食講習会においては、新型コロナウイルス感染症が5類となったため、離乳食サンプル試食・グループワークによる交流機会の提供などを行った。						令和 7 年度の優先度				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	味覚教室、料理教室、栄養の話などを通じた食育の推進や、食育アプリ（スケッチクック）を利用したデジタル食育の推進を継続する。また、自然と健康になれる環境づくりとして健幸づくりアプリ「KENPOS」を活用した新規事業を立ち上げるほか、若年層の食育意識向上のため、家庭、地域、学校などが一体となった事業を再開していく。						□ A □ B □ C □ D				
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。												
施策の方向	医療体制の充実													
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	広域連携により地域医療体制を確保していくために開催される各種会議に出席した。											
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も引き続き広域連携による地域医療体制の確保のため、各種会議に出席し協議検討していく。											
No. 1	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)						
	市内医療機関との連携や広域での医療体制構築			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要 市医師会や県東部地域の自治体と協議や検討を行い、医療連携体制の拡充を図る。					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
				①	広域医療体制に関する会議等の開催及び参加	回	6	6	6	6	0	0	0	
				②										
				③										
				令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	広域連携により地域医療体制を確保していくために開催される各種会議に出席した。							
						<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も引き続き広域連携による地域医療体制の確保のため、各種会議に出席し協議検討していく。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)			<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止								
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部健康づくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	健康・医療		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通して心身ともに健康で充実した生活を送り、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えること。												
施策の方向		安心できる救急医療体制の構築												
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	休日夜間等に緊急を要する患者への迅速な対応を行い市民のいのちを守るため、各種救急医療体制を確保した。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も引き続き、各種救急医療体制を確保していく。 また、令和6年10月から、救急安心電話相談窓口（#7119）を導入しその周知を図る。											
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）					
	救急医療事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要 休日や夜間等に緊急を要する患者に迅速に対応を行い、市民の生命を守るために各種救急医療体制の充実を図る。					実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				① 安心して医療サービスを受けることのできる環境の満足度	%	48.2	48	65.9	49	242,615	253,726	265,584	255,387	
				② 休日・夜間の救急医療体制の充実の満足度	%	34.3	50	48.9	50	令和 7 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	休日夜間等に緊急を要する患者への迅速な対応を行い市民のいのちを守るため、各種救急医療体制を確保した。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	今後も引き続き、各種救急医療体制を確保していく。 また、令和6年10月から、救急安心電話相談窓口（#7119）を導入しその周知を図る。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部スポーツ推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スポーツ		基本目標		健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。															
施策の方向		スポーツによる健幸都市づくり															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共施設保全計画に基づき、令和 5 年度をもって長伏プールの営業を終了し、今後の整備に向け解体手続きに着手した。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 5 年度計画値を上回った。														
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	長伏プールは解体工事を行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。														
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）								
	市営長伏グランド整備事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要			①	長伏グランド A 利用者数		人	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	安全快適に利用できるよう スポーツ施設の整備を行うとともに、長伏 A グランドの整備・改修を行う。				19,365			19,400		16,718	19,800		0	22,000	21,560	0	
												令和 7 年度の優先度					
				②													
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	長伏グランド A を安全快適に利用できるよう整備、改修を行ったために実施設計業務を行った												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他													
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														
No. 2	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）								
	市営長伏グランド管理運営事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要			①	長伏グランド利用者数		人	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	市営長伏グランドを安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行う。				42,508			43,000		39,377	43,500		2,348	1,850	1,994	3,287	
												令和 7 年度の優先度					
				②													
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	安全快適に利用できるよう適切な維持管理を実施した												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他													
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部スポーツ推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スポーツ	基本目標	健康で福祉が充実したまち		
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。				
	施策の方向	スポーツによる健幸都市づくり				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共施設保全計画に基づき、令和 5 年度をもって長伏プールの営業を終了し、今後の整備に向け解体手続きに着手した。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 5 年度計画値を上回った。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	長伏プールは解体工事を行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
3	市営プール管理運営事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① プール利用者数	人	11,994	12,000	15,096	6,000			15,078	15,648	15,205	8,594	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	長伏プールのお別れイベントに多くの来場があり、利用者人数が大幅に伸びた。上岩崎プールも令和 4 年度よりも多くの来場があった。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度末をもって長伏プールの営業を終了した。今後は上岩崎プールを維持管理し営業を継続していく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 維持 □ 拡大 ■ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										
	今後の方向性 (改善措置等)		令和 7 年度の優先度										
	□ A	□ B	□ C	□ D									

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
4	スポーツ推進事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 週1回以上のスポーツ実施率	%	59.4	62.5	56.6	63.5			7,359	5,681	4,998	8,550	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 7 年度の優先度										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 □ 拡大 ■ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ A □ B □ C □ D										
	今後の方向性 (改善措置等)		例年 4 月 29 日に実施しているスポーツデーでは、過去最高となる 1,806 人の来場があった。										
	□ A	□ B	□ C	□ D									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部スポーツ推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち																					
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。																								
施策の方向		スポーツによる健幸都市づくり																								
5	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公共施設保全計画に基づき、令和 5 年度をもって長伏プールの営業を終了し、今後の整備に向け解体手続きに着手した。市営長伏グランド等、施設の維持管理を適切に実施し、体育施設利用者数は令和 5 年度計画値を上回った。																							
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	長伏プールは解体工事を行い、長伏プール跡地及び長伏公園を一体的に整備することから、みどりと水のまちづくり課へ移管を行う。																							
No.		事務事業名	活動内容																							
6	体育施設整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算													
	全体事業概要		① 市立の体育施設（社会体育施設）の利用者数		人	447,446	500,000	521,183	350,000	68,701	64,299	67,750	780,616													
	スポーツ施設の整備を行うとともに、既存施設を安全、快適に利用できるよう整備、改修を行う事業。公共施設マネジメント計画に基づき令和 6 年度に市民体育館大規模改修を行う。																									
	令和 5 年度 の評価		②																							
	事業区分		■ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		施設の利用者数も回復し、計画値を上回った。		令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D												
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																							
No.		事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）																	
6	体育施設管理事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算													
	全体事業概要		① 指定管理者のモニタリング及びミーティング回数		回	5	5	5	5	143,602	138,114	137,807	162,854													
	市内の体育館、グラウンド、テニスコート、プール、広場を安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持・管理を行う。																									
	令和 5 年度 の評価		②		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		モニタリング 1 回、ミーティング 4 回を実施。指定管理者とは常時密に連絡し合い、利用者に安心、快適に利用してもらっている。			令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D												
	事業区分																									
	計画対象																									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)

課名 健康推進部スポーツ推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。															
施策の方向		暮らしを豊かにするコミュニティスポーツの推進															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	学校体育施設開放事業では、小中学校のグラウンド、体育館、格技場等を団体へ開放した。グラウンドナイターでは利用者が微増した。市民のスポーツ活動の推進、健康づくりのため各スポーツ団体の事業費の一部を補助した。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	地域団体やスポーツ団体のスポーツ活動の場として、学校開放事業を継続して実施していく。また、各スポーツ団体の活動費の補助を継続していく。															
1	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
	学校体育施設開放事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		①	グラウンドナイター利用 人数		人	22, 158	24, 500	22, 300	25, 000	7, 079	6, 959	6, 820	6, 645			
	社会体育施設の不足を補い、地域スポーツの推進を図るため、市立小中学校21校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で市内スポーツ団体等に開放する。			学校体育施設利用団体登録数		団体	197	200	194	203							
											令和 7 年度の優先度						
	令和 5 年度 の評価		③	■ 計画どおり		教育委員会、学校と連携し、学校開放事業の継続的かつ安定した運営を行うことができた。							□ A □ B □ C □ D				
	□ 遅延			□ 進展なし													
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持		教育委員会、学校と連携を図り、ネット予約の導入を推進していく。											
	□ 拡大			□ 縮小													
	計画対象			□ 改善													
2	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
	市単独事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		①	市民運動会小学校区大会 参加者数		人	4, 624	8, 000	11, 460	10, 000	9, 812	10, 704	10, 447	10, 954			
	市民のスポーツ活動の推進及び健康づくりのため、各スポーツ団体の事業の一部を補助する。			小学校区体育振興会事業 参加者数 (トリム含む)		人	11, 633	10, 000	19, 066	10, 500							
	・市民運動会小学校区大会補助金 ・N P O 法人三島市体育協会補助金 ・小学校区体育振興会補助金 ・スポーツ少年団補助金 ・三島成市駅伝大会補助金 等			③ スポーツ少年団事業参加 者数		人	266	400	427	450							
	令和 5 年度 の評価		③	■ 計画どおり		13小学校区で市民運動会が開催され、参加者数が計画値を上回った。スポーツ少年団では、少年団を身近に感じ少年団員を増やしていくため新たな取組みとしてスポーツ少年団体験会を行った結果、少年団事業参加者数が大幅に伸びた。							□ A □ B □ C □ D				
	□ 遅延			□ 進展なし													
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持		各校区の事業や運動会については、三島市体育振興会連絡協議会で情報を共有するなどして、できるだけ多くの事業が実施できるよう市としても支援していく。											
	□ 拡大			□ 縮小		スポーツ少年団については、体験会イベントが好評だったため、各少年団と協議のうえ継続実施を検討していく。											
	計画対象		□ 改善		□ 休止		□ 終了		□ 廃止								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部スポーツ推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スポーツ		基本目標	健康で福祉が充実したまち								
	施策の目的	運動・スポーツを行うことが生活習慣の一部となり、すべての市民が、心身共に健康な生活を営むことができる社会を創出すること。											
施策の方向		次世代を担う子どもたちのスポーツ環境の整備											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	1歳 6 カ月児健康診査を受診した子どもを対象に、親子で体を動かす遊びに役立つ玩具を配布するとともに、静岡県が作成した幼児期の体を使った遊びを啓発する動画を放映した。また、順天堂大学との連携協定に基づき実施している幼稚園や保育園での運動遊び教室をスポーツ庁視察のもと幼稚園 1 園で実施した。	□ 遅延										
	□ 進展なし												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	1歳 6 カ月児健康検査は、コロナ禍を経て健診方法が変更になったことから、かつて実施していた運動遊び実技指導は出来なくなつたが、現在の方法で引き続き幼児期からの体を動かす遊びの大切さを伝えていく。一方、順天堂大学との連携により実施している幼保へ出向き行う運動遊び教室や体力測定事業は地元の指導者を育成しながら、より多くの園で実施できるよう拡大していく。											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
1	スポーツスタート事業 全体事業概要 乳幼児の1歳半健診時に、親子で触れ合う軽い運動を紹介する。また、順天堂大学と連携し、市内の幼稚園、保育園において体力測定、運動遊びを実施し、体力の向上を図るとともに、地域の指導者にも運動遊び教室に携わってもらうことで、事業の拡充をしていく。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		① 親子運動遊び教室参加率	%	0	100	100	100	648	672	670	550		
		②											
		③											
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	1歳半健診時の実施方法がコロナ禍以降変更となり、実技指導の実施が出来なくなつたが、各家庭で実施できるように資料と知育玩具の配布を行い、会場で親子運動遊びのDVDを上映した。						令和 7 年度の優先度			
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	□ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	■ 拡大 □ 改善 □ 終了	知育玩具を配布するとともに、健診の待ち時間を活用し、親子で取り組める運動遊びプログラムに関する動画を視聴できるようにし、家庭での継続的な運動実施に向けた啓発を行う。							
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 今後の方向性 (改善措置等)		また、幼稚園、保育園で行う運動遊び教室や体力測定事業を地域の指導者の活用により拡充し実施していく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部地域包括ケア推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向	高齢者の生きがいづくりの推進											
	令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	シルバー人材センターの会員拡大のための普及啓発、就業開拓や適正就業の推進のための相談会や講習会などの開催、安全就業の強化のための講習会の実施など様々な取り組みを行った。しかし、コロナ禍で減少した会員数の増加には至らなかった。									
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	シルバー人材センターの普及啓発や就業機会開拓にさらに力を入れ、臨時的かつ短期的または軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために、知識、経験等を生かした就業機会を提供していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	国・県支出金を伴う事業費補助金（地域包括ケア推進課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要	① シルバー人材センター会員数	人	664	760	665	670	12,000	12,000	12,000	12,000	
	高齢者就業機会確保事業費補助金事業費（企業提案事業等）											
	臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のために、知識、経験等を生かした就業機会を提供し、高齢者の就業機会の確保と活力ある地域づくりに寄与するシルバー人材センターに対し、市重点施策推進事業費の一部を支援する。											
	令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	人手不足が深刻化する中、受注拡大を目指したが、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した受注件数とは隔たりがあり、会員数も伸び悩んでいる。				令和 7 年度の優先度					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	② 今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き会員募集の周知を行い、会員拡大・就業拡大に努める。						
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象										

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部地域包括ケア推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向		健康づくりの推進と介護予防の充実										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	高齢者が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、介護予防活動の普及・啓発のため、介護予防講座や地域で活動する団体への活動支援、地域リハビリテーション活動等を実施した。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も事業の見直し、修正をしながら継続して実施していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	一般介護予防事業（地域包括ケア推進課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要 65歳以上のすべての市民を対象に、介護予防に関する普及啓発や地域の介護予防の支援などを行う。	① ② ③	介護予防普及啓発事業参 加人数	人	3,236	2,570	3,555	3,290	13,205	17,048	14,109	16,901
			地域介護予防活動支援事 業参加人数	人	531	360	1,225	570				
			地域リハビリテーション 活動支援事業実施回数	回	39	27	110	42	令和 7 年度の優先度			
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	高齢者の介護予防に繋がる講座を実施するほか、ボランティア等の人材育成のための研修会や地域活動支援に係る講座を実施している。また、地域の通いの場においてリハビリテーション専門職等の知識や視点を活かし、高齢者の介護予防取組強化を目指した事業を実施している。これらにより、計画通り事業を実施できている。				□ A □ B □ C □ D				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	実施した講座について適宜見直しを行い、多くの方に参加していただけるような講座設定を行い普及・啓発を図るほか、地域の介護予防活動の育成、支援を継続的に行っていく。					
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善	また、今後もリハビリテーション専門職等が市内通いの場に介入できるよう、継続して事業を実施していく。					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部地域包括ケア推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。												
施策の方向		包括的支援の推進												
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	街中ほっとサロン、シルバーコンシェルジュ、地域包括支援センター、市医療介護連携センター等において多機関、多職種と連携して各種相談支援事業、研修、会議を開催した。地域ケア会議推進事業では多職種連携強化、自立支援に向けて課題抽出と解決に向けて検討し、地域で高齢者を支えるネットワーク強化、体制整備を進めた。各事業とも概ね目標値を達成し、地域包括ケアシステム構築に寄与した。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和6年3月策定の高齢者保健福祉計画等に基づき、各事業を継続し課題解決を行い、包括的支援体制の強化に努める。多分野多機関との連携のもと複雑化・複合化する高齢者の相談に的確に支援する地域ネットワークの深化、支援体制強化のための地域包括支援センター増設の準備を進める。また、医療分野と介護分野における多職種の連携促進と市民への普及啓発のための事業を継続する。											
No. 事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)						
高齢者くらし相談事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
1	高齢者くらし相談室「街中ほっとサロン」を中心部の街中に設置し、多くの高齢者が気軽に悩みごとや困りごとを相談できる場所を提供する。相談室で受けた相談は適切な支援ができる窓口へ繋ぎ、高齢者の心身の健康の保持増進及び地域での安心した生活の維持・継続を促進する。			① 街中ほっとサロン来所者数	人	10,706	7,200	6,344	7,000	6,541	8,286	6,676	7,206	
				②						令和 7 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
事業区分			令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	みしまタニタ健康くらぶのリーダーライターの設置が令和4年12月までで終了し、令和5年度は健幸マイレージが6月から1月にかけて行われたが、来所者数は大きく減少した。									
計画対象			今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き事業の周知と P R を行い、利用者の増加に繋げていきたい。									
No. 事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)						
地域包括支援センター運営事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
2	地域包括ケアの実現に向けて、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務などを行う地域包括支援センターを設置し、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。			① 地域包括支援センター設置数	箇所	5	5	5	5	94,627	96,202	95,087	97,308	
				② 研修、会議、講座等開催回数 (包括的・継続的ケアマネジメント)	回	234	180	258	200	令和 7 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
事業区分			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市内 5 つの日常生活圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行っている。令和5年度は、新型コロナウイルスの第5類感染症の移行に伴い、関係機関とのネットワークの構築（勉強会等）や地域における活動の機会が増加した。									
計画対象			今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	高齢者が住み慣れた地域で安心した生活ができるよう、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を引き続き実施し、関係機関との連携や地域への活動を行っていく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）				課名	健康推進部地域包括ケア推進課		作成日	令和 6 年 8 月 1 日					
概要	施策名	高齢者保健・福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。											
施策の方向	包括的支援の推進												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	街中ほっとサロン、シルバーコンシェルジュ、地域包括支援センター、市医療介護連携センター等において多機関、多職種と連携して各種相談支援事業、研修、会議を開催した。地域ケア会議推進事業では多職種連携強化、自立支援に向けて課題抽出と解決に向けて検討し、地域で高齢者を支えるネットワーク強化、体制整備を進めた。各事業とも概ね目標値を達成し、地域包括ケアシステム構築に寄与した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和6年3月策定の高齢者保健福祉計画等に基づき、各事業を継続し課題解決を行い、包括的支援体制の強化に努める。多分野多機関との連携のもと複雑化・複合化する高齢者の相談に的確に支援する地域ネットワークの深化、支援体制強化のための地域包括支援センター増設の準備を進める。また、医療分野と介護分野における多職種の連携促進と市民への普及啓発のための事業を継続する。										
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
	在宅医療・介護連携推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	① 在宅医療介護連携推進会議、講演会、研修、講座等の開催回数	回			9	12	12	11	4,178	4,541	4,314	4,507	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域医療講座や出前講座により人生会議や看取りガイドについて周知を行った。令和3年度に作成した入院時の情報提供書についての効果測定のため、アンケート調査を行った。多職種間の連携を図る目的で研修会を実施した。看取りケア支援部会を立ち上げ、住民自らが希望する方法で療養が出来るよう看取り場面における課題や対応策の検討を行った。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	在宅生活に必要な医療機能として4つの場面のうち、2場面は専門部会を立ち上げているため、他の2場面の検討をどのようにすすめていくかの方向性を決める。住民自らが希望する方法で療養ができるよう、看取り場面における課題や対応策の検討を継続し、看取りケア人生会議や看取りガイドについてさらなる周知を行うとともに、在宅生活を支える専門職の多職種間の連携を図るために研修会を開催する。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					
	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
No. 4	地域ケア会議推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	① 地域ケア会議の開催回数	回			46	40	38	40	180	380	239	415	
	②												
	③												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域ケア個別会議の開催数は減少したが支援の状況に応じてケース会議等を開催した。自立支援サポート会議では、助言者へのアンケートや検討事例のモニタリング調査の結果を踏まえ、令和5年度より助言者連絡会を実施するとともに検討事例数を変更し、より効果的な会議となるよう進めた。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	自立支援・重度化防止等に資する観点のもと、多職種と連携して個別事例の検討を行う地域ケア会議の活用を進め社会基盤整備に向け抽出された課題解決に取り組む。助言者へのアンケートや検討事例のモニタリング調査の結果を踏まえ、より効果的な会議となるよう、開催方法等を随時検討していく。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）				課名	健康推進部地域包括ケア推進課		作成日	令和 6 年 8 月 1 日					
概要	施策名	高齢者保健・福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。											
施策の方向		認知症施策の総合的な推進											
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症の人やその家族を支援するための相談支援体制の充実や、行方不明時の見守りに関する事業の普及啓発が進み、概ね計画どおりとなった。認知症サポーターの養成者数は計画値に達していないものの、養成したサポーターが地域で認知症の人やその家族を支えるボランティアとして活動できるような支援を進める事ができた。また、若年性認知症の人への支援として本人ミーティングを新たに開催、若年性認知症本人を講師とした講演会等の実施や本人と家族を一体的に支援する事業に積極的に取り組み、認知症施策の総合的な推進に寄与した。										
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 6 年 3 月策定の高齢者保健福祉計画等に基づき、改善充実を図りながら引き続き各種事業を継続する。認知症地域支援推進員による地域づくりの強化を図るため活動の整理を行うとともに、個別相談や事業では認知症の人及びその家族の視点を重視し、話しやすい環境や機会を提供していく中でニーズを把握し、認知症施策への反映に努め、認知症施策を推進していく。										
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）				
	認知症高齢者見守り事業（地域包括ケア推進課）			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	実績	計画	実績			計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	認知症サポーターの養成者数	人	404			10840	10,412	11420	262	426	365	491	
	認知症サポーター養成講座の開催回数	回	18	25	26	24	令和 7 年度の優先度						
	認知症高齢者等見守り登録事業の登録者数累計	人	145	123	180	185	□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり □ 遅延 ■ 進展なし	認知症サポーター養成講座は、一般住民のほか金融機関やスーパーマーケット、専門学校等で実施し、幅広い年齢層への知識の普及を行った。計画値には達していないが、ちらしや広報等で周知を行うとともに、講師の活動支援を行い開催回数の増加に努めた。見守り登録事業に関しては市内医療機関や企業、居宅介護支援事業所へ周知を行い、目標を上回る登録者数となった。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	認知症サポーター養成講座の開催に向け、さらなる周知や開催方法の工夫を行っていく。認知症サポーターの量的な拡大を図る事に加え、認知症サポーターがより学びを深め、認知症の方やその家族を支える担い手となることができるよう、他事業と連携しながら育成していく。見守り登録事業に関しては今後も周知活動を継続し、地域での見守り体制づくりの推進を図っていく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 休止 □ 廃止	■ 改善 □ 終了								
	No. 2	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）			
認知症初期集中支援推進事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
実績		計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
認知症初期集中支援チームのチーム員人数		人			9	9	9	9	379	1,046	692	969	
認知症初期の支援として、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、必要な医療や介護の導入・調整と家族支援を包括的・集中的に行う認知症初期集中支援チームを配置し、自立生活を支援する。		①	令和 7 年度の優先度										
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症サポート医1名、地域包括ケア推進課より3名、各地域包括支援センターよりそれぞれ1名ずつ選出し、9名でチーム員を構成。定期的にチーム員会議等で事例検討を行いながら、初期集中支援を実施した。また自分でできる認知症の気づきチェックリストの送付により早期からの相談を促し、定期的なもの忘れ相談会を開催し対象者の把握に努めた。										
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員との連携を深め、各圏域で初期集中支援ができるようにしていくとともに、チームの周知を行う。認知症疾患医療センターや三島市医師会等、関係機関との情報共有を図り、ファイブ・コグ、もの忘れ相談、自分でできる認知症の気づきチェックリストなど他事業と連携して早期からの支援に繋げていく。							
計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 休止 □ 廃止	■ 改善 □ 終了								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）				課名	健康推進部地域包括ケア推進課		作成日	令和 6 年 8 月 1 日					
概要	施策名	高齢者保健・福祉			基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。											
施策の方向	認知症施策の総合的な推進												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症の人やその家族を支援するための相談支援体制の充実や、行方不明時の見守りに関する事業の普及啓発が進み、概ね計画どおりとなった。認知症サポーターの養成者数は計画値に達していないものの、養成したサポーターが地域で認知症の人やその家族を支えるボランティアとして活動できるような支援を進める事ができた。また、若年性認知症の人への支援として本人ミーティングを新たに開催、若年性認知症本人を講師とした講演会等の実施や本人と家族を一体的に支援する事業に積極的に取り組み、認知症施策の総合的な推進に寄与した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 6 年 3 月策定の高齢者保健福祉計画等に基づき、改善充実を図りながら引き続き各種事業を継続する。認知症地域支援推進員による地域づくりの強化を図るため活動の整理を行うとともに、個別相談や事業では認知症の人及びその家族の視点を重視し、話しやすい環境や機会を提供していく中でニーズを把握し、認知症施策への反映に努め、認知症施策を推進していく。										
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）				
	認知症地域支援・ケア向上事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	① 認知症地域支援推進員の人数	人			8	8	8	8	5,703	7,613	7,049	8,969	
	② 認知症カフェの利用延べ人数	人	1,789	1,550	2,257	1,575	令和 7 年度の優先度						
	③ 認知症本人ミーティング及び家族会の開催回数	回	17	16	16	17	□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症地域支援推進員を8人配置し、認知症カフェや相談支援、認知症に関する普及啓発を通じて、認知症の人と家族を支える事業を推進した。認知症カフェについては、感染症対策を考慮しつつ市内5か所及び出張にて実施し、前年度を上回る参加者数となり、地域の居場所となっている。認知症家族会や本人ミーティングを通して意見交換を行い、認知症の人と家族のニーズを取り入れた事業を行うことができた。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	認知症地域支援推進員を継続配置する。直営の認知症カフェにおいては、今後も認知症の人及びその家族や地域住民の居場所・交流の場として機能するよう効果的な運用を進め、各地区の認知症カフェにおいては継続した運営支援を行っていく。事業内で把握した認知症本人や家族のニーズを踏まえ、施策の展開を図る。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					
	No. 4	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
認知症センター活動促進・地域づくり推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
実績				計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
① チームオレンジ配置数				チーム	1	1	1	1	40	127	30	117	
②						令和 7 年度の優先度							
③						□ A	□ B	□ C	□ D				
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	認知症センターの更なる活躍の場として、令和3年4月にチームオレンジを1チーム設置した。チームオレンジコーディネーターを3名配置し、定期的な連絡会を通じた活動支援やチームの周知を実施した。また、チームオレンジと協働で認知症の普及啓発を実施し、地域での活動を進めることができた。										
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	チームオレンジの活動周知をすすめるとともに、チームオレンジ連絡会を通じて、活動の更なる充実を図っていく。また、新たなチームオレンジの設置に向け、チームオレンジコーディネーターが中心となり、認知症センターステップアップ講座及びフォローアップ研修を企画に携わっていく。								
計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ A	□ B	□ C	□ D					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部地域包括ケア推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち																
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。																			
施策の方向	地域生活を支える体制の整備																				
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	生活支援等サービスの体制整備に向けて、多様な主体の参画が求められることから、市と生活支援コーディネーターが協力して解決すべき事項を協議する第一層協議体と各日常圏域の課題とニーズの把握、その支え合いを推進するための協議機関である第 2 層の協議体による会議を行った。																		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	定期的な情報の共有・連携強化の場として会議を実施していく。																			
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）															
1	家族介護教室事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
		全体事業概要		①	家族介護教室開催回数		回	20	9	19	15	413	537	286	489						
		要介護高齢者を介護する家族や近隣の援助者等が、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識・技術を習得することを目的とした教室を実施する。			家族介護教室参加人数		人	346	130	203	150										
												令和 7 年度の優先度									
		令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	本事業は一部を委託して実施しているが、令和4年度は感染症対策で動画視聴形式で開催した教室があったため、定員数が増えたことにより参加者数が急激に増加した。令和5年度はオンライン型に戻ったことで前年度より参加者数は減少しているものの、計画値は上回っている。				<input type="checkbox"/> A		<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D								
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																	
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																	
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）															
2	生活支援・介護予防サービス基盤整備事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
		全体事業概要		①	多様な主体間による連携強化のための勉強会・ワークショップ開催回数		回	15	15	15	15	9,751	10,279	9,637	11,083						
		住み慣れた地域で、誰もが人生最期まで自分らしく生活できるよう生活支援サービスの体制整備を行う。地域ならではのサービス開発や、生活支援サービスを必要としている高齢者にサービスを迅速・適切に提供できるよう、生活支援コーディネーターや協議体の活動の中で取り組んでいく。								令和 7 年度の優先度											
		令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	第 2 層生活支援コーディネーター 6 人とそれを取りまとめる第 1 層生活支援コーディネーター 1 人の合計 7 人を配置し、合計 15 回ワークショップを開催した。								<input type="checkbox"/> A								
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																	
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 健康推進部介護保険課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		暮らしを支える介護サービスの充実													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 3 ~ 5 年度の 3 か年計画である第 8 期介護保険事業計画に基づき、基本理念「地域共生社会の実現と健康寿命の延伸」に向け、概ね計画通りに介護サービス提供体制の整備とその運用を図ることができた。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和 6 年 3 月に策定した、第 9 期介護保険事業計画を基本として、今後も各種介護サービスの質と量の充実を図っていく。												
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)						
	国・県支出金を伴う事業費補助金（介護保険課）			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	地域包括ケアシステムの充実を図るため、地域密着型サービス事業所の整備を行う事業者に対し補助金を交付し、事業者を支援する。			① 地域密着型サービス事業所の整備数	箇所	2	1	1	0	93,213	24,331	30,312	0		
				②						令和 7 年度の優先度					
				③						□ A	□ B	□ C	□ D		
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 3 年度から 5 年度を期間とする「第 8 期介護保険事業計画」に基づいて、地域密着型特定施設入居者生活介護を 1 施設を計画通り、令和 6 年 3 月 1 日に開設できた。									
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	令和 6 ~ 8 年度の施設整備の計画である、第 9 期介護保険事業計画に基づき、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護を各 1 施設を令和 7 年度中に整備していく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小 □ 休止 □ 廃止		□ 改善	□ 終了								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち													
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。																
施策の方向		地域福祉を担う人づくりの推進																
令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したため、年度途中より部屋の制限を撤廃し、従来通りに運営をしていくことができた。															
今後の方向性 (改善措置等)			<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善															
No. 1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）										
	社会福祉会館管理運営委託事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	社会福祉会館の管理運営を指定管理者が実施するための費用				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	全体事業概要		① 社会福祉会館会議室等使用人数	人	18,955	23,000	19,459	23,000	16,881	16,731	16,731	14,457						
					1,579	1,300	1,487	1,500										
	令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したため、年度途中より部屋の利用制限を撤廃し、従来通りに運営をしていくことができた。							令和 7 年度の優先度							
				<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止							<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		今後も利用者に利用しやすい環境を整えていく。												
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。												
	施策の方向	地域福祉力を高める地域づくりの推進												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	いずれの事業もおむね計画どおりとなっており、福祉の向上に寄与している。											
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	福祉の向上のため今後も事業を維持していく。											
No. 1	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	避難行動要支援者避難支援推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 災害時において、高齢者や障がい者などの自ら避難することが困難である避難行動要支援者について、地域の力で避難支援を実施する体制を強化し、防災力の向上を図る。	① 避難行動要支援者のうち情報提供調査に未回答の人の割合	%以下	17.4	10	17.8	10	695	609	485	609			
	令和 5 年度 の評価	②						令和 7 年度の優先度						
		③						□ A	□ B	□ C	□ D			
		□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	自治会・町内会単位で地域の温度差があり、避難支援体制づくりは進んでいない状態であるため、引き続き説明会等を実施し、体制づくりに向けた働きかけを行っていく必要がある。また、要支援者の情報が平常時から地域に提供されることが要支援者の直接的支援につながるため、今後、民生委員・児童委員の協力を得ながら、現在不同意もしくは未回答となっている要支援者へ情報提供に対する同意を働きかけていく。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	避難行動要支援者計画に基づき、要支援者名簿の作成及び提供を行い、地域における体制づくりを市全域に根付かせていくよう推進していく。また、情報提供調査の結果が未回答だった方に対する同意への働きかけを行っていく。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	■ 改善									
No. 2	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	国・県支出金を伴う運営費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 三島市民生委員児童委員協議会は定数206名で8地区の法定地区民生委員児童委員協議会で構成され、それぞれが6部会に所属している。 高齢者や障がい者や子供など見守りを行い行政とのパイプ役として活動している。	① 民生委員推薦会開催件数	回	6	4	2	4	22,405	21,445	21,445	22,445			
	令和 5 年度 の評価	②						令和 7 年度の優先度						
		③						□ A	□ B	□ C	□ D			
		□ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したため、計画通りの定例会やバス等を利用した市外への研修など従来どおりの事業が実施できた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	計画に沿った民生委員活動を実施していく。								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ 改善									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。										
	施策の方向	地域福祉力を高める地域づくりの推進										
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	いずれの事業もおおむね計画どおりとなっており、福祉の向上に寄与している。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	福祉の向上のため今後も事業を維持していく。									
3	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）			
		市単独事業費補助金（福祉総務課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		全体事業概要 地域福祉推進団体（社会福祉協議会）及び各種団体への補助金 ・市民すこやかふれあいまつり補助金（さまざまな方の交流を通して思いやりの心を育む市民すこやかふれあいまつりの開催に対する補助）	① 市民すこやかふれあいまつり実行委員会の開催回数	回	5	5	5	5	36,561	37,531	36,372	34,629
			②						令和 7 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市民すこやかふれあいまつり実行委員会にて規模を令和4年度より回復し実施することが決まり、11月に予定通り実施することできた。当日約3,800人の来場者があり、福祉で人と人がつながるきっかけづくりをすることができた。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市営の事業に移行し市が主体となって運営するものの、ソフトの面から実行委員会の助言もいただきつつ、市民すこやかふれあいまつりを開催していく。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	地域福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	人がつながり、地域のネットワークが構築され、地域で福祉が推進されるまちづくりを進めること。															
施策の方向		地域福祉を支えるまちづくりの推進															
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり	成年後見制度については相談は多くあるものの、コーディネート委員会の協議の結果、市長申立てとなる件数が多くなった。災害救助については申請があったものについて過不足なく見舞金等の支援を実施できた。															
	■ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	成年後見制度の利用は今後も増加していくと思われる、今後も事業を維持する。災害救助についても申請があったものについて過不足なく正確な支給を行っていく。															
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
	成年後見制度利用促進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
					7	20	7	6	16,612	16,612	16,600	16,612					
	全体事業概要		申立て数	件					令和 7 年度の優先度								
	判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みを進めるため、同制度の利用を促進させる中核的機関を委託で設置し、専門職だけでなく、市民が後見業務の新たな担い手として活動できる体制をつくる。								□ A	□ B	□ C	□ D					
	令和 5 年度 の評価		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	成年後見制度の相談は多くあるものの、コーディネート委員会の協議の結果、市長申立てとなる件数は多くなった。												
	事業区分				■ 維持												
	計画対象				□ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止												
2	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
	災害救助事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
					100	100	100	100	160	40	40	40					
	全体事業概要		該当する災害に被災した市民に対する見舞金の支給率	% %					令和 7 年度の優先度								
	災害により被害を受けた市民に対し、災害援護資金や災害弔慰金などの支援、災害見舞金の支給等を行う。								□ A	□ B	□ C	□ D					
	令和 5 年度 の評価		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	申請があった者に対して、過不足なく見舞金等の支援を実施した。												
	事業区分				■ 維持												
	計画対象				□ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。										
施策の方向		高齢者保健・福祉施策の推進										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	入所している方が自立した生活を営み、社会的活動に参加するために指導、訓練及び相談、その他の支援を行った。										
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 ■ 縮小 □ 改善	令和5年4月1日入所者が10名となつたため、今後の施設のあり方について外部委員及び府内検討委員会にて検討を行い、令和6年3月の部長会議で審議し、市の方針として令和6年度末で廃止となることが決定した。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	養護老人ホーム管理運営事業 65歳以上の者であつて、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な者を入れ所させ、養護することを目的とする。	活動指標名 ① 養護老人ホームの施設稼働日数	単位 日	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
				365	366	366	365	55, 845	45, 733	39, 784	41, 307	
												令和 7 年度の優先度
		令和 5 年度 の評価 ② ③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	入所している方が自立した生活を営み、社会的活動に参加するために指導、訓練及び相談、その他の支援を行つた。令和5年4月1日入所者が10名となつたため、今後の施設のあり方について外部委員及び府内検討委員会にて検討を行い、令和6年3月の部長会議で審議し、市の方針として令和6年度末で廃止となることが決定した。					□ A	□ B	□ C	□ D
				今後は、令和6年度中の市議会にて審議する予定である。								
				□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 ■ 廃止								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。												
施策の方向		地域生活を支える体制の整備												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	いずれの事業もおおむね計画どおりとなっており、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための環境整備の一助となっている。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	事業を維持していくが、費用が多額となる事業が多いため少しでも費用を抑えられないか検討していく必要がある。												
1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	老人福祉推進事業（福祉総務課）		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	高齢者が安心して健やかに暮らせるよう各種支援を行うもの。				51	40	33	50	1,019	1,097	892	4,164		
			① 訪問理美容サービス事業 派遣回数	件										
			②											
			③											
2	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	高齢者バス等利用助成事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	70歳以上の高齢者全員に郵送で、一人につき100円券を30枚（3,000円相当）を配布する。				48.4	50	51.9	52	28,992	32,390	32,757	32,557		
			① 利用率	%										
			②											
			③											
3	事務事業名		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	訪問理美容サービスの申請者が減少し、派遣回数もそれに伴い減少した。									
			今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	サービスを必要としている方が利用できるよう居宅介護支援事業所への周知を図っていく。									
4	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他											
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	訪問理美容サービスの申請者が減少し、派遣回数もそれに伴い減少した。									
5	事務事業名		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	サービスを必要としている方が利用できるよう居宅介護支援事業所への周知を図っていく。									
			今後の方向性 (改善措置等)	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	訪問理美容サービスの申請者が減少し、派遣回数もそれに伴い減少した。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標		健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向	地域生活を支える体制の整備														
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	いずれの事業もおおむね計画どおりとなっており、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための環境整備の一助となっている。												
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	事業を維持していくが、費用が多額となる事業が多いため少しでも費用を抑えられないか検討していく必要がある。													
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
3	市単独事業費補助金（福祉総務課） 全体事業概要 敬老大会補助金 市の補助金等により各地区的自治会連合会が実施する。75歳以上の高齢者を老人福祉センター等に招待するなど長寿を祝う。 緊急通報装置設置費補助金 緊急通報装置の設置等を行うひとり暮らし高齢者等に對し、補助金を交付する。	令和 5 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
			敬老大会補助金交付団体数	件	12	6	19	6	12,773	16,512	15,006	18,010			
			緊急通報装置設置費の補助件数	件	0	10	0	3	令和 7 年度の優先度						
		今後の方向性 (改善措置等)							□ A	□ B	□ C	□ D			
			■ 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	敬老大会は5地区の自治会連合会と中郷地区の13町内会、連合会未加入の1自治会が事業を実施するなど計画どおりであった。 緊急通報装置の設置費の補助については申請がなかった。											
			■ 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	敬老大会補助金は長寿を祝うものであり今後も維持していく。 緊急通報装置の設置費の補助は高齢者の生活の安全を確保するのに必要な事業のため、今後も維持していく。											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	令和 5 年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)											
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
4	老人福祉センター管理運営事業 全体事業概要 昭和59年の開館以来、高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、イベント開催による教養の向上や生きがい及び社会活動の促進に努めている。市内に居住する60歳以上のすべての市民が利用でき、老人クラブを対象に送迎を実施するなど地域の高齢者同士を結ぶ役割も果たしている。	令和 5 年度 の評価	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
			利用人数	人	44,958	50,000	52,753	50,000	49,745	48,219	47,784	47,738			
									令和 7 年度の優先度						
		今後の方向性 (改善措置等)							□ A	□ B	□ C	□ D			
			■ 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用者数が少しづつ元に戻ってきている。											
			■ 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	60歳以上でも働く市民が増えており利用者数の大幅な増加は見込めないが、老人福祉センターが高齢者福祉の増進の役割を果たしていることから今後も維持していく。											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	令和 5 年度 の評価											
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉		基本目標		健康で福祉が充実したまち													
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。																	
施策の方向	地域生活を支える体制の整備																		
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	いずれの事業もおおむね計画どおりとなっており、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための環境整備の一助となっている。																
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	事業を維持していくが、費用が多額となる事業が多いため少しでも費用を抑えられないか検討していく必要がある。																	
	No. 事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）												
5	敬老大会事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要		① 市内に一年以上居住する満77歳、満88歳の高齢者に一人10,000円を贈る。（基準日は9月15日）また、100歳を迎えた敬老者には50,000円を贈る。	77歳、88歳の給付件数		件	1,720	2,020	1,597	2,200	18,150	18,802	17,970	24,110					
				100歳の給付件数		件	19	40	40	50									
				③							令和 7 年度の優先度								
				令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	計画値には達していないが、対象者には概ね配布しているので計画どおりである。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		他市町の動向を気にかけながら、当面は現状を維持していく。													
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																	
	No. 事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）												
6	各種手当制度の充実（福祉総務課）		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要		① 寝たきり老人等を介護している方に、6か月あたり50,000円を支給する。	支給件数		件	486	370	392	480	24,300	24,000	19,600	22,000					
				②															
				③															
				令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	目標値を達成しており、日常生活において常時介護を必要とする者を在宅で介護を行っている介護者の労をねぎらい、当該高齢者福祉の充実を図った。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		財政難の中、他市町の情況等を参考に対象者や支給要件の見直しを検討していくことも必要である。													
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	高齢者保健・福祉	基本目標	健康で福祉が充実したまち		
	施策の目的	高齢者が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送ることができる社会を実現すること。				
	施策の方向	地域生活を支える体制の整備				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	いずれの事業もおおむね計画どおりとなっており、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための環境整備の一助となっている。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	事業を維持していくが、費用が多額となる事業が多いため少しでも費用を抑えられないか検討していく必要がある。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
7	成年後見制度利用支援事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 報酬助成件数	件	10	9	11	7	1,661	3,268	1,815	2,380			
	②										令和 7 年度の優先度		
	③								□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおりの件数となっている。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	少しづつ増加傾向にあるものの、高齢者の権利擁護のために今後も本事業を維持していく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算	
			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
8	地域自立生活支援事業（福祉総務課）			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	① 事業対象住宅戸数	戸	18	18	18	18	8,372	11,573	8,049	9,243			
	② 入居定員数	人	24	24	24	24					令和 7 年度の優先度		
	③								□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市営加茂住宅 A 棟の高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者の安全かつ快適な在宅生活を支援するため生活援助員を派遣した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	入居者の高齢化が進み、自立して生活できる範囲が限られており、援助員へのニーズが多様化し援助員の負担が大きくなっている。今後このような情勢のなか、援助員が入居者からの様々なニーズにどこまで応えていくかが課題。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。													
施策の方向		生活困窮者自立支援制度の適正な運用													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業、一時生活支援事業及び家計改善支援事業を通して生活困窮者の自立に向けた支援を行った。													
	□ 遅延	生活困窮者に対し、早期的・包括的に自立に向けた支援を行っていくため、市内の関係各機関とネットワークを構築し、情報や支援の連携を図ることを目的に生活困窮者自立支援ネットワーク会議を開催した。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	三島市生活支援センターの周知を図るため、校長会議で生活支援センターの紹介を行い、各小中学校の職員にパンフレットを配布した。												
□ 拡大	国・県の動向を注視しながら、関係各機関との連携を密にし、生活困窮者への支援を強化できる体制をより一層整えていきたい。														
□ 縮小															
□ 改善															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	生活困窮者自立支援事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		全体事業概要		①	相談受付件数		件	420	324	302	324	69, 459	50, 613	48, 945	43, 899
		生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の生活困窮者（就労の状況、心身の状況、地域社会との関連性その他の事情により、現に具体的に困窮し最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人）を対象に支援事業を行い、その自立を促進する。			プラン作成件数		件	144	162	132	162				
												令和 7 年度の優先度			
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	相談受付件数、プラン作成件数ともに前年度に比べると減少したものの、国の示す目安値は上回る結果となっている。件数の減少は見られるが、プラン化比率は前年度を上回る結果となり、相談に対して、支援につながる割合は増加が見られる。								□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持	□ 拡大	三島市生活支援センターへの相談経路として他機関を経由した相談の割合が最も多いため、引き続き、関係各機関との連携を密にし、三島市生活支援センターの周知も徹底していきたい。									
				□ 縮小	□ 改善										
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 休止	□ 終了										
				□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所福祉総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	保険年金・生活自立支援		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	社会保障制度の健全で適正な運用により、誰もが生涯にわたり安心して自立した生活を送ることができる環境を整えること。															
施策の方向		生活保護制度の適正な運用															
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	生活保護世帯（平均世帯数793世帯、平均保護人員932人）に対し生活保護扶助費を支給した。生活保護の相談件数及び保護決定件数はほぼ横ばいで推移しており、資産調査に時間を要するケースを除いた困窮状態が明白な申請については早期に保護を決定することで制度の適正運用を実施した。														
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	生活保護法に基づき、生活中困窮している世帯に対して、困窮の程度に応じて最低限度の生活を保障するために必要な金銭給付等を行っていく。また、国の負担金・補助金を活用した被保護者就労支援事業及び被保護者就労準備支援等事業を継続していくことで、被保護者が安定した就労の機会を得られるよう支援していく。														
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）								
1	就労自立給付事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
		① 就労自立給付金の支給件数	件	5	10	10	10	294	500	540	0						
		②															
		③															
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	安定就労の機会を得たことによる保護廃止の件数は令和元年度より減少傾向となっていたが、被保護者に寄り添った就労支援を実施することで、前年度を上回る10名が自立に至った。													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	国の負担金・補助金を活用した被保護者就労支援事業及び被保護者就労準備支援等事業を継続し、被保護者が安定した就労の機会を得られるよう支援していく。												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														
		令和 5 年度 の評価	□ A □ B □ C □ D														
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）								
2	生活保護扶助事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
		① 保護申請日から14日以内に決定した割合	%	75.8	76	83.8	78	1,689,985	1,695,951	1,718,587	1,723,354						
		②															
		③															
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	資産調査に時間を要するケースも一定数見られたが、最終的に目標値を上回る割合で決定することができた。また、困窮状態が明白な申請に関しては、14日以内に開始決定をすることができた。													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	資産調査に時間を要するケースを除き、困窮状態が明白な申請については、引き続き14日以内に保護開始の決定をするようさらに高い目標値を設定して取り組んでいく。												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														
		令和 5 年度 の評価	□ A □ B □ C □ D														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子育て支援課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。										
施策の方向		子育て環境の整備										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ひとり親家庭を含めた子育て家庭等の生活の安定のため、悩みや相談ごとにに対する支援機能を充実させるとともに、経済的負担感を軽減することのできる支援の充実を掲げており、計画通り施策を進めることができた。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	子育て家庭が安心して子どもを産み育てることができるよう、子どもの発育や成長段階に応じた支援や情報が切れ目なく提供される仕組みを引き続き充実させ、保護者の不安解消を図ります。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	各種手当制度の充実（子育て支援課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① ひとり親家庭の子どもの高校進学率	%	99.0	98.0	100	98.5	18,091	19,500	19,493	18,500	
		②						令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	経済的困難を抱えることの多いひとり親家庭に育つ子どもが高校進学を選択できる環境づくりを計画どおり図ることができた。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	ひとり親家庭は経済的な困難を抱えてしまうことが多いことから、子どもが経済的な理由により進学をあきらめてしまうことのないよう、また、貧困の連鎖を防止するために、継続した経済的支援を引き続き行う。						
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子育て支援課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て	基本目標	健康で福祉が充実したまち		
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。				
	施策の方向	地域社会での子育て支援				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	社会全体で子育て家庭を見守り支援するという意識を醸成し、市民が地域ぐるみで子育てを応援する仕組みづくりを行うとともに、全ての保護者が子育てに対して心のゆとりを持つことができるよう、子育て期の各段階をトータルにサポートする体制を整え、計画通りに施策を進めることができた。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市の子育て支援における基本理念「子も親も ともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族」に沿い、全ての家庭において安心して子育てができるよう地域全体での子育て家庭の支援に引き続き務めていきます。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算		
1	ファミリー・サポート・センター事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	① ファミリー・サポート・センターの「まかせて会員」の登録者数	人	240	222	253	226			4,174	4,333	4,265	5,674			
	②								令和 7 年度の優先度						
	③								□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	まかせて会員の登録数が徐々に増えることで、お願い会員への斡旋がしやすくなり、ファミリーサポートセンターの子育ての支援体制の充実に繋がっている。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	まかせて会員の新規会員を増やすことで、希望する子育て支援に繋げる。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算		
2	子ども・子育て支援推進事業			実績	計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	① みしまめ育児サポーター派遣事業におけるサポート累計実施数	回	1965	2,000	2,318	2,150			3,785	8,324	7,720	11,681			
	②								令和 7 年度の優先度						
	③								□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度において本事業の利用者数が減少したものの、令和3年度以降は順調な伸びをみせており、令和5年度は計画実施数を上回る利用実績数となった。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	本市における独自の子育て支援施策として実施しているみしまめ育児サポーター派遣事業は、多子世帯での育児負担の軽減と子どもの健やかな成長を図るために効果的に実施することができているため、引き続き本事業の推進を図っていく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子育て支援課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。															
施策の方向		地域社会での子育て支援															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	社会全体で子育て家庭を見守り支援するという意識を醸成し、市民が地域ぐるみで子育てを応援する仕組みづくりを行うとともに、全ての保護者が子育てに対して心のゆとりを持つことができるよう、子育て期の各段階をトータルにサポートする体制を整え、計画通りに施策を進めることができた。														
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市の子育て支援における基本理念「子も親も ともに育つ 笑顔あふれる 三島大家族」に沿い、全ての家庭において安心して子育てができるよう地域全体での子育て家庭の支援に引き続き務めていきます。														
No. 3	事務事業名		活動内容			コスト（事業費：千円）											
	一般諸経費（子育て支援課）		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		① 延べ相談件数	件	実績	550	534	600	94,459	12,541	67,140	10,865					
	就学前の児童の預け先に関する保護者の相談に応じ、認可保育所のほか、幼稚園、認定こども園、一時預かり事業、認可外保育所等の情報を提供する「子育てコンシェルジュ」を配置する。				計画												
					実績												
	令和 5 年度 の評価		②		計画				令和 7 年度の優先度								
					実績				□ A			□ B					
					計画				□ C			□ D					
	事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	児童数は減少の傾向にある一方で相談の件数は年々増加しており、R5実績においてもほぼ実施計画と同等の相談数であった。									
	計画対象		□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)			■ 維持	□ 拡大	相談の件数が増加していることに加え、「子育てコンシェルジュ」の存在が認識され、その活動が市民の間に浸透しつつあることから、今後も活動の内容を維持して、実施していく。							
			□ 休止	□ 終了	□ 縮小	□ 改善	□ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子ども保育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち																
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。																			
施策の方向	子どもの健やかな育ちへの支援																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務を実施し、事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図った。また、保育士等の待遇改善への対応を進めることができた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も、働きやすい労働環境の改善やICTの活用による業務の効率化を進めることで、保育環境の充実を図る。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	国・県支出金を伴う事業費補助金（子ども保育課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算										
	全体事業概要		① 待機児童数	人	1	0	0	0	0	164,700	0	233,811									
	待機児童の解消や老朽化した民間施設の改修のため、民間事業者が行う保育施設の整備に係る費用の一部を補助する。																				
	令和 5 年度 の評価		②						令和 7 年度の優先度												
									□ A □ B □ C □ D												
	事業区分		③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	民間保育園の施設老朽化のため、建替え及び認定こども園化の協議を進めていたが、資材高騰等により工事費の増額が見込まれたため、計画を見直し、令和6年度から7年度までの2か年へ変更した。一方で、前年度まで待機児童となっていた児童が発達支援事業所へ通うこととなり、保育申請を取り下げたため、待機児童数は0人となつた。																
	計画対象				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	特別保育委託事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算										
	全体事業概要		① 必要に対する充足率	%	100	100	100	100	31,993	34,645	37,941	35,439									
	病児保育事業の実施可能な体制を整えている診療所や保育所に対し、病児保育事業の業務委託を行い実施する。																				
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用者数について、令和5年度は令和元年度と同等の利用状況にまで回復した。利用者数と比較し、提供可能量は十分に充足している。																
	事業区分				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																
	計画対象		③	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	引き続き十分な提供可能量の確保に努める。																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子ども保育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち																
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。																			
施策の方向	子どもの健やかな育ちへの支援																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務を実施し、事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図った。 また、保育士等の処遇改善への対応を進めることができた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も、働きやすい労働環境の改善やICTの活用による業務の効率化を進めることで、保育環境の充実を図る。																			
3	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
	全体事業概要		① ② ③	必要に対する充足率	%	100	100	100	100	172, 391	141, 846	149, 915	137, 262								
	民間保育所等が実施する保育事業に対し、国県補助を活用し補助する。																				
										令和 7 年度の優先度											
			④ ⑤ ⑥	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	民間保育所等の安定的な運営を支援することを目的とする民間保育所等原油価格・物価高騰対策補助金や保育士等の業務軽減を図るために民間保育所等ICT化推進事業費補助金により、保育の継続とともに保育士等が働きやすい環境の整備を行った。															
				令和 5 年度 の評価	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き、国県の交付金メニューの推移に注視し、保育環境の充実を図ります。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
4	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
	全体事業概要		① ② ③	必要に対する充足率	%	100	100	100	100	101, 775	105, 060	106, 273	108, 058								
	民間保育所等が実施する保育の充実に資する事業に対し、市独自に補助を行う。																				
										令和 7 年度の優先度											
			④ ⑤ ⑥	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市独自の補助金により、民間保育所等の運営の充実を図り、職員及び園児の処遇の向上を図った。															
				令和 5 年度 の評価	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	民間保育所等の運営の充実を図るために、引き続き事業を実施していく。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																	
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子ども保育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子ども親も地域とともに育つ環境をつくること。												
施策の方向		子どもの健やかな育ちへの支援												
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務を実施し、事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図った。また、保育士等の処遇改善への対応を進めることができた。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も、働きやすい労働環境の改善やICTの活用による業務の効率化を進めることで、保育環境の充実を図る。											
No. 5	事務事業名		活動内容			コスト（事業費：千円）								
	市立保育園管理運営事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要		① 必要となる保育士数の充足率	%	79	95	84	95	305, 228	383, 010	322, 530	407, 738		
	市立保育所6園の管理運営を行い、安心・安全な保育事業の推進を図る。また、ICT機器を活用し、保育士の業務負担の軽減及び効率化を図るとともに、保育の質の更なる向上に努める。													
	令和 5 年度 の評価		②		ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。			令和 7 年度の優先度						
					□ A □ B □ C □ D									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	ICTシステムを活用し、子どもの登園管理や保護者との連絡、写真の販売等の業務の見直し事務負担の軽減及び保護者の利便性向上を図ったが、活動指標の達成には至らなかった。		□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		引き続き、保育及び保育関連事務のICT活用による見直しを進め、保育士が働きやすい環境を整えることで、保育士の確保へつなげていく。				
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所子ども保育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。														
施策の方向		幼児教育の向上														
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	個別施設計画に基づき、徳倉幼稚園の屋上防水・外壁改修工事を実施した。 工事内容：屋上防水工事 外壁等の改修工事													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も個別施設計画に基づき、各幼稚園の大規模改修を行う。													
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）							
	各幼稚園施設補修整備事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要 各幼稚園における公共施設保全計画に位置付ける大規模修繕等を実施する。			①	大規模修繕等実施件数		件	1	1	1	0	24,816	46,900	19,591	0	
												令和 7 年度の優先度				
												□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分			②	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	個別施設計画に基づき、徳倉幼稚園の屋上防水・外壁改修工事を実施した。 工事内容：屋上防水工事 外壁等の改修工事								
	計画対象				今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	今後も個別施設計画に基づき、各幼稚園の大規模改修工事を行う。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		地域共生社会の実現													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がい者理解啓発事業や手話講座及び要約筆記講座を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。												
今後の方向性 (改善措置等)			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。											
No. 1	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
	地域生活支援事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業として市町村が実施主体となり、地域の特性や利用者の状況に応じた各種サービスを提供する。		① 障がい者理解啓発事業実施回数	回	2	2	3	2	90, 480	96, 892	97, 417	100, 619			
					② 手話講座及び要約筆記講座開催回数	回	8	4							
					③		7	4							
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域共生社会の実現に向けた各種啓発イベントの実施や障がい者施策推進アドバイザーの活動支援、情報保障として手話通訳者や要約筆記者の派遣等、外出しやすくなるための支援を行った。				令和 7 年度の優先度						
					□ A □ B □ C □ D										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	今後も地域共生社会の実現に向け、障害のある人への理解促進と暮らしやすい環境づくりの推進を進めていく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向		自立生活の支援													
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がい者手当等を適正に支給するとともに、雇用相談員による障がい者の雇用、就業に関する相談、事業所との連絡調整、障がい者総合支援法に基づく自立支援給付を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	障害者手当等給付事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 特別障害者手当支給人数	人	87	86	92	86	34,113	35,603	35,893	39,206				
		② 障害児福祉手当支給人数	人	41	40	39	37								
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	在宅の日常生活において常時特別な介護を要する著しく重度な障がい（児）者に対し、手当を支給することで、自立した生活を送るための支援ができた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も継続して在宅の日常生活において常時特別な介護を要する著しく重度な障がい（児）者に対し、支援していく。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	障害者施策推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 障害者雇用相談員の相談件数	件	128	130	114	130	16,151	12,258	17,490	12,341				
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	雇用相談員 1 名に年間を通じ相談業務を委託し、障がい者の雇用・就業に関する相談及び事業所との連絡・調整等を行なうことにより、障がい者の自立と社会参加を支援することができた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 ■ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も引き続き、雇用相談員 1 名に相談業務を委託し、障がい者の雇用・就業に関する相談及び事業所との連絡・調整等を行なうことにより、障がい者の自立と社会参加を支援していく。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち											
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。														
施策の方向	自立生活の支援															
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がい者手当等を適正に支給するとともに、雇用相談員による障がい者の雇用、就業に関する相談、事業所との連絡調整、障がい者総合支援法に基づく自立支援給付を行うことにより、自立した生活に向けた支援を行うことができた。													
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も障がいのある人が住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができるよう、自立生活への支援を行っていく。													
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
3	自立支援給付等事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		① 日中活動系サービス利用 者数	人	685	735	724	794	2,618,992	2,802,039	2,892,989	3,030,892					
		② 障害児通所支援利用者数	人	409	425	444	454									
		③														
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障害福祉サービス及び児童通所サービスの利用者に対し、それぞれ希望する障害者総合支援法に規定された自立支援給付費等、児童福祉法に規定された障害児通所給付費等を扶助することにより、障がい者やその家族の生活を支援し、社会生活能力を高め、障がい者の自立と社会参加を図ることができた。												
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も引き続き、障害福祉サービス及び児童通所サービスの利用者に対し、障害者総合支援法に規定された自立支援給付費等、児童福祉法に規定された障害児通所給付費等を扶助することにより、障がい者やその家族の生活を支援し、社会生活能力を高め、障がい者の自立と社会参加を図っていく。									
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
4	各種手当制度の充実（障がい福祉課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		① 重度心身障害者援護金支 給延人数	人	3,054	3,150	3,058	3,150	229,587	234,870	234,095	235,670					
		② 重度心身障害児福祉手当 支給延人数	人	3,235	3,300	3,030	3,300									
		③ 在宅重度重複障害者介護 者手当	人	129	128	116	128									
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がい（児）者、難病患者及びその家族等に、各種手当の支給を行い、自立の支援及び家族の負担の軽減を図った。												
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も各種手当の支給を維持し、自立の支援及び家族の負担の軽減を行っていく。									
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち										
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。													
施策の方向	相談・支援の充実														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	障がいのある人が、住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現するため、相談体制の強化を図り、虐待通報においては関係機関と連携し迅速に対応した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き指定相談支援事業所に委託することで、相談支援体制の強化を図るとともに、障がい者虐待の防止や早期発見、迅速な対応を行うため、虐待防止地域連絡会を引き続き開催する。												
No. 1	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
	相談支援事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
				6,081	6,300	7,235	6,550	45,160	48,741	64,806	54,463				
	全体事業概要 障がいのある人が、地域で生活する中で生じる様々な問題に対して、助言・指導を行う相談支援体制の強化を図るため、指定相談支援事業所に委託する。	①	相談件数	件				令和 7 年度の優先度							
								□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	相談支援体制の強化を図るため、指定相談支援事業所に相談業務を委託するとともに、令和 3 年度から基幹相談支援センター総合相談窓口を市役所敷地内に設置した。相談件数は新型コロナの影響により、令和 2・3 年度は減少傾向が見られたが、令和 4 年度以降は増加傾向にある。又、相談内容については、複合的な課題のある相談が増加しており、相談支援専門員の資質の向上が求められている。												
		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き指定相談支援事業所に委託することで相談体制を整備するとともに、基幹相談支援センターにおいて、相談支援専門員のスキルアップと事業所間の連携を供花するため、連携会議や研修会等を実施する。												
		今後の方向性 (改善措置等)						令和 7 年度の優先度							
No. 2	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
	障がい者虐待防止対策事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
				1	1	1	1	1,113	1,145	1,113	1,145				
	全体事業概要 「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき障がい者虐待の防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行う。	①	三島市障がい者虐待防止 地域連絡会の開催	回				令和 7 年度の優先度							
								□ A	□ B	□ C	□ D				
					令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は 13 件の障がい者虐待通報があり、関係機関と連携しながら対応した。虐待防止地域連絡会では、三島市における虐待防止体制や障がい者虐待の発生状況について説明し、事例を通じた具体的な対応方法と関係団体等の役割について確認することができた。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	障がい者虐待の防止や早期発見、迅速な対応を図るために、関係機関との連携が重要となる。引き続き、障がい者虐待防止地域連絡会を年に 1 回開催する。								
		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所障がい福祉課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	障がい者福祉		基本目標	健康で福祉が充実したまち									
	施策の目的	障がいのある人が、住み慣れた地域で、自分らしく自立した生活を送ることができる社会を実現すること。												
施策の方向		災害時支援体制の構築												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	佐野あゆみの里の障がい者支援センター事業として担っていた災害対策ネットワーク委員会の役割を、指定管理者制度導入に伴い「三島市障がいとくらしを支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置した。シェイクアウト訓練に合わせて、「安否確認システム」を活用した登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。												
	<input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし													
今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査を実施し、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される現状での課題等を分析し、今後の災害対応への取組を検討していく。 「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。												
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）								
1	事業所等災害ネットワーク事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
		① 災害時安否確認システム登録事業所数	箇所		28	33	30		0	309	287	309		
		②												
		③												
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	佐野あゆみの里の指定管理者制度導入に伴い、災害対策ネットワーク委員会の役割を「三島市障がいとくらしを支える協議会（アーチ）」に移行し、災害時の様々な課題への検討体制を整備するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置した。 「安否確認システム」を活用し、シェイクアウト訓練に合わせて、登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。						令和 7 年度の優先度				
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	□ 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	□ 改善 <input type="checkbox"/> 終了	「災害における課題分析チーム」による事業所等へのアンケート調査を実施し、平常時の防災訓練等の取組状況や想定される課題等の抽出・分析を行い、今後の災害対応への取組を検討する。 「安否確認システム」については、災害時における事業所間の情報共有手段として有効活用が図れるよう、新たな運用基準を作成するとともに、新規登録者数の増加を進める。						□ A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D		
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 社会福祉部・福祉事務所発達支援課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち							
施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。											
施策の方向	発達や生活などに困りごとのある子どもや家庭への支援											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	発達に配慮が必要な子どもとその保護者に対して、切れ目のない支援を行うことを目的とし、早期発見、早期療育の観点から学齢期までの相談対応や教室運営を行った。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、発達に配慮が必要な子どもとその保護者に対し、相談対応や教室運営を行っていく。										
No. 1	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
	発達支援相談事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要 発達や成長に関して配慮が必要な方に切れ目のない支援を行うことを目的に早期発見・早期療育の観点から学齢期までの相談対応や親子教室を開催する。 児童発達支援事業所「にこバル」では子どもの自立や社会参加ができるように支援を行う。		① 親子教室 開催回数	回	179	150	180	150	46,819	60,471	53,665	73,093
					②							
					③							
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	親子教室を計180回開催した。0歳から就学前までの未歩行のクラス 年38回 延べ64組の参加。2歳児の子どものクラス 年142回 のべ887組の参加。 発達に配慮が必要な子どもと保護者を対象に、親子教室を開催し、より良い発達を促し、その子らしく成長していくための支援及び助言を行った。								
■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止				□ 改善 □ 終了	発達に配慮が必要な子どもは、年々増加傾向にあります。そのため、必要な方が教室に対して、参加できるよう継続して事業を行いたい。							
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)										
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部財政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち							
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。										
施策の方向	計画的な財政運営											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ふるさと納税寄附金は、前年度と比べると寄附件数は約2,400件の増、寄附金額は約7,700万円の増と大きく増加し、当市の貴重な財源となっている。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	検索連動型広告を中心としたPRに加え、返礼品の充実やポータルサイトの増設等により寄附件数、寄附金額の更なる増加を目指し、貴重な財源の確保に努める。										
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）					
1	ふるさと納税推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
		① ふるさと納税寄附金額	千円	259,892	270,000	337,060	350,000	118,357	121,280	160,032	168,109	
		② ふるさと納税を募るための三島市や返礼品のPR活動	件	6	6	6	6					
		③						令和 7 年度の優先度				
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は、寄附件数・寄附金額ともに前年度を大幅に上回っている。これは、「楽天市場」において検索連動型広告（R P P）を効果的に利用することで、より多くの方に当市の返礼品が目に留まつたことが要因である。また、7月から新たに取り扱いを開始したポータルサイト「さとふる」での寄附も好調だったことも要因として挙げられる。					□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	■ 拡大	今後は、引き続き検索連動型広告を中心としたPRやポータルサイトの増設などにより、寄附件数、寄附金額のさらなる増を目指す。					
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)

課名 財政経営部財政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標		共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。														
施策の方向		公共事業のコスト削減と質の向上														
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	工事成績評定平均点については計画値を達成できており、工事に関して一定の品質を確保できている。 当市の工事における静岡県共同利用電子入札システムの利用率は、継続して目標を超える90%以上を保っているため、事務手続の簡素化と効率化が行われており、また公正かつ透明性の高い入札が確保されている。													
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	工事成績評定平均点については、一定の品質を確保できるように今後も76.5点を目標とする。 静岡県共同利用電子入札システムの利用により、入札事務における効率性や利便性、また入札執行における透明性が十分に発揮されているため、今後も9割以上の利用率を目標とする。													
2	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)								
	一般諸経費			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	工事成績評定平均点	点	76.5	76.5	76.3	76.5						
	公共工事の品質確保に必要となる高度な検査技術を習得するため、講習会や研修会への出席や、県都市検査員連絡会を通して最新情報の収集を行い、技術知識の向上を図る。			②	検査員連絡会及び検査臨場参加人数	人	0	3	3	3						
				③												
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	工事成績評定平均点は76.3点で76.5点を下回るものであったが、各工事を厳正に検査した結果の評定点であり、不適合となった工事はなかった。 検査員連絡会及び検査臨場については、延べ3人が出席した。連絡会へ参加し、各市町の情報交換を行い検査技術の向上に寄与した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	検査員連絡会及び検査臨場への参加については、令和5年度参加でき、検査技術の向上に結び付いたため今後も再び参加をしていく。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														
	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)								
	電子入札の推進			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	電子入札利用率	%	99	90	100	90						
	公共事業のコスト削減と質の向上を図るため電子入札システムを活用し、事務手続の簡素化・効率化による負担の軽減を図るとともに、公正かつ競争性・透明性の高い入札を目指す。			②												
				③												
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	静岡県共同利用電子入札システムを利用して入札を行った工事の件数は95件（落札件数82件+不調不落件数13件）だが、紙入札の対応が1件もなかったため、100%の実績となった。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	静岡県共同利用電子入札システムは、現状において入札事務における効率性や利便性、また入札執行における透明性が十分に発揮されているため、今後についても継続して加入を維持する。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち												
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。															
施策の方向		持続的な施設サービスの提供															
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託を新たに締結し、庁舎など85施設の維持管理の向上に努め、保守管理業務については241件の業務を実施したほか、緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,067件の修繕を実施した。このような中、庁舎の維持管理においては、新庁舎の整備が計画されていることから、事後保全としての必要最低限の修繕に努めた。また、普通財産の処分においては、未利用地等3件の売却処分を行ったほか、公共施設保全計画に基づき旧北上公民館の解体処分を行い当該敷地の借地契約の解消につなげた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市公共施設包括管理業務委託については、市の長期継続契約の満了に伴う当該業務対象範囲の拡大を図りつつ、令和5年度における実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、事後保全としての必要最低限の修繕を実施するとともに、定期的な点検により施設の機能不全・事故の防止に努めていく。また、未利用普通財産等の処分について、引き続き推進していく。														
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）							
1	庁舎維持管理事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要	①	消防計画に基づく自主検査		件	2	2	2	2	129, 817	75, 422	69, 850	64, 336				
	庁舎（本庁舎・中央町別館・大社町別館）については、多くの市民が利用するため、適切・確実な各種設備等の保守点検や修繕を実施していく必要がある。しかし、新庁舎の整備も予定されていることから、劣化状況を見極めながら、必要最低限の範囲に留めることにより、経費の削減に努めながら、実施していく。																
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		消防計画に基づき年2回の自主検査を実施し、建物構造、防火施設及び避難施設などの点検を行った。また、庁舎の適正な管理の下、事後保全としての修繕等を実施し庁舎機能の保全及び庁舎内外の秩序を維持することができた。												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	経費の削減に努めながら、引き続き庁舎の適正な保守や管理を行い、庁舎機能の保全及び庁舎内外の秩序を維持していく。										
2	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）							
2	財産管理事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要	①	普通財産の草刈り及び市有林の枝打等の実施件数		件	1	1	1	1	5, 273	1, 377	1, 249	719				
	未利用普通財産の処分等を推進するとともに、普通財産の雑草繁茂による草刈りと、市有林の枝打ち等を実施し、普通財産の適正管理を行う。																
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和5年度は、未利用普通財産（土地）について3件の処分（内訳：廃水路敷の売払い2件、用途廃止財産の売払い1件）を行ったほか、普通財産の草刈りを実施した。												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き未利用普通財産の処分等を進めるとともに、普通財産の適正管理に努める。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち												
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。															
施策の方向		持続的な施設サービスの提供															
3	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託を新たに締結し、庁舎など85施設の維持管理の向上に努め、保守管理業務については241件の業務を実施したほか、緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,067件の修繕を実施した。このような中、庁舎の維持管理においては、新庁舎の整備が計画されていることから、事後保全としての必要最低限の修繕に努めた。また、普通財産の処分においては、未利用地等3件の売却処分を行ったほか、公共施設保全計画に基づき旧北上公民館の解体処分を行い当該敷地の借地契約の解消につなげた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島市公共施設包括管理業務委託については、市の長期継続契約の満了に伴う当該業務対象範囲の拡大を図りつつ、令和5年度における実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。庁舎の維持管理については、事後保全としての必要最低限の修繕を実施するとともに、定期的な点検により施設の機能不全・事故の防止に努めていく。また、未利用普通財産等の処分について、引き続き推進していく。														
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）								
3	公共施設保全計画運用事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
		① 包括施設管理委託件数	件		1	1	1		0	526, 163	477, 888	497, 044					
		② 個別施設計画に基づく施設の処分の件数	件		3	2	0										
		③ 個別施設計画に基づく施設の複合化等の件数	件		0	0	0										
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市公共施設包括管理業務委託を新たに締結し、庁舎など85施設の維持管理水準の向上に努め、保守点検業務について241件の業務を実施したほか、緊急修繕業務については、巡回点検による不具合箇所の発見や施設管理者からの修繕依頼に基づき2,067件の修繕を実施した。また、不用となった旧北上公民館については、公共施設保全計画に基づき建物の解体処分を行うことにより、当該敷地の借地契約の解消につなげた。							令和 7 年度の優先度						
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	三島市公共施設包括管理業務委託については、市の長期継続契約の満了に伴う当該業務対象範囲の拡大を図りつつ、令和5年度における実績や経験等を踏まえながら、より円滑な施設維持管理を目指す。また、用途廃止等により不用となった財産については、公共施設保全計画に基づき処分等を推進していく。							□ A □ B □ C □ D						
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他														
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部公共財産保全課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。													
施策の方向	新庁舎建設の検討														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	基本構想の策定にあたり、市民ワークショップを1回、三島市新庁舎整備検討委員会を2回開催することで、市民や有識者等から新庁舎整備事業に係る意見や提案を得ることができた。三島市新庁舎整備検討委員会は、当初3回の開催を予定していたが、市民アンケート調査を実施することとしたため、2回の開催とした。 また、庁舎建設基金積立金については、262,514,884円の積み立てを行い、令和5年度末基金現在高は1,751,048,180円となった。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、三島市新庁舎整備検討委員会を開催するとともに、パブリックコメントを実施する事で、基本構想に関して幅広く市民等の意見を伺っていく。 また、庁舎建設基金積立金については、引き続き確実な積み立てを行っていく。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	新庁舎整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 新庁舎建設に係る市民ワークショップの開催	回	2	1	1	0	3,347	15,568	15,242	2,656				
		② 三島市新庁舎整備検討委員会の開催	回	2	3	2	2								
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	基本構想の策定にあたり、市民ワークショップを1回、三島市新庁舎整備検討委員会を2回開催することで、市民や有識者等から新庁舎整備事業に係る意見や提案を得ることができた。 三島市新庁舎整備検討委員会は、当初3回の開催を予定していたが、市民アンケート調査を実施することとしたため、2回の開催とした。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他												
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	庁舎建設基金積立金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 庁舎建設基金の積立	千円	102,017	110,697	262,515	110,697	102,017	10,290	262,515	30,350				
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は、基金運用利子分14,884円、令和4年度ふるさと納税寄附金のうち寄附者アンケートの結果に基づく積立分2,500,000円のほか、一般財源繰入分として260,000,000円、合わせて262,514,884円の積み立てを行った。											
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他												
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部課税課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。														
施策の方向		計画的な財政運営														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和4年中に異動があった固定資産（土地・家屋・償却資産）の課税情報（登記情報、家屋図面等）の電子データを地理情報システム、家屋評価システム、家屋課税情報管理システム等に令和5年度課税情報として登録し適切に管理することで、課税業務を迅速かつ効率的に処理することが出来た。また、令和6年度課税に向けて、それらのシステムを用いて作成した資料を活用し、さらには、民間事業者への業務委託等により固定資産の正確な価格算定を行うことで適正な課税処理を行うことができた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	住民からの多様な要求に対して適切な対応が求められる中で、固定資産税の適正な課税処理を行うために、今後も引き続き、地理情報システムを中心とした各システムを活用し、固定資産の正確な価格の算定及び課税情報の整理を効率的に行っていく。また、今後は、現在、旧土地・家屋台帳等の紙ベースで管理されている課税資料の電子データ化を進めることで、さらなる業務効率の向上を図っていく。														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大															
	□ 縮小															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善															
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
1	固定資産税課税資料整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	効率的な固定資産税の評価及び課税の適正化のため、不動産鑑定により土地の適正な価格を算出し、土地家屋現況図データなどの各種システムによる課税資料の管理を行う。	① 家屋課税情報の電子データ登録件数	件	3,600	500	539	500	51,830	25,471	25,046	23,576					
令和 7 年度の優先度																
□ A □ B □ C □ D																
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和4年中に異動があった固定資産の課税情報を地理情報システム、家屋評価システム、家屋課税情報管理システム等に令和5年度課税情報として登録し適切に管理することで、課税業務を迅速かつ効率的に処理することが出来た。また、令和6年度課税に向けて、それらのシステムを用いて作成した資料を活用し、さらには、民間事業者への業務委託等により固定資産の正確な価格算定を行うことで適正な課税処理を行うことができた。										
	□ 締結	□ 未実現	□ その他		□ 遅延	住民からの多様な要求に対して適切な対応が求められる中で、固定資産税の適正な課税処理を行うために、今後も引き続き、地理情報システムを中心とした各システムを活用し、固定資産の正確な価格の算定及び課税情報の整理を効率的に行っていく。また、今後は、現在、旧土地・家屋台帳等の紙ベースで管理されている課税資料の電子データ化を進めることで、さらなる業務効率の向上を図っていく。										
計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	住民からの多様な要求に対して適切な対応が求められる中で、固定資産税の適正な課税処理を行うために、今後も引き続き、地理情報システムを中心とした各システムを活用し、固定資産の正確な価格の算定及び課税情報の整理を効率的に行っていく。また、今後は、現在、旧土地・家屋台帳等の紙ベースで管理されている課税資料の電子データ化を進めることで、さらなる業務効率の向上を図っていく。										
	□ 休止	□ 終了		□ 縮小	□ 改善											
	□ 廃止			□ 休止	□ 終了											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 財政経営部市税収納課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	財政運営		基本目標		共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	中長期的視野に基づく、適正で持続可能な財政運営を図り、市民ニーズに的確に対応すること。														
施策の方向		計画的な財政運営														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	厳しい経済状況下にもかかわらず、キャッシュレス決済等の多様で利便性の高い納付手段の整備、適正な催告、財産調査、滞納処分により、滞納総額の縮減及び成果指標とする収納率の維持は図られた。														
	□ 遅延	滞納総額 R4 233,311,551 R5 214,869,789														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	収納率 R4 98.64% R5 98.74%														
	■ 維持	コロナ禍により悪化した経済情勢は回復基調が続いているが、円安等による原材料費の上昇による景気悪化、物価高騰による家計悪化の懸念は払拭出来ず、依然予断を許さない状況であることを踏まえ、更なる多様で利便性の高い納付手段の整備、時局を捉えた滞納整理を進め、新たな滞納総額を抑制するとともに、現年度課税分の滞納対策に重点を置き、継続的な財産調査、滞納処分を実施し、収納率の維持を図る。														
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
	収税特別対策事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要		①	財産調査件数		件	33,009	33,000	24,606	33,000	13,830	17,115	17,022	21,391		
	行財政運営を支える市税収入の確保のため、納税しやすい環境整備に向け、多様な納付手段の整備を図るとともに、滞納者の財産状況等を的確に把握することを通じて、滞納の早期解消を目指し、収納率の向上を図る。															
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	適切な催告、財産調査、滞納処分により、収納率の維持は図られた。						令和 7 年度の優先度					
				□ 遅延												
				□ 進展なし												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	引き続き、新たな滞納総額の抑制と、収納率の維持を図るため、継続的な財産調査、滞納処分を実施する。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小												
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
	滞納整理回収事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要		①	納税相談件数		件	8,640	8,500	9,068	8,500	2,804	3,961	2,619	4,055		
	納税の公平性の担保のため、長期・高額の滞納案件について、納税相談等を通じて自主納付の勧奨を図るとともに、適宜、滞納処分を実施する。															
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	納付が困難な市民のため、状況に応じた分割納付の提案など納税者に寄り添った柔軟できめ細やかな納税相談を行った。						令和 7 年度の優先度					
				□ 遅延												
				□ 進展なし												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	時局を捉えた滞納整理を進めるとともに、経済情勢の変化に対応し、納税者に寄り添った納税相談を行い、滞納総額の縮減及び収納率の維持を図る。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	多文化共生・平和		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	国籍にかかわらず、誰もが認め合い安心して快適に暮らし、共生・活躍できる地域社会を実現するとともに、日本人市民と外国人市民の相互理解と、平和意識を醸成すること。												
施策の方向		平和都市活動の推進												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	広島市平和祈念式中学生派遣事業を実施し、若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図ることができた。また、街頭啓発活動、戦争犠牲者の冥福を祈るサイレン吹鳴、「原爆と人間」のパネル展示、市庁舎への懸垂幕の掲出など 8 月の平和都市推進月間に合わせ、さらなる平和都市実現に向けた取組を展開した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図るため、引き続き広島市中学生派遣事業を実施していく。同様に、原爆パネル展や街頭啓発活動等を実施することにより多くの世代に向けた平和への啓発を行い、平和都市実現に向けた取組を展開していく。また、令和 7 年度（2025 年度）は終戦 80 年にあたるため、平和意識醸成を図る啓発活動等を検討していく。												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大													
	□ 縮小													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善													
No.	事務事業名	活動内容												
1	平和都市推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
		① パネル・ポスター展開催 (8 月上旬から中旬)	回	1	1	1	1	476	500	703	700			
		② 広島市平和祈念式中学生派遣 (8 月 5 日・6 日)	回	1	1	1	1							
		③												
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広島市平和祈念式中学生派遣事業を実施し、若い世代に向けた平和の重要性の意識醸成を図ることができた。パネル・ポスター展開催についても、計画通り実施できた。						令和 7 年度の優先度				
										□ A	□ B			
										□ C	□ D			
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も広島市中学生派遣事業やパネル・ポスター展など平和推進事業を計画通り実施し、引き続きより多くの人への平和への意識の醸成を図っていく。										
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)										
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。										
施策の方向	あらゆる分野で誰もが活躍できるまちづくり											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 5 年度は三島市男女共同参画プランに基づき、企業向け及び男性労働者向けにそれぞれ男女共同参画推進セミナーを実施し、男性の育休取得と家事育児の参画について学ぶことで、誰もが働きやすい職場環境や家庭環境の整備を推進した。他にも、多様な性のあり方について理解を深めるため、性の多様性理解促進セミナーを実施し、誰もが自分らしく活躍できるまちづくりのための啓発を行った。										
	□ 遅延											
	□ 進展なし											
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	引き続き、男女共同参画社会の推進に向けた様々なテーマでの啓発を行うとともに、男女双方にとってのワーク・ライフ・バランスの実現や男性の育児休業取得率の向上のため、関係機関と連携しながら事業を展開していく。また、性の多様性理解促進のために、「静岡県パートナーシップ宣誓制度」を後押しするような啓発活動を行っていく。										
□ 拡大												
□ 縮小												
□ 改善												
No.	事務事業名	活動内容										
1	政策・方針決定過程への女性の参画促進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		① 市の審議会等委員に占める女性の割合	%	32.7	36	31.6	38		0	0	0	0
		②										
		③										
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	市の審議会等委員に占める女性の割合は、前年度より1.1ポイント減少し、計画より4.4ポイント達成できなかつた。								
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市内で審議会における女性の登用率の現状と目標を共有し、委員改選の機会等に、より積極的に女性を登用するよう引き続き呼びかけを強化していく。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他									
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象									

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。										
施策の方向		多様性を尊重し自分らしく生きられるまちづくり										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	一般向けに「多様な性を考えるセミナー」を実施し、性の多様性の基礎知識や当事者が直面している問題等を学んだ。アンケートでは、回答者の92%が「理解が深まった」と回答し、多様な性のあり方と性について生きづらさを感じている人がいる現状について認識と理解を深めることができた										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	引き続き、職員への意識啓発に加えて、講座実施等により企業や一般市民向けへの啓発を行っていく。										
1	No.	事務事業名	活動内容									
	多様な価値観、人権と性を尊重する意識づくり推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① 多様な性のあり方に関する意識啓発講座の実施	回	1	1	1	1	0	0	0	0	
	全体事業概要 女性も男性もすべての個人が、互いにその人権を尊重し、性別に関係なくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、固定的な性別役割分担意識、性差に関する偏見や様々な社会制度・慣行の見直しに取り組む。	②						令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	一般向けに「多様な性を考えるセミナー」を実施し、性の多様性の基礎知識や当事者が直面している問題等を学んだ。アンケートでは、回答者の92%が「理解が深まった」と回答し、多様な性のあり方と性について生きづらさを感じている人がいる現状について認識と理解を深めることができた。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 維持	□ 拡大	引き続き、職員への意識啓発に加えて、講座実施等により企業や一般市民向けへの啓発を行っていく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 締小	□ 改善								
	今後の方向性 (改善措置等)	□ 休止	□ 終了									
		□ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	男女共同参画		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	誰もが自分らしく個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現すること。												
施策の方向	ともに支え合い安心して暮らせるまちづくり													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	男性の育休取得と家事育児への参画をテーマとした企業向け及び男性労働者向けセミナーをそれぞれ開催したところ、参加者からのアンケートでは理解度が95%以上であり、誰もが働きやすい職場環境の整備を推進することができた。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	今後は、男性の育児休業取得率向上やワークライフバランス向上のため、企業をターゲットにテーマを選定し、啓発を行っていく												
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
	家庭における男女共同参画推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
			① ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた講座の開催回数	回	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要 男性が家事・育児・介護等を自らのことと捉え、主体的に参画することを促すため、男性の育児休業の取得促進や長時間労働の解消など働き方改革に取り組み、家庭において男女が協力し、責任を分かちあう環境づくりを進める。				1	1	2	1	0	0	0	0		
			②											
			③											
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	男性の育休取得と家事育児への参画をテーマとした企業向け及び男性労働者向けセミナーをそれぞれ開催したところ、参加者からのアンケートでは理解度が95%以上であり、誰もが働きやすい職場環境の整備を推進することができた。						令和 7 年度の優先度			
											□ A	□ B	□ C	□ D
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後は、男性の育児休業取得率及びワークライフバランスの向上のため、企業や子育て世代の男性等をターゲットにテーマを選定し、啓発を行っていく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。															
施策の方向	移住・定住促進																
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	オンライン移住相談や移住・就業支援補助金、結婚新生活支援補助金、奨学金返還支援補助金について相談・申請件数はいずれも増加傾向にある。これらの取組みを進めることで、移住者の増加を目指していく。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	移住・就業支援補助金申請期間の制限緩和や結婚新生活支援補助金の申請期間延長等を実施し、申請者の更なる増加をねらう。また、お試し移住体験の実施や移住アンバサダーの人数増加によるさらなる情報発信の強化を行い、事業を拡大していく。														
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
1	移住・定住促進事業	全体事業概要	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	オンラインによる移住相談、移住セミナーの実施、テレワークによる移住者の受入体制の強化、三島に移住した市民自身が三島での生活を情報発信する移住アンバサダーによる情報発信等を行い、本市への移住定住を促進する。		① 移住相談 件数	件	153	120	161	120	296	3,425	4,131	4,444					
			② 移住アンバサダーの任命 (累計)	人	7	9	13	12	令和 7 年度の優先度								
		令和 5 年度 の評価							□ A	□ B	□ C	□ D					
			<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	オンライン移住相談や県主催移住相談会への参加などにより161件の移住相談を受けた。移住アンバサダーは新たに6名を任命し、各自SNSでの情報発信や移住イベントへの参加などを依頼している。移住後の生活に対する感想や三島市の魅力を積極的に発信しており、移住促進に貢献している。													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き移住相談や移住に関する情報発信などを行うとともに、移住後の支援や、民間事業者と連携したお試し宿泊体験等を行う。移住アンバサダーの人数も毎年増やしながら更なる情報発信の強化を図る。												
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
2	国・県支出金を伴う事業費補助金	全体事業概要	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	移住・就業支援補助金		① 移住・就業支援補助金の申請件数	件	29	25	42	25	34,344	38,800	71,087	48,300					
	東京に在住または在勤の方が、移住し、地域の企業等への就業や起業、移住前の仕事をテレワークで実施する場合に補助金を交付する。		② 結婚新生活支援補助金の申請件数	件	32	30	39	30									
	結婚新生活支援補助金		移住・就業支援補助金について、令和5年度から18歳未満の世帯員一人当たりの加算額が100万円に増額され、東京圏からのテレワークによる地方移住の促進もあり、申請件数は増加した。						令和 7 年度の優先度								
	経済負担の軽減により若者の婚姻を促進のため、住宅の取得費用、賃借費用及び引越費用を補助金する。		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	移住・就業支援補助金について、令和5年度から18歳未満の世帯員一人当たりの加算額が100万円に増額され、東京圏からのテレワークによる地方移住の促進もあり、申請件数は増加した。						□ A	□ B	□ C	□ D			
		今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	移住・就業支援補助金は令和6年度から申請期間の制限が緩和され、結婚新生活支援補助金も申請期間が延長されることにより、多くの方が申請可能となるよう活用の幅が広がっている。広報にも力を入れ、より多くの方に利用いただけるよう尽力していく。													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他															
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。										
施策の方向		移住・定住促進										
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	オンライン移住相談や移住・就業支援補助金、結婚新生活支援補助金、奨学金返還支援補助金について相談・申請件数はいずれも増加傾向にある。これらの取組みを進めることで、移住者の増加を目指していく。									
今後の方向性 (改善措置等)		□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	移住・就業支援補助金補助金の申請期間の制限緩和や結婚新生活支援補助金の申請期間延長等を実施し、申請者の更なる増加をねらう。また、お試し移住体験の実施や移住アンバサダーの人数増加によるさらなる情報発信の強化を行い、事業を拡大していく。									
No. 3	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	奨学金返還支援補助金 三島市出身で大学等卒業後、市内に居住し、市内の中 小企業等で働きながら奨学金を返還する方に、その奨 学金の返還を最長5年間補助する。		① 奨学金返還支援補助金の 認定者数（累計）	人	15	21	22	25	806	1,800	1,399	2,880
			②						令和 7 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ボイスキュー、広報みしま、成人式でのチラシの配布など地道な周知努力が実を結び、目標値を達成した。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も継続して周知啓発を続けるとともに、次年度は対象者の拡充を狙い制度の要件緩和を行う。						
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち									
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。												
施策の方向		共創のまちづくりの推進												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度は国政や県政の選挙がなく、選挙啓発関連の件数が減少したが、取組件数は目標を達成した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	引き続き、民間提案制度を活用して民間事業者からの提案を受付、各課と民間事業者のコーディネートや、市民・団体との協働事業を行っていく。												
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
	共創窓口による官民共創の推進事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				① 市民団体や事業者との協働・共創の取組件数（累計）	件	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	全体事業概要 民間事業者等からの提案を一元的に受け付ける窓口を設け、各課と民間事業者のコーディネートを行う。									0	0	0	0	
										令和 7 年度の優先度				
				②						□ A	□ B	□ C	□ D	
				③										
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度は国政や県政の選挙がなく、選挙啓発関連の件数が減少したが、取組件数は目標を達成した。								
					□ 遅延									
				今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし									
					■ 維持	□ 拡大	引き続き、民間提案制度を活用して民間事業者からの提案を受付、各課と民間事業者のコーディネートや、市民・団体との協働事業を行っていく。							
				事業区分	□ 改善	□ 休止	□ 終了							
					□ 廃止									
				計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	共創・コミュニティ		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	市民が主体的にまちづくりや地域の活動などに参加し、相互に支え合う住みよい地域社会を形成すること。													
	施策の方向	市民・NPO・企業などとの連携した活動の推進													
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	共創の理念実現に向け、行政と民間企業で連携が取れるよう公民共創の研修を実施し、参加人数は目標値を達成した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	公民連携も視野に入れて地域の課題解決ができるよう共創研修等を引き続き実施し、共創人材の育成を推進していく。												
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
	地方創生人材育成事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	第5次三島市総合計画に掲げる共創の理念を実現するため、講座等を通じ、行政と民間企業の双方に連携の核となる共創人材の育成を行う。		① 講座、セミナーの参加者数（累計）	人	194	200	216	250	0	0	0	0			
			②						令和 7 年度の優先度						
			③						□ A	□ B	□ C	□ D			
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	共創の理念実現に向け、行政と民間企業で連携が取れるよう公民共創の研修を実施し、参加人数は目標値を達成した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	公民連携も視野に入れて地域の課題解決ができるよう共創研修等を引き続き実施し、共創人材の育成を推進していく。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち														
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。																	
施策の方向	持続可能な行政運営																		
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	<ul style="list-style-type: none"> 予定通り各種会議を行うことができ、市の施策の方向等について意見を得ることができた。 ・第5次総合計画の進捗状況の総括及び住むなら三島・総合戦略の進捗管理を行うことができた。 ・令和4年度から7年度を計画期間とする行政改革推進プランの進捗状況の管理及び令和5年度実績（見込みを含む）を行政改革市民懇話会に報告し、意見交換を行うことができた。 																
	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き、各計画の指標を達成できるよう審議会の意見も取り入れつつ取り組んでいく。																
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）									
1	総合計画推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算								
	全体事業概要 総合計画、予算、行政評価の連動や行政改革大綱に沿った改革の実施により、効率的かつ効果的な行政運営を図る。	① 行政評価の実施	回	1	1	1	1		280	163	163	170							
	令和 5 年度 の評価	② 行政改革市民懇話会の開催	回	1	1	1	1												
		③																	
									□ A	□ B	□ C	□ D							
	事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	行政評価は令和4年度分の事業評価の331指標を評価し、82%の事業が計画通りに進んでいた。また、令和4年度から7年度を計画期間とする行政改革推進プランにおいては、令和5年度実績において、80%（20項目中16項目）が達成となった。行政改革市民懇話会は1回開催し、三島市行政改革推進プランの進捗状況の報告、意見交換を行った。																
		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き行政評価を行い、総合計画の進捗管理を、行政改革市民懇話会では委員との意見交換を行っていく。																
	計画対象 □ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																		
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）									
2	三島市総合戦略推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算								
	全体事業概要 第2期住むなら三島総合戦略で掲げた基本目標を達成するため、「三島市まち・ひと・しごと創生推進会議」において、総合戦略に位置づけた各施策や事業の効果検証の結果を報告し、助言を受けつつ、総合戦略の推進を図る。	① まち・ひと・しごと創生 推進会議の開催	回	1	1	1	1		94	2,647	590	135							
	令和 5 年度 の評価	②																	
		③																	
									□ A	□ B	□ C	□ D							
	事業区分 □ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年3月22日に「まち・ひと・しごと創生推進会議」を開催し、「住むなら三島・総合戦略」の進捗管理を行った。																
		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	総合戦略の推進を図るにあたり、様々な分野の方々からの幅広い意見を反映し取り組んでいく必要があるため、今後も継続的に「まち・ひと・しごと創生推進会議」を開催する。																
	計画対象 □ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																		

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部政策企画課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。														
施策の方向		広域連携の強化														
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は実施時期があわざ大雄山線とのコラボは実現できなかったが、その他で数多くの事業を連携し実施した。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き協議会で連携しながら事業を進めていく。													
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）							
	駿豆線沿線地域活性化協議会			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要			①	連携事業の取組件数		件	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	伊豆箱根鉄道住駿豆線の沿線3市1町（三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市）と伊豆箱根鉄道（株）とで連携し、沿線地域の活性化と防災体制の強化を図る。											0	0	0	0	
												令和 7 年度の優先度				
				③								□ A	□ B	□ C	□ D	
					令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は実施時期があわざ大雄山線とのコラボは実現できなかったが、その他で数多くの事業を連携し実施した。								
					今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	引き続き協議会で連携しながら事業を進めていく。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他												
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広聴文書課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活安全・消費生活		基本目標	安全・安心に暮らせるまち															
	施策の目的	交通事故や犯罪を減らし、自ら学び行動する消費者を育成することで、安全で安心して暮らせるまちをつくること。																		
施策の方向		消費生活の支援																		
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	消費生活相談においては、相談件数が前年度よりわずかに減少した。「くらしの情報みしま」を年 4 回発行し、最新の消費者トラブル情報を消費者へ提供した。また、消費生活出前講座及び出前授業においては、計画を達成し消費者教育を推進した。商品などを選択する際に、社会貢献につながるもの（エシカル消費）を意識する人の割合は、計画を大幅に下回る結果となった。																	
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民生活相談センターの周知をホームページ等で行い、「くらしの情報みしま」へ最新の消費者トラブル情報を情報提供することにより、消費者トラブル防止を啓発していく。また、消費生活出前講座及び出前授業を行い消費者教育を推進するとともに、エシカル消費についても周知し、エシカル消費を意識する人の割合を高めていく。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
2	消費者教育推進事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
		実績		計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
		① 消費生活相談件数	件	488	509	472	509	4,852	5,463	5,449	6,604									
			回	4	4	4	4													
		② 「くらしの情報みしま」の発行回数						令和 7 年度の優先度												
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	消費生活相談においては、相談件数が前年度よりわずかに減少した。「くらしの情報みしま」については、計画どおり発行し、消費者トラブルの情報を提供した。																
			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市民生活相談センターの周知をホームページや広報みしま等で行い、「くらしの情報みしま」を発行し、最新の消費者トラブルについて情報提供することにより消費者トラブルの防止を啓発していく。																
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
2	消費者教育推進事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
		実績		計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
		① 消費生活出前講座開催回数	回	15	8	12	9	150	192	156	186									
			回	12	6	19	7													
			%	64	83	64	85													
		③ 商品などを選択する際に、社会貢献につながるものと意識する人の割合						令和 7 年度の優先度												
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	消費生活出前講座・出前授業においては、計画を達成することができた。商品などを選択する際に、社会貢献につながるもの（エシカル消費）を意識する人の割合については、計画を大幅に下回る結果となった。																
			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	消費生活出前講座及び消費生活出前授業の周知を行い、消費者教育を推進する。また、エシカル消費について周知し、商品などを選択する際に社会貢献につながるものと意識する人の割合を高めていく。																
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広聴文書課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。														
施策の方向		広報・広聴活動の充実														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	広聴事業として、自治会からの要望や市民からの一般投書、声のポスト、みしまの未来を描く会を実施した。また、市政運営の貴重な資料とするため、市民意識調査を実施し、市内2,000人を対象に1,100の方から回答をもらった。行政に関する相談・要望に関しては、府内の連携により迅速かつ適格な対応を行った。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	自治会からの要望や市民からの一般投書、声のポスト、みしまの未来を描く会、市民意識調査などの事業を実施し、広く市政へのご意見やご提案を市政に反映していくよう広聴事業を推進する。														
1	No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）								
	市民広聴事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要		① 市民意識調査の有効回答率	58.1		55.0	55.0	55.0	1,127		1,241	1,209	1,575			
	市民と共に創る「共創」のまちづくりを進めるため、広聴会の開催や、市民の意向やニーズを把握する市民意識調査などを実施する。			158		120	153	125	令和 7 年度の優先度							
				③ みしまの未来を描く会の開催回数		1	1	1	□ A		□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	市民が抱えている諸問題や心配事の解決に取り組んだ。広聴事業として、みしまの未来を描く会を開催し、「これから三島市の発展について」をテーマに改善点や提言をいただく意見収集の場と位置付けて実施した。行政に関する相談・要望に関しては、府内の連携による迅速かつ的確な対応を行った。												
				□ 遅延												
	事業区分		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持		□ 拡大	各課が実施している行事や会議等で、市民の意見・要望を聞く機会を設け、市政運営に反映していくよう依頼し、その実施状況を把握する。									
	計画対象			□ 縮小		□ 改善										
				□ 休止		□ 終了										
				□ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広聴文書課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。													
施策の方向		情報公開と説明責任の確立													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市情報公開条例に基づき適正な処理を行ったほか、令和 4 年度より実施している受付方法「Logo フォーム（オンライン電子申請システム）」に改修を加え、開示請求に係る市民の利便性を向上した。また、市民に開かれた行政運営を行うため、個人情報保護制度に係る職員研修やファイリングシステム（公文書管理）についての維持管理指導、研修等を計画通り実施した。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	引き続き情報公開制度について適切に運営していく。併せて、請求件数の多い設計書の開示方法の検討や情報公開コーナーの運用見直しを通じて、さらなる利便性の向上を図る。また、情報公開に対応したファイリングシステムの維持管理指導を継続して行うことにより、適正な公文書管理を図っていく。													
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	情報公開制度及び個人情報保護制度実施事業			活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要			① 情報公開制度等に関する研修、通知又は府内報による周知回数	回以上	0	1	1	1	0	173	326	170		
	三島市情報公開条例に基づき、公文書開示請求に対する開示手続を適正に行う。また、情報公開制度や公文書の適切な管理についての研修、通知又は府内報により職員の意識向上を図ることで、適正かつ迅速な公文書の開示につなげる。				回以上	1	1	1	1						
					部署以上	25	27	29	23						
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり	公文書開示請求等について適正に対応したほか、Logo フォーム（オンライン電子申請システム）に改修を加え、請求件数の多い設計書の受付の利便性を向上した。また、個人情報保護制度に係る職員向け研修を計画通り実施した。ファイリングシステム維持管理指導については、29部署に対し実施し、新入職員向けの研修会も計画通り実施した。						□ A	□ B	□ C	□ D	
	■ 計画どおり							令和 7 年度の優先度							
	□ 遅延														
	□ 進展なし														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	請求件数の多い公共工事等に係る設計書の開示方法の改善策を検討するほか、情報公開コーナーの運用見直しを図り、市民の利用しやすい環境整備を行う。また、ファイリングシステムの維持管理指導、研修等を継続することにより、公文書開示請求があってもスムーズに対応できるような公文書管理を行っていく。								
		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 緩小	□ 改善									
					□ 休止	□ 終了									
					□ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部人事課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち															
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。																		
施策の方向		適正な人事管理と人材育成																		
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市職員研修計画に基づき、階層別研修等を実施した。オンライン研修やe-ラーニング研修などにも力を入れ人財育成を図った。人事評価制度については、評価の統一を図るため、令和 5 年度も研修を実施した。また、職員の安全と健康を確保するため、健康診断等を実施し、産業保健師による面談など心身ともに健全な状況で職務に専念できるように努め、適正な人事管理に努めた。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	階層別研修や特別研修など、職員研修計画に基づき実施し、職員の資質向上に努めていく。また、職員が心身とも健全で健康な状態を守るため、健康診断、各種検査やストレスチェックなどを実施し、職員の安全と健康を確保していく。業務に応じた職員数、適正な人事配置や専門的人材の登用など、職員が働きやすい職場環境の整備に引き続き努めていく。																	
2	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)												
	人財育成事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	階層別研修の満足度		点	4.4	4.5	4.5	4.5	5,663	7,643	7,705	7,950					
	三島市職員人財育成基本方針に則り、三島市の求める職員像とするため、多様化、複雑化する行政課題を解決できる職員を目指し、人事評価制度や階層別研修、特別研修、広域での研修などを実施し、人財育成を図る。																			
	令和 5 年度 の評価			②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		三島市職員研修計画に基づき、研修を実施した。令和 5 年度は、新型コロナウイルスで実施できなかった研修を戻して実施した。また、在宅研修やe-ラーニング研修にも力を入れた。													
							令和 7 年度の優先度													
							□ A □ B □ C □ D													
3	事業区分			□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他										三島市が求める職員像に職員を育てるため、階層別研修をはじめとする各研修を引き続き実施していく。						
	計画対象			□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																
	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)												
	安全衛生管理事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	健康診断の受診率向上		%	97	98	99	98	15,888	15,999	14,382	15,934					
	公務及び労務災害の防止対策を推進し、職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、労働安全衛生法等の諸規定に基づき事業を実施する。																			
	令和 5 年度 の評価				■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		健康診断等については、計画通り実施した。													
	事業区分			□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																
	計画対象			□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										労働安全衛生法に基づく健康診断等については、引き続き、全員が受診できるような体制を維持していく。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部人事課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち													
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。																
施策の方向	適正な人事管理と人材育成																	
3	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市職員研修計画に基づき、階層別研修等を実施した。オンライン研修やe-ランニング研修などにも力を入れ人財育成を図った。人事評価制度については、評価の統一を図るため、令和 5 年度も研修を実施した。また、職員の安全と健康を確保するため、健康診断等を実施し、産業保健師による面談など心身ともに健全な状況で職務に専念できるように努め、適正な人事管理に努めた。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	階層別研修や特別研修など、職員研修計画に基づき実施し、職員の資質向上に努めていく。また、職員が心身とも健全で健康な状態を守るため、健康診断、各種検査やストレスチェックなどを実施し、職員の安全と健康を確保していく。業務に応じた職員数、適正な人事配置や専門的人材の登用など、職員が働きやすい職場環境の整備に引き続き努めていく。															
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
3	働き方改革推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要 時間外勤務命令時間の上限設定による時間外勤務の削減及び年次有給休暇の取得促進等の取り組みのにより、「働き方改革」を推進するため、職員の勤務時間を適切に管理するとともに、デジタル技術の活用による業務運営の効率化やワークライフバランスの推進を図る。	① 年次有給休暇の年間平均取得日数の向上	日	11	12	13	13	301	345	341	245	令和 7 年度の優先度						
3	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新たに中郷文化プラザにICタイムレコーダーを導入し、ICカードによる出退勤管理を推進した。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、職員が働きやすくなるような環境整備に努めていく。												
3	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広報課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。													
施策の方向		広報・広聴活動の充実													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	「広報みしま」広報事業において、市政情報提供の市民満足度、広報みしまweb版「マチイロ」の登録者数が、どちらも計画を達成する結果となった。公式ホームページ広報事業については、公式ホームページのアクセス数、利用上の満足度が計画を下回り、コロナ関連の詳細を確認するアクセス者数の減少が要因と考えられた。みしまファンネット推進事業については、計画を達成することはできなかったが、昨年度と比べ、公式LINE、YouTube動画年間再生回数の増加がみられた。													
	□ 遅延														
	□ 進展なし														
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	引き続き、誰にでもみやすい・伝わる広報の編集・発行に努めるとともに、各種SNSや「マチイロ」の周知、ホームページによる積極的な情報配信、LINEの予約機能の活用やYouTube動画の継続配信をしていく。													
1	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）						
	「広報みしま」広報事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	令和 5 年度					
				%				当初予算		決算					
									当初予算						
	全体事業概要			① 「広報みしま」による市政情報の提供の市民満足度	%	54.7	70	73.4	75	36,074					
	市政の現状・施策・将来計画・行事・催し物の紹介、暮らしの情報などを、毎月1日・15日（1・5・8・12月を除く）に発行し、全世帯に配布する。また、配布した「広報みしま」をホームページ上に公開する。			② 広報みしまweb版「マチイロ」登録者数	人	3,242	3,600	4,064	4,000	40,322					
				③						40,949					
										37,936					
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり	広報みしまの発行では、写真を多用し誌面に市民が多く登場するページを設けるなど、市民に興味を持ってもらえるような編集を心がけ、見やすい・伝わる広報とすることができた。また、発行日には、市公式LINE、フェイスブック、X等で広報みしまの発行をお知らせするとともに、広報閲覧アプリ「マチイロ」についても周知を図った。										
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	□ 遅延											
計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 進展なし	□ 締切	引き続き、誰にでも見やすい・伝わる広報の編集・発行に努めるとともに、各種SNSや「マチイロ」の周知に努めていく。										
2	No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）						
	公式ホームページ広報事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度				
				実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	令和 5 年度					
				%				当初予算		決算					
									当初予算						
	全体事業概要			① 三島市公式ホームページサイト全体の1か月あたりのアクセス数	P V	1,292,697	1,300,000	975,297	1,350,000	121	550				
	インターネットを通じて市民がいつでも行政情報を取得し、円滑に市民サービスが受けられるよう、アクセシビリティに配慮した誰もが使いやすく、便利なホームページの作成を行う。			② 市民意識調査におけるホームページの利用上の満足度	%	14.5	40	14.7	45	0	800				
				③											
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり	令和 5 年度の月平均アクセス数は計画値を下回った。コロナ禍の終息により、感染者数の確認や給付金などの詳細を確認するアクセス者が減少したことが要因と考えられる。また、ホームページについては、リンク切れや情報が更新されていないページが多いとの問い合わせも多いことから、低い満足度となった。										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	□ 遅延	引き続きホームページによる積極的な情報配信に努めるとともに、繋がらない・情報が古いページが無くなるよう、全般的な調査やホームページコーディネーター研修を通して周知を徹底し、満足度向上を図る。									
計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 進展なし	□ 締切	□ 締切										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部広報課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち														
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。																	
施策の方向		広報・広聴活動の充実																	
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	「広報みしま」広報事業において、市政情報提供の市民満足度、広報みしまweb版「マチイロ」の登録者数が、どちらも計画を達成する結果となった。公式ホームページ広報事業については、公式ホームページのアクセス数、利用上の満足度が計画を下回り、コロナ関連の詳細を確認するアクセス者数の減少が要因と考えられた。みしまファンネット推進事業については、計画を達成することはできなかったが、昨年度と比べ、公式LINE、YouTube動画年間再生回数の増加がみられた。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	引き続き、誰にでもみやすい・伝わる広報の編集・発行に努めるとともに、各種SNSや「マチイロ」の周知、ホームページによる積極的な情報配信、LINEの予約機能の活用やYouTube動画の継続配信をしていく。																	
3	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
		みしまファンネット推進事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
			実績		人	31,474	14,000	35,516	40,000	580	754	1,230	7,926						
		全体事業概要 ホームページやSNSなどのインターネット媒体、映像媒体、紙媒体など様々なメディアを活用して、三島の魅力ある情報の発信を推進する。	計画		実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
			①	公式LINEの登録者数	人														
			②	YouTube動画年間再生回数（広告配信分除く）	回	296,456	450,000	361,730	500,000										
			③							令和 7 年度の優先度									
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり		LINEを使った各種の情報発信が功を奏してか、三島市の公式LINEの利用者（友だち登録）は、令和4年度末の31,474人から、令和5年度1年間で約4,042人増加した。														
			□ 遅延	また、YouTubeの再生回数は計画数には達しなかったが、昨年と比較し、再生回数が増加しているため、今後も継続し、魅力ある動画コンテンツの制作・配信をしていく。															
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	<input type="checkbox"/> 拡大	今後も、住民ニーズにあわせた情報発信や、LINEの予約機能等を活用し市民サービスの向上を図る。												
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象			□ 縮小	<input type="checkbox"/> 改善	また、YouTubeも継続して配信していく。												
					□ 休止	<input type="checkbox"/> 終了													
					□ 廃止														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。														
施策の方向	市民サービスのオンライン化															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 4 年度から導入した汎用型電子申請システム（LoGo フォーム）の操作に職員が慣れ、各課で積極的に申請・届出フォームの作成を進めていることから、電子申請の利用件数が着実に増加した。一方で、すべての市民がオンラインでの手続を希望するわけではないので、窓口に来庁される市民へのサービスも低下させることがないように、異動受付支援システムを活用した書かない窓口の実現やキャッシュレスを推進し、窓口業務の迅速化も並行して取り組んだ。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	□ 維持	時間と場所を選ばずに手続できるオンライン対応の手続・届出を継続して拡大していくとともに、市民も積極的にオンラインの利用を検討するよう周知啓発していく。また、本人認証や添付書類が不要な手続は、原則オンライン化に対応するよう各課を啓発していく。														
1	No. 事務事業名		活動内容													
	電子申請運営事業		活動指標名		単位	コスト（事業費：千円）										
			令和 4 年度 令和 5 年度 令和 5 年度 令和 6 年度 令和 4 年度 令和 5 年度 令和 5 年度 令和 6 年度		実績 計画 実績 計画 決算 当初予算 決算 当初予算											
	全体事業概要		① 電子申請利用申請数	件	38,899	30,000	45,509	35,000	12,833	4,128	4,103	3,268				
	自治体DX推進計画において「特に国民の利便性向上に資する手続」として例示された 26 手続きを中心に、マイナポータルを利用した行政手続のオンライン化を推進するとともに、汎用電子申請システム（LoGo フォーム）を導入し、更なるオンライン化を可能とする手続を増やす。															
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	市民の利便性向上のために、申請・届出をオンラインでも行える選択肢を増やす意識が浸透し、オンラインで可能な申請や届出の業務数の増加とともに、利用数も増加している。				令和 7 年度の優先度							
				□ 遅延												
				□ 進展なし					□ A □ B □ C □ D							
	事業区分		③	□ 維持	■ 拡大	令和 4 年度から導入した汎用電子申請システム（LoGo フォーム）の操作研修や周知啓発をすることで、各課で順次オンラインで申請や届出が行える手続きを増やしていく。また、マイナンバーカードの全国での人口に対する保有枚数率も 73.5%（令和 5 年度末）となっており、個人認証が求められる申請・手続のオンライン化対応を積極的に推進するとともに、オンラインで料金等を支払う仕組みの導入も検討していく。										
	計画対象			□ 緩小	□ 改善											
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 休止	□ 終了												
			□ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち																										
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。																													
施策の方向	ICTによる行政運営の効率化																														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	定型業務を自動化するRPAの利用拡大や職員のコミュニケーションを円滑化するビジネスチャットの利用を進め業務の効率化が進んだ。また、各課の業務のデジタル化を推進するには、職員のデジタルリテラシー向上が不可欠であることから、ICT推進リーダー研修やE-ラーニングを使ったオンライン研修を開催した。																													
	□ 遅延																														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																														
	■ 維持	ノーコードツール (Kintone) を積極的に各課で活用し、業務に精通している者自身で業務アプリを作成することを推進する。また、生成AIの利用が各職員の業務の効率化に大きく寄与することが見込まれることから、生成AIを業務に利用する環境を構築し職員が使いこなすよう推進していく。																													
□ 拡大																															
	□ 縮小																														
□ 改善																															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）																			
1	スマート市役所推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算																			
		① RPA及びAI-OCR適用業務数（累計）	件	15	12	11	14	57, 272	20, 605	17, 265	23, 195	令和 7 年度の優先度																			
												□ A	□ B	□ C	□ D																
		②																													
		③																													
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	RPAのシナリオを作成できる職員が少なく、業者に委託してシナリオを作成してもらうため、RPAを利用した業務は計画値を下回った。電子申請は、各課の意識も変わりつつあり、申請や届出の受付にオンラインという選択肢を加える意識が浸透してきた。																									
	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 遅延		□ 拡大	RPA、AI-OCR、議事録作成システムなど、業務を効率化する環境は整っているので、今後は職員の積極的な利用を周知する。また、ライフステージに応じた市民の手続をわかりやすく説明する仕組みや、AI等を利用した市民サービス、庁内業務の向上を検討していく。																									
計画対象	□ 締結	□ 終了	今後の方向性 (改善措置等)	□ 締結	□ 終了																										
	□ 廃止	□ 廃止		□ 改善																											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち										
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。													
施策の方向	産官学による情報化の推進														
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり	令和 5 年度は、新たに 8 件のデータを公開したが、各課で保有している公開可能な情報の把握や、各課に業務負担を書けないで公開をすることが難しく、オープンデータの公開数は計画値を下回った。また、市内の河川にカメラセンサーを 33 箇所設置し、インターネット上に公開する「水環境デジタル監視システム」は安定して稼働し大雨時等に災害対策に活用された。													
	■ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	オープンデータの必要性について職員の意識を高め、各課の協力を得ながら公開可能な情報を増やし、またデータを最新のものに更新していく。水環境デジタル監視システムは次年度をもって、契約期間が満了するので、関係課を集め、維持する方向を検討していく。													
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		I C T 活用デジタルライフ推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
		地域や市民が自ら I C T (情報通信技術) により地域課題を解決する取組を進めるため、オープンデータの積極的な活用を図るとともに、環境づくりや人材育成を行う。	① オープンデータ公開件数	件	70	100	78	100	406	411	407	0			
		全体事業概要													
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり	各課で保有している公開可能な情報を調査できず、計画公開数には届かなかった。											
			■ 遅延												
			□ 進展なし												
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	□ 拡大	市が公開している統計情報を利用しやすいデータに変更しオープンデータとして公開する。								
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象			□ 締小	■ 改善									
計画対象	□ 休止	□ 終了			□ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	危機管理体制				基本目標		安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。																
施策の方向		危機管理体制の強化																
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	防災拠点備品整備事業では予算の都合上、令和5年度の整備目標には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、令和4年度に作成した工事設計書等の見直し、及び住民への周知を図り、防災訓練事業では市内各所で計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。以上から、施策の方向全体に係る令和5年度の評価としては、概ね計画通りに事業を執行できたと考えている。															
	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常用食料等を整備していく。無線通信広報事業については、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備工事の設計書等が完成したため、工事を発注し、再整備を実施していく。防災訓練事業については、市民の防災に関する知識と技能の向上や及び関係機関との連携強化、各班の業務の習熟を目的とし、南二日町広場等で総合防災訓練を実施する。															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
1	防災拠点備品整備事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要 迅速な救援活動と円滑な避難所運営を図るために、学校や防災センターなどの防災拠点施設へ防災資機材や避難生活用品、非常食糧等の整備を進める。	①	非常食料の備蓄数量	食	28,782	24,822	18306	27,162	12,860	13,393	12,805	18,810						
2	② 投光器のLED化		台	27	0	0	0											
	③ ポータブル蓄電池配備		台	4	4	4	4											
1	令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	予算の都合上、令和5年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかったため遅延が生じているが、予算化された品目については概ね計画どおりの整備を実施した。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も整備目標に沿って、防災資機材や避難生活用品、非常食料等を整備していく。併せて、整備目標の改訂を検討していく。													
2	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
2	無線通信広報事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要 災害発生時において、電話等の通信手段が使えない事が想定されていることから、同報無線や移動系無線等を整備し、災害時における情報通信網を確保する。同報無線難聴地域の解消及び不要な子局の撤去など、同報無線のデジタル化に伴い子局の適正配置をする。	①	同報無線の屋外子局のデジタル化等改修件数	件	0	0	0	1	20,195	11,617	14,067	497,048						
2	②																	
	③																	
2	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は、令和6年度から予定している防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、設計図書確認修正支援業務を委託した。															
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	実施設計業務等を行い、工事設計書や仕様書等が完成した。工事を発注し、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備を実施していく。													
2	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標		安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。													
施策の方向	危機管理体制の強化														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	防災拠点備品整備事業では予算の都合上、令和5年度の整備目標には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、令和4年度に作成した工事設計書等の見直し、及び住民への周知を図り、防災訓練事業では市内各所で計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。以上から、施策の方向全体に係る令和5年度の評価としては、概ね計画通りに事業を執行できたと考えている。													
	□ 遅延														
今後の方向性（改善措置等）	□ 進展なし														
	■ 維持	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常用食料等を整備していく。無線通信広報事業については、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備工事の設計書等が完成したため、工事の発注し、再整備を実施していく。防災訓練事業については、市民の防災に関する知識と技能の向上や及び関係機関との連携強化、各班の業務の習熟を目的とし、南二日町広場等で総合防災訓練を実施する。													
今後の方向性（改善措置等）	□ 拡大														
	□ 縮小														
今後の方向性（改善措置等）	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容					コスト（事業費：千円）								
3	防災訓練事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 総合防災訓練参加者数	人	800	200	660	500	5, 264	12, 802	9, 747	6, 480				
3	防災関係機関・団体や医師会、自主防災組織等との連携を強化するため、実践的な防災訓練を実施する。また、大規模自然災害などから市民の生命、身体、財産を守るために、各種訓練・研修により市の組織対応力を強化する。		② 職員安否確認メール送信 訓練実施回数	回	6	6	6								
			③												
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度総合防災訓練は、突発的大規模災害が発生したことを想定し、分散型の訓練を実施した。市内各所での避難所開設訓練や三島市災害ボランティアセンター運営訓練など、計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。						□ A	□ B	□ C	□ D		
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性（改善措置等）	■ 維持	□ 拡大	実災害時に使用する施設を会場に各種訓練を一斉に実施し、各班における災害時業務の習熟を図る。今後も分散型訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。						□ 休止	□ 改善	□ 終了	□ 廃止	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち			
概要	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。						
概要	施策の方向	地域防災力の強化						
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	コロナウイルス感染症が 5 類感染症に位置づけられたため、各種講座などの人数制限も撤廃してコロナ禍以前と同様に事業を実施したが、自主防災組織の方の警戒心は根強く、コロナ禍前の数値までは回復しなかった。						
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	令和6年1月1日に発生した能登半島地震により防災・減災に対する感覚が高まっていることから、出前講座や震災ブレーカー設置事業費補助金のPR等を積極的に実施し、市民の防災意識の向上に努める。						

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算	
1	住民啓発、教育事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	① 防災講演会・図上訓練等 参加者数	人	3,295	5,000	4,530	5,000	2,984	6,250	5,096	1,590				
	② 自主防災組織リーダー研修会参加率	%	88.1	88	85.3	88					令和 7 年度の優先度			
	③										□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は、コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられたことにより、前年度よりも防災講演会・図上訓練等の参加者数が増加したが、感染症に対する警戒心も強く残り、コロナ禍以前の数値までは回復しなかった。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	令和5年度は、コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症に位置づけられたことに伴って、参加者数も回復傾向にあるため、令和6年度についても同水準での達成を目指す。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算		
2	国・県支出金を伴う事業費補助金			実績	計画	実績	計画	15,495	13,200	15,812	13,200				
	① 自主防災組織整備事業補助金交付団体数	団体	104	130	111	130	令和 7 年度の優先度								
	② 地震ブレーカー設置事業費補助金申請件数	件	31	48	29	48	□ A					□ B	□ C	□ D	
	③														
	令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	自主防災組織等の防災事業費補助金交付事業については、コロナウイルス感染症が5類感染症となり、地域における防災訓練の中止等がなくなったことなどから申請件数が増加した。 地震ブレーカー設置事業費補助事業については、前年度と同程度の申請件数で推移している。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	自主防災組織の事務説明会や出前講座等を通して、防災訓練の実施や地域での防災資機材等の整備、各家庭での防災対策を呼びかけ、令和6年度についても同水準での達成を目指す。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	危機管理体制				基本目標	安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ的確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。											
施策の方向	消防団体制の強化												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第 3 分団の消防ポンプ自動車を更新し、第 1 4 分団詰所建設用地を取得したことにより、消防ポンプ自動車等更新事業及び消防施設整備事業の両事業を計画どおり実施することができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	消防ポンプ自動車等更新事業については、今後の車両更新計画で小型動力ポンプ付積載車を順次消防ポンプ自動車に更新していく方針であるが、車両更新対象となる分団詰所の車庫が狭く入庫できない等の場合は、当面、車両の積載ポンプのみを更新することとしており、令和 5 年度は第 1 1 分団の小型動力ポンプ付積載車の積載ポンプのみを更新する。また消防施設整備事業については、詰所更新計画に沿って、令和 5 年度は第 1 4 分団詰所の建設を行うとともに、第 1 8 分団松本詰所更新に向けて建設用地の検討を行い、計画的に事業を進めることによって消防団体制の強化を図る。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
1	消防ポンプ自動車等更新事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要 火災、風水害、大規模地震など複雑多様化する各種災害への対応力の強化を図るため、年次計画に基づき、消防ポンプ自動車等を更新する。	① 消防ポンプ自動車等の更新台数	台	1	1	1	1	23,887	2,600	2,321	3,300		
		②											
		③											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第 3 分団消防ポンプ車の更新について、計画どおり実施することができた。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 □ 改善 □ 終了	今後の車両更新計画では小型動力ポンプ付積載車を順次消防ポンプ自動車に更新していく方針であるが、車両更新対象となる分団詰所の車庫が狭く入庫できない等の場合は、当面、車両の積載ポンプのみを更新することとしており、令和 5 年度は第 1 1 分団の小型動力ポンプ付積載車の積載ポンプのみ更新を予定しており、分団や業者との打合せ、協議等を行い、計画的に事業を進めていく。				令和 7 年度の優先度			
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								□ A	□ B	□ C	□ D
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
2	消防施設整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要 非常備消防施設である市内各消防団詰所等について、三島市公共施設保全計画との整合性を図りながら、修繕、建替え等を計画的に実施していく。	① 消防団詰所用地の取得数	件	1	0	0	1						
		② 消防団詰所の建設数	件	0	1	0	0	8,250	37,058	4,071	76,972		
		③											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	第 1 4 分団詰所の建設に向け、計画どおり建設用地を取得した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 □ 改善 □ 終了	詰所更新計画に沿って、令和 5 年度に第 1 4 分団詰所を建設する。また、第 1 8 分団松本詰所更新に向けて、建設用地の検討を行う。				令和 7 年度の優先度			
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								□ A	□ B	□ C	□ D

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	森林保全		基本目標		安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。													
施策の方向	森林の保全														
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施策の目的に沿った事業を実施した。												
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。													
	No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	放置竹林対策事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要 里山を再生し健全な森への転換を図るため、竹破碎機の講習会の開催や貸し出しにより市民の意識向上を図る。					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input checked="" type="checkbox"/> 進展なし	竹破碎機使用講習会を11月と3月に実施した。貸出件数は令和4年度から7件減少した。												
			竹破碎機使用講習会は年2回開催し、竹破碎機の貸出に対応できるよう日々のメンテナンスを実施する。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		竹破碎機使用講習会は年2回開催し、竹破碎機の貸出に対応できるよう日々のメンテナンスを実施する。									
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象				竹破碎機使用講習会は年2回開催し、竹破碎機の貸出に対応できるよう日々のメンテナンスを実施する。									
2	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）					
	里山再生事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要 富士山の景勝地である小沢地区茶臼山を、展望台として整備したことに伴い、草刈り等の維持管理を行う。					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	NPO法人三島フォレストクラブに委託し、契約期間に9回の維持管理業務を実施した。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		NPO法人三島フォレストクラブに委託し、契約期間に9回の維持管理業務を実施した。									
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象				NPO法人三島フォレストクラブに委託し、契約期間に9回の維持管理業務を実施した。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	森林保全				基本目標		安全・安心に暮らせるまち						
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。												
施策の方向	森林の保全													
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施策の目的に沿った事業を実施した。											
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。												
	No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
3	間伐事業			活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	森林法第 5 条の区域以外の森林における間伐（支障木撤去）を行う。			① 間伐（支障木撤去）個所数	箇所	0	1	0	0	0	100	0	0	
	全体事業概要			②						令和 7 年度の優先度				
	③			③						□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価			<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和 5 年度は、道路（市道、農道、林道）沿い等の民有林において、自治会や町内会から公共交通等の支障となる枯損木等の伐採、撤去等の依頼はあったものの、自治会、市職員及びボランティア団体による共同作業にて実施したため、事業費を執行することなく削減できた。									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	令和 6 年度以降も、道路（市道、農道、林道）沿い等の民有林において、公共交通等の支障となる枯損木等の伐採、撤去等の必要が生じた場合、原則その森林所有者にて実施していただくことし、自治会や町内会からの要望があった際は、自治会、市職員及びボランティア団体による共同作業にて実施する。									
4	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了										
	No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
4	林道維持管理事業			活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要			① 修繕	件	4	2	5	2	5,068	6,805	6,173	7,005	
	林道の適正な管理のため、必要な維持管理を行う。			② 林道草刈り	件	3	3	3	3	令和 7 年度の優先度				
	③			③						□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価			<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	林道利用者からの要望を基に事業を実施することができた。									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	林業実施路線を優先して対応していく。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	森林保全		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。													
施策の方向	森林の保全														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	施策の目的に沿った事業を実施した。												
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	・森林経営管理制度における森林整備を継続するとともに、林業経営が可能な森林については森林事業体へ森林経営計画の作成を支援する。 ・小沢の里と茶臼山の維持管理業務を引き継ぎ実施する。													
5	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
	小沢の里維持管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		建物補強の実施	回	1	1	1	1	282	339	264	328			
	NPO法人三島フォレストクラブの活動拠点として建物を維持管理するとともに、ウォーキングコースの休憩地として公衆トイレの管理を行う。														
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度 の評価	令和5年度は、小沢の里の維持管理について管理協定を締結しているNPO法人に対し、建物の屋根の補修用資材を提供し、補強を実施した。				令和 7 年度の優先度						
					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止				□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他							引き続き、建物に補強の必要性が生じた場合は、補強を実施する。						
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
6	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
	森林環境管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		間伐実施面積（事業者が行うものも含めた面積）	ha	54.04	90	81.32	120	16,739	16,700	16,621	21,250			
	森林経営管理制度に基づき、①森林所有者への経営管理意向調査、②意向調査結果を反映した経営管理権集積計画の作成、③集積計画地における森林整備という一連のサイクルを実施し、市の実情に合わせた森林整備を行う。														
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度 の評価	森林経営管理制度に基づき、意向調査を1箇所で実施、経営管理権集積計画を2件作成、森林整備（間伐）を2箇所で実施した。事業体による経営計画の間伐面積も概ね計画どおり進み、令和4年度実績は森林経営管理制度の間伐と合わせて目標を上回った。また、意向調査実施数と集積計画作成数も計画を上回ることができた。				令和 7 年度の優先度						
					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止				□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他							森林経営管理制度による森林整備は、令和4年度以降、①森林所有者への経営管理意向調査（1年目）、②意向調査結果を反映した経営管理権集積計画の作成（2年目）、③集積計画地における森林整備（3年目）というサイクルで進めていく。よって、前年に作成した集積計画に基づき間伐を毎年実施していく。						
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要		施策名	農業		基本目標		交流と賑わいのあるまち												
施策の目的		地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。																	
施策の方向		地域農業の活性化																	
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	今後も継続して進めていく。																	
1	No. 事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）										
	農業次世代人材投資事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要		① 青年等就農計画認定者数	人	実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	次世代を担う農業者となることを目指し、国が定める要件を満たす者に対し、就農直後の経営を確立するまでの最大5年間、1人当たり年間最大150万円の農業次世代人材投資資金を交付し、就農直後の経営確立を支援する。									6,750	6,000	6,000	4,050						
										令和 7 年度の優先度									
										□ A	□ B	□ C	□ D						
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	□ 遅延	□ 進展なし	新規案件はなかったものの、青年等就農計画申請（認定新規就農者）の見直しにかかる再認定をサポートした。													
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	農業従事者の高齢化や、担い手不足が進み、農業基盤の弱体化が心配されているため、引き続き地域の農業を担い手となり得る新規就農者の育成・確保に努める。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了												
2	No. 事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）										
	市単独事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要		① 地域ときめき女性連絡協議会補助金交付団体数	団体	実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	・ 地域ときめき女性連絡協議会補助金 農業に関する知識や技術の習得及び食に関する研究・活動等を通じ、優れた感性を持った女性の育成支援。 ・ 地域農政地産地消推進事業費補助金 地域活性化・特産物の販路拡大・地産地消の推進。 ・ 有機農業推進協議会補助金 有機農業の周知・啓発の支援。									679	838	715	831						
										令和 7 年度の優先度									
										□ A	□ B	□ C	□ D						
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	□ 遅延	□ 進展なし	地元農畜産物をのPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行った。 有機農業推進協議会では、「有機農業祭」や講習会を通して、有機農業のPRを行った。													
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	地元農畜産物をのPRを目的とするイベント実施団体にイベント等の支援を行っていく。 有機農業推進協議会を通して、有機農業のPR及び有機農業推進に繋がる事業を検討していく。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち										
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。													
施策の方向		地域農業の活性化													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。												
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
3	佐野体験農園管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	有機農業や地産地消の啓発、魅力ある農業体験交流空間の提供など、農用地の多面的利用や地域農業の振興を総合的に推進する。				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		① 市民農園貸出業務	区画	90	90	90	90	5, 854	5, 761	5, 779	5, 792			
			② 講習会・イベント等開催	回数	11	15	10	10							
			③ 講習会・イベント等開催	人数	547	400	439	400							
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	年度末時点では市民農園は全区画貸出。 施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数10回、参加者439名は十分と思われる。 昨年度より参加者人数は減少したが、計画以上の人数となった。				令和 7 年度の優先度							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	利用者への営農指導、イベント開催を通じて、有機農法・有機野菜の更なる周知に向けた取り組みを継続する。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
4	山田川自然の里管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
	山田川流域環境整備事業で整備した「山田川自然の里」の維持管理を行い、里山の景観保全を行うとともに、稻作や畑作の農業体験を実施し、自然体験の利用を図る。				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		① 市民農園貸出業務	区画	75	75	72	80	5, 548	6, 011	5, 989	6, 160			
			② イベント開催	回数	60	50	55	50							
			③ イベント開催	人数	1, 395	2, 000	1084	1, 500							
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	年度末時点では市民農園は全区画貸出にはならなかった。 施設の立地や市民農園であることを考慮すると、イベントに係る開催数55回、参加者1, 084名は十分と思われる。 昨年度より参加者人数は減少したが、イベント開催数は計画以上の結果となった。				令和 7 年度の優先度							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	利用者への営農指導、イベント開催を通じて、有機農法・有機野菜の更なる周知に向けた取り組みを継続する。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業	基本目標	交流と賑わいのあるまち		
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。				
	施策の方向	地域農業の活性化				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成したものと達成できなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り進められたと考える。			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
5	市単独事業費補助金			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要	① スマート農業推進事業費補助金 省力化や農作物の高品質化に効果のあるスマート農業の取り組みを支援する。 ・ 有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 農作物被害を減少するため、防除柵設置を支援する。 ・ 地域農畜産物ブランド推進事業費補助金 ブランド産地の生産力の維持強化の取り組み支援。	スマート農業推進事業費補助金 ドローン利用面積	ha	13.1	4.2	8.7	4.3	9,278	8,719	7,664	8,760	
	② 有害鳥獣防除柵等設置事業費補助金 防除柵等設置件数	件数	29	25	15	25							令和 7 年度の優先度
	③ 地域農畜産物ブランド推進事業補助金 直販事業取扱件数	件数	101	94	109	97							□ A □ B □ C □ D
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	JAと協力のもと、新聞やテレビ等でのプロモーション企画等箱根西麓三島野菜のPRを行うとともに、飲食店や販売店へ野菜の直販を実施し、箱根西麓三島野菜の販路の拡大に向けた取り組みができた。 11名の農業者が補助制度を利用し、有害鳥獣による農作物被害の防止効果の高い防除柵を設置した。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	箱根西麓三島野菜産地の維持には生産者の拡大や品目の拡大も必要である。また基準等の見直しも今後必要と考える。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	ハクビシンなどの小動物による被害が目立っており、更なる防除柵の設置に向けた取り組みを継続する。										

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算
6	市単独事業費補助金			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算
	全体事業概要	① 家畜改良事業費補助金 優良種畜導入頭数	頭	58	5	3	5	2,574	2,756	2,477	2,721		
	② 家畜舍一斉消毒薬剤購入事業費補助金 悪臭・害虫の発生を防ぐため、畜産農家が購入する家畜舍一斉消毒薬剤の購入に要する経費を支援する。 ・ 家畜予防注射補助金 家畜伝染病予防法に基づく注射・検査費用を支援。	件数	10	12	11	11						令和 7 年度の優先度	
	③ 家畜予防注射頭数	頭	417	400	346	400						□ A □ B □ C □ D	
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	家畜改良事業費補助金は養豚生産者がR4に大量一括導入したため、大きく減少しているが、各補助事業が生産者に浸透してきたことにより、安定的経営に資する補助が実施できている。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	事業内容としてはどれも畜産振興に欠かせないものであり、今後も継続して補助を行っていく必要がある。事業が生産者に浸透してきた事により、申請数の増加が見込まれる。										
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。											
	施策の方向	労働力の確保・省力化の推進											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	農業労働力確保支援事業では、農作業の受け手である農家と農作業の労働力の提供者である福祉事業所とともに本事業の制度に関する周知が進み、労働力提供者は農作業にも慣れてきており、計画を上回っている。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も、本事業の周知を行い、参加する農家と福祉事業所をともに増やしていく。										
1	No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
		各種団体への負担金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
		全体事業概要		農福連携農作業請負回数	回	709	370	372	500	255	255	255	255
		・県農業用廃プラスチック適正処理推進委員会負担金 農業用廃プラスチックの減量化や再生利用を促進し、循環型社会形成への取り組みを推進する「県農業用廃プラスチック適正処理推進委員会」への負担金。 ・農業労働力確保支援事業費負担金 農福連携に伴う三島函南農福連携支援連絡協議会負担金。	①										
			②										
			③										
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	農作業の受け手である農家と農作業の労働力の提供者である福祉事業所において、本事業の制度に関する周知が進むとともに、労働力提供者は農作業にも慣れてきており、計画を上回っている。									
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も、本事業に参加する農家と福祉事業所をともに増やしていく。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち														
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。																	
施策の方向		農業基盤整備の推進																	
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。																	
	□ 遅延																		
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
	■ 維持	今後も継続して進めていく。																	
1	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)											
	鳥獣被害対策事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 鳥獣被害対策実施隊による活動	回	86	110	69	110	1,544	1,528	1,647	1,528							
	近年増加傾向にある鳥獣による農作物被害に対し、現場での実践的な対策を担う体制の整備、人材育成を図る。				67	40	59	40											
					205	250	193	250											
	今後の方向性 (改善措置等)		② 有害鳥獣残渣処理	件	令和 7 年度の優先度														
					□ A	□ B	□ C	□ D											
	令和 5 年度 の評価		③ 有害鳥獣捕獲業務 (委託)	頭	■ 計画どおり	鳥獣被害対策実施隊の活動回数はのべ69回、有害鳥獣捕獲頭数は193頭だったが、市民からの通報内容や生息個体数に左右される面もあるため、一律の評価は難しい。													
					□ 遅延														
	事業区分		④ 今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし	■ 維持	□ 拡大	獣友会と民間受託業者のそれぞれの強みを最大限活用し、効率的な捕獲活動と被害軽減施策を講じていく。												
	計画対象				□ 編小	□ 改善													
2	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)											
	農振計画変更と農地流動化推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
	全体事業概要		① 農用区域面積/市街化調整区域内の農用地面積	% %	52	54	52	54	36	109	12	5,164							
	農地の保全や農地の流動化を促進するため、農地中間管理事業を活用して、規模拡大を図る狙い手への農地の集積を進めるとともに、近年増加傾向にある荒廃農地の発生予防と農地の再生に取り組む。				60	62	60	62											
					68	70	68	70											
	今後の方向性 (改善措置等)		② 令和 7 年度の優先度	□ A															
					□ B	□ C	□ D												
	令和 5 年度 の評価		③ 令和 3 年 3 月に行われた農業振興地域整備計画の定期見直しにより、農用地区域 (青地) 面積の数字の精査が行われ、市街化調整区域内の農用地面積にかかる農用地区域面積が減少した。	□ 計画どおり	□ 遅延	□ 進展なし													
					□ 編小	□ 改善													
	事業区分		④ 10ha 以上の集団農地に存する農用地区域外の農地 (白地) については、農用地区域への編入の検討を行う。	□ 休止	□ 終了	□ 廃止													
	計画対象				□ 拡大														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち																
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。																			
施策の方向	農業基盤整備の推進																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も継続して進めていく。																			
3	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算									
		・荒廃農地再生・集積促進事業費補助金 荒廃農地等を再生利用する取組を推進し、荒廃農地の発生防止と解消を図るため、再生作業、土壌改良等に要する経費を支援する。	① 荒廃農地再生・集積促進事業費補助金交付件数	件数	1	2	1	2	741	750	341	250									
			②						令和 7 年度の優先度												
			③						□ A	□ B	□ C	□ D									
			令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	荒廃農地の再生を希望する農家が少なかったため 1 件となった。																
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	日当たり、傾斜、進入路など耕作条件の良い荒廃農地については、再生を希望する農家が一定数いることから現状を維持する。															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
4	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度										
	全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算										
	耕作放棄地の再生・営農定着を促進するため、障害物除去、深耕、整地、土壌改良等に要する経費の一部を支援する。	① 耕作放棄再生面積	ha	0.04	1	0.90	1	65	320	826	456										
		② 耕作放棄地再生利用事業補助金交付件数	件数	1	2	3	2	令和 7 年度の優先度													
		③						□ A	□ B	□ C	□ D										
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	耕作放棄地の再生を希望する農家が複数件あり、面積は概ね計画どおり、件数は計画を上回った。																	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	日当たり、傾斜、進入路など耕作条件の良い耕作放棄地については、再生を希望する農家が一定数いることから現状を維持する。															
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち																
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。																			
施策の方向	農業基盤整備の推進																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も継続して進めていく。																			
5	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算										
		農業・農村の有する多面的機能の維持管理を図るため、草刈り作業や花壇の管理など地域の共同活動に対し『多面的機能支払交付金』を利用した支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。	市内活動組織	組	3	3	3	4	3,189	3,189	3,189	4,688									
			①																		
			②																		
			③																		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	活動組織に対し、適切な支援を行うことができた。																	
			□ 遅延																		
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
			■ 維持	引き続き、草刈りや花壇の管理をはじめとした地域の共同活動に対し、適切な支援を行うよう努める。																	
	6	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他																
		計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象																	
		No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）											
		国・県建設事業に係る負担金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
			国・県が実行する土地改良事業に対し、事業別に定められた率で、事業費の一部を市が負担する。農道の拡幅や舗装等、農道整備を、地域要望を反映させながら、持続的発展に向けた基盤作りを行う。	土地改良事業数	事業	7	7	6	5	81,889	100,345	95,940	45,482								
				①																	
				②																	
				③																	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	一部事業で事業費の増減はあったものの、概ね計画どおりに実施した。																	
			□ 遅延																		
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																		
			■ 維持	農道整備や圃場整備、農業用施設整備事業等の土地改良事業を、今後も地域要望を反映させながら継続的に実施していく。																	
		事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他																
		計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。										
施策の方向		農業基盤整備の推進										
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も継続して進めていく。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
7	農免農道維持管理補修事業 農免農道の定期的なパトロールを行い、維持管理、補修などを行う。	活動指標名 ① 草刈り等 ② 土砂撤去等 ③ 修繕	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
			件	1	1	1	1	3,433	3,994	3,853	4,016	
			件	1	1	3	1	令和 7 年度の優先度				
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	土砂撤去等の実施件数が増加したものの、概ね当初予算通り事業を執行できた。				□ A □ B □ C □ D				
				引続き予算通り事業を実施し、緊急時に速やかに対応できる体制を整えていく。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止								
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
8	農業用施設維持管理事業 農道や農業用水路において、農業者の安全を保ち、地域農業の振興を図るため、必要な修繕や草刈り等を実施する。	活動指標名 ① 修繕 ② 草刈り ③ 土砂撤去	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
			件	20	12	15	12	25,006	73,144	53,051	71,303	
			件	2	2	2	2	令和 7 年度の優先度				
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	修繕、草刈り、土砂撤去は概ね計画通りであった。				□ A □ B □ C □ D				
				パトロールなどを行い、施設の経年劣化等の把握に努める。また、必要に応じて予防保全を行い、ライフサイクルコストを低減する。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部農政課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	農業				基本目標		交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	地域の特性を生かした農業による農業者の経営の安定と所得向上、生産力の強化により、地域農業を活性化させること。															
施策の方向		農業基盤整備の推進															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各活動指標により、計画値を達成できたものとできなかったものがそれぞれあるが、概ね計画通り遂行できた。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	今後も継続して進めていく。															
9	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
		松毛川排水機場維持管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
		流域の農用地の浸水被害を未然に防止するため、排水機場施設の適正管理を行い、正常な排水機能を確保する。			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 修繕	件	1	1	1	1		6,066	6,034	5,267	5,820				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	適切な施設運営が出来ている。修繕内容を精査した結果、1 件実施になった。														
	□ 遅延																
	□ 進展なし																
	今後の方向性 (改善措置等)	② 保守運営委託	件	5	5	5	5		令和 7 年度の優先度								
	令和 5 年度 の評価	■ 維持	引き続き保守・点検を実施し、適切な施設運営に努める。														
	□ 拡大																
10	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
		幸原揚水機場維持管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
		農業用水の安定供給により、地域農業の育成及び経営の安定を図るために、揚水施設及び用水路の維持管理補修を実施する。			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 設備点検委託	回	1	1	1	1		4,844	1,245	898	1,795				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	例年実施している、電気設備点検及びポンプ槽清掃業務委託を実施するとともに令和5年は制御盤の修繕を行った。														
	□ 遅延																
	□ 進展なし																
	今後の方向性 (改善措置等)	② ポンプ槽清掃管理業務委託	回	1	1	1	1		令和 7 年度の優先度								
	令和 5 年度 の評価	■ 維持	設備の経年により、今後修繕箇所が増加する傾向にある。令和6年度は点検用の蓋の修繕を予定している。														
	□ 拡大																
	□ 縮小																
	□ 改善																
	□ 休止																
	□ 終了																
	□ 廃止																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。										
施策の方向		良好な経営基盤の確保										
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション（M-ステ）の周知を図っている。相談件数としては、会員への巡回訪問を実施しなかったため、前年より減少となった。事業承継や創業支援事例等の成果も出ており、引き続きM-ステ連携会議等を通して関係支援機関と連携体制の強化を図る。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	みしま経営支援ステーション（M-ステ）は、毎年目標を上回る相談件数があり、市内中小企業者の産業競争力底上げにおいて重要な役割を果たしているため、さらにM-ステの周知を強化し、引き続き中小企業者の課題解決を図る。									
2	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	市単独事業費補助金（商工観光課） 全体事業概要 市内の産業振興やにぎわい創出等を目的に、事業者等に対して補助金を交付することにより、市内経済の活性化を図る。 中小企業経営革新事業費補助金、空き店舗対策事業費補助金など	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① みしま経営支援ステーション相談件数	件	2,945	3,100	1,619	3,000		38,972	55,280	51,498	45,780
		② 経営革新計画承認件数	件	248	259	267	261		令和 7 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション（M-ステ）の周知を図っているが、相談方法の見直し等により、相談件数としては前年より減少となった。事業承継や創業支援等の支援事例など成果も出ており、引き続きM-ステ連携会議等を通して関係支援機関と連携体制の強化を図る。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	みしま経営支援ステーション（M-ステ）は、市内中小企業者の産業競争力底上げにおいて重要な役割を果たしているため、さらにM-ステの周知を強化し、引き続き中小企業者の課題解決を図る。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
3	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	市単独事業費補助金 全体事業概要 経営安定を図るため資金繰りや創業時の経済負担の軽減を支援するため小口資金等の利用者に対し、借入資金の一部を補給する。 創業等経営支援特別対策資金利子補給補助金、経済変動特別対策資金利子補給補助金など	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
		① 小口資金利用者の数	件	53	50	62	50		14,740	27,600	6,730	11,755
		② 短期経営改善資金利用者の数	件	20	20	13	20		令和 7 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	不況により経営が不安定となっている企業を支援し、中小企業の経営の安定化が図られた。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	新型コロナウイルス感染症や原油価格・原材料の高騰により企業の経営安定には資金融資が必要となっている。 今後も経済状況を見据えて支援措置を行う。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。												
施策の方向		商業・商店街のにぎわい創出												
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	中心市街地のにぎわい創出に寄与した。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、商工会議所、民間事業者等と連携しながら、にぎわい創出や消費喚起につながる施策を推進していく。											
No. 1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	中心市街地商業等活性化推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 商店街イベント振興事業 費補助金の交付件数	件	12	20	12	20	657	41,984	14,829	3,184		
	中心市街地のにぎわい創出等を目的に、今後の戦略を盛り込んだ計画の策定、商店街等の実施するイベントへの補助金交付、浅間神社周辺の修景整備を行う。				1	3	5	1						
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナ禍により例年開催されているイベントの中止や縮小もあったが、商店街のにぎわい創出に寄与した。					令和 7 年度の優先度					
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	・イベントについては、一過性の消費にとどまってしまうため、来場者がその後に顧客化されるような施策も検討していく必要がある。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善	・浅間神社周辺修景整備に係る庁内 P T を開催した。令和5年度は旧久保町簡易水道施設の解体に着手しており、引き続き調整を図りながら進めていく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち											
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。														
施策の方向	工業の振興と新産業の創出・育成															
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	事業の推進を後押しするとともに、新事業の創出に寄与することができた。													
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後も商工会議所や関係支援機関との連携を深め、中小企業者等を支援していく。													
No. 1	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
	工業事業者に対する支援 全体事業概要 三島商工会議所と連携し、セミナーや事業費補助など 工業事業者に対する支援を実施する。		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
			①	経営革新計画の承認件数	件	248	12	267	12	0	0	0	0			
						②	中小企業出展事業費補助 金の交付件数	件	4					259	5	261
						③										
			令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	中小企業経営革新事業費補助金及び中小企業出展事業費補助金の交付件数、交付金額ともに昨年度より増加したものとの、商工会議所をはじめとした支援機関と協力し、更に制度の周知を強化し、広く経営革新事業の推進を図っていく必要がある。										
						今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了	商工会議所等関係団体との連携を強化し、経営革新計画の承認企業数の増加を図り、先進的事業に取り組む意欲ある企業を積極的に支援していく。						
			事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他												
			計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち											
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。														
施策の方向		創業支援														
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、事業者にとって効果的な事業の推進を図った。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き商工会議所や関係機関と連携し、支援していく。													
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）										
1	商工会議所と連携した事業実施		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 創業支援を実施事業者数	事業者	20	15	25	15	0	0	0	0				
	市内創業者及び今後市内に創業する予定の方に対し、三島商工会議所と連携し支援（セミナーの開催等）を実施する。				17	10	21	10								
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	商工会議所と連携し、みしま経営支援ステーション（M-ステ）の周知を図り、利子補給対象資金の融資申請件数は前年より増加した。				令和 7 年度の優先度								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	商工会議所等関係団体との連携を強化し、積極的に支援していく。				□ A	□ B	□ C	□ D		
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	商工業・新産業		基本目標	交流と賑わいのあるまち												
	施策の目的	企業の経営力の強化と魅力ある商店街づくりを進め、新たな産業や特産品の創出を図り、産業を活性化させること。															
施策の方向		特産品のPR・ブランド化															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	箱根西麓三島野菜をはじめとする地場産品を活用したPR企画の実施や情報発信等を行い、特産品のブランディング化を推進するとともに、新商品開発を促進し農商工連携や6次産業化を支援した。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	引き続き官民連携して、特産品の創出や効果的なプロモーションを実施する。															
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）								
	地域ブランドの推進			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	全体事業概要			① 官民連携の協議会の開催	回	2	2	2	2	0	0	0	0				
	市内の農畜産物のブランド化及び農商工連携を支援し産業を活性化させる。					② 三島市農商工連携・6次産業創出事業費補助金による支援件数	件	3	3	3	3						
										令和 7 年度の優先度							
										□ A	□ B	□ C	□ D				
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり	三島市地域ブランド推進協議会では、地場産品を使ったメニュー開発支援、イベント等での紹介、ウェブを使った情報発信など各種プロモーションを行った。												
				□ 遅延	三島市農商工連携・6次産業化創出事業費補助金を利用し、箱根西麓三島産の生姜を使ったジンジャーシロップや、三島市産食材を使用した学生が考えた学校給食弁当、地元産のお米の商品開発、販路拡大を支援した。												
				□ 進展なし													
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	引き続き、官民連携のもと地場野菜のプロモーションを行うとともに、三島市農商工連携・6次産業化創出事業費補助金を活用して地場産品を使った新商品・新サービスの開発を促していく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 緩和	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち											
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。														
施策の方向	観光資源づくり															
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	観光情報発信の広域的展開に対応するため、各種協議会等に参画したほか、市内の観光関連施設の維持管理により、快適性の向上に努めた。													
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市内観光施設の維持管理や、観光客の利便性向上のための環境整備、本市ならではの観光資源の磨き上げを実施し、観光交流客数のさらなる増加を図る。														
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
1	観光振興事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① ごみ拾いツアー実施回数	回	12	12	10	12	46,607	23,396	22,603	43,886				
	国内外からの誘客・受入を促進し、観光交流人口の増加を図ることを目的として、市内の観光関連施設の維持管理、観光客に対する快適性の向上、観光情報の積極的なPRを実施する。			万人	2.8	3	2.8	3								
	今後の方向性 (改善措置等)		② 山中城跡来訪者数						令和 7 年度の優先度							
	令和 5 年度 の評価								□ A □ B □ C □ D							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③ 令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・ゴミ拾いツアーは荒天により2回中止するも、ほぼ毎月第一土曜日に実施できた。 ・山中城跡は日本遺産「箱根八里」等のブランドを生かした観光誘客により、概ね計画に近い来場者数を達成した。											
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	・ゴミ拾いツアーを実施し、ごみのない美しい観光まちづくりを推進する。 ・日本遺産、世界ジオパークなどのキーワードをフックとした広域連携での観光PRを推進する。											
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）								
2	三嶋暦師の館事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 三嶋暦師の館の来館者数	人	2,589	3,000	2,079	3,000	2,703	2,933	2,938	3,107				
	市の歴史的遺産である三嶋暦師の館の維持管理および伝統ある三嶋暦の普及と継承のための情報発信を行い誘客を図る。			人	0	50	150	50								
									令和 7 年度の優先度							
	今後の方向性 (改善措置等)		③ 令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市民講座等を展開し、三嶋暦の歴史・文化の情報発信を実施した。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	三嶋暦師の館の来館者数のさらなる増加に向けて、三嶋暦師の会をはじめとする関係者と連携し、魅力の向上及び情報発信の強化に努める。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標		交流と賑わいのあるまち														
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。																		
施策の方向		観光ネットワークづくり																		
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各種団体と連携して本市への観光誘客につながるイベントや観光PRを実施した。																	
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	他市町や協議会、関係団体と連携を強化し、観光誘客を実施することで、観光振興による本市経済の活性化を図る。																	
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）											
	各種団体への負担金			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	広域連携によるイベント開催		回	3	3	7	3	19, 537	14, 643	14, 743	17, 880					
	各種団体が実施する観光推進事業に対し、伊豆地域への観光交流人口の増加を通じ、三島の観光振興を図るために、県及び関係市町等との連携のもとに参加する。美しい伊豆創造センター負担金など																			
	令和 5 年度 の評価				■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	美しい伊豆創造センターや駿豆線沿線地域活性化協議会等の広域団体と連携し、本市への観光誘客を推進するイベント・プロモーション等を実施した。								令和 7 年度の優先度						
	事業区分			②	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	本市の強みである富士山、箱根、伊豆の玄関口としての地の利を生かした、広域での観光ネットワークづくりを推進し、国内外からの観光誘客及び消費行動を促す取り組みを実施する。								□ A	□ B	□ C	□ D			
	計画対象																			
No.	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）											
	国・県支出金を伴う事業費補助金			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			①	三島大祭り来場者数		万人	54	50	45	50	41, 400	0	0	0					
	新型コロナウイルス感染拡大の影響による自粛等により停滞した社会経済活動の活性化を図るために、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を財源に補助事業を実施する。																			
	令和 5 年度 の評価			②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・ 令和5年度より市単補助金へ費目変更。三島大祭りにかかる事業費の一部を支援することで、観光交流客数の増加及び地域経済の活性化につながった。								令和 7 年度の優先度						
	事業区分				□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 ■ 終了 □ 廃止										□ A	□ B	□ C	□ D		
	計画対象			③	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標		交流と賑わいのあるまち										
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。														
施策の方向		観光ネットワークづくり														
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各種団体と連携して本市への観光誘客につながるイベントや観光PRを実施した。													
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	他市町や協議会、関係団体と連携を強化し、観光誘客を実施することで、観光振興による本市経済の活性化を図る。													
No. 3	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
	市単独事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要 観光PR、観光交流人口の増加を目的として、三島の観光推進や地域振興を図る団体の事業に対し、事業費の一部を補助する。 三島市観光協会補助金など		① 三島市ふるさとガイドの会案内件数 ② 観光協会が販売する着地型旅行の参加人数 ③		件	276	300	271	300	45, 061	72, 416	70, 922	72, 706			
					人	434	500	478	500							
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市ふるさとガイドの会のガイド件数及び観光協会が販売する着地型旅行の参加人数はいずれも昨年度並みの実績を確保。				令和 7 年度の優先度				□ A	□ B	□ C	□ D	
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	魅力的な観光事業を推進するために、関係団体との連携強化を継続して実施する。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 改善 □ 終了 □ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。										
施策の方向	訪日外国人旅行者の楽しめる観光地づくり											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	インバウンドに向けた観光コンテンツの充実、受け入れ環境の整備を継続して実施した。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	インバウンドの動向や嗜好などの特性を的確に把握し、持続的かつ発展的に誘客できるよう、各種観光関係団体と連携し、プロモーションや観光コンテンツの充実、受け入れ環境の整備を引き続き実施する。									
No. 1	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	訪日外国人旅行者受け入れ環境整備事業 全体事業概要 訪日外国人旅行者が楽しめる観光地づくりのため、Wi-Fi の整備および多言語の観光スマートフォンサイトによる情報発信を実施する。	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	当初予算	決算	当初予算
		① Wi-Fi の設置件数	件	9	9	9	9	0	0	0	0	
		② 多言語観光スマートフォンサイトの情報発信	件	3	3	3	3	令和 7 年度の優先度				
		③					□ A	□ B	□ C	□ D		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	来訪者が情報検索や情報発信ができるよう、観光施設の Wi-Fi の適切な管理を行った。また、多言語スマホサイトの情報更新を行い、インバウンド対応を推進した。								
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、来訪者の利便性の向上とインバウンド向けの情報発信の強化に努める。					
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち												
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。															
施策の方向		効果的なプロモーションの実施															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各WEBメディアを通じて、定期的に情報発信を行い、効果的な観光プロモーションを実施した。														
今後の方向性 (改善措置等)			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	デジタルマーケティングを活用し分析結果を施策に反映させていくことで、より効果的な観光プロモーションを進める。													
No. 1	事務事業名			活動内容				コスト（事業費：千円）									
	観光プロモーションの実施			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要 デジタルマーケティングをすすめ、ターゲットに即したメディアによる効果的な情報発信や広域連携、官民協働による観光プロモーションを積極的に展開する。					実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
				① 三島市観光協会ホームページアクセス件数	件	747,340	348,000	712,099	349,000	0	0	0	0				
						② IZUPASSによる情報発信	件	3	3	3	3	令和 7 年度の優先度					
						③						□ A	□ B	□ C	□ D		
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	観光協会の朝旅特設ホームページ拡充等、積極的な情報発信を実施した。											
						■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、定期的な観光情報の発信とターゲットに即した効果的なメディアプロモーションを推進する。									
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了										
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	就労・勤労者支援		課名	産業文化部商工観光課		基本目標	交流と賑わいのあるまち				
	施策の目的	労働力を確保し、働きやすい環境の整備と勤労者の生活の安定を図ること。										
施策の方向	雇用対策の推進											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	広報みしまやホームページ、チラシを活用し、相談窓口や就職面接会等について周知するとともに、ハローワーク三島と連携し就労支援を行った。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も広く周知を図るとともに、引き続きハローワーク三島と連携し、女性や若者をはじめ就労希望者の支援に取り組んでいく。									
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
1	一般諸経費		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	実績	計画			実績	計画	決算	令和 5 年度	当初予算	決算	当初予算	
	全体事業概要 静岡労働局及びハローワーク三島と連携した雇用対策として様々な支援を実施する。		① 雇用対策協定運営協議会の開催	回	1	1	1	1	1,112	1,641	1,242	3,190
	② 内職相談事業及び女性就労相談事業の相談件数	件	232	120	506	120	令和 7 年度の優先度					
	③						□ A	□ B	□ C	□ D		
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	内職相談、女性就労相談等それぞれ事情が異なる就労希望者への支援を行っているが、コロナの影響等により激減した求人件数が回復し、相談件数、斡旋件数等全体的に増加した。 雇用対策協定運営協議会については、3年ぶりに書面ではなく会議室にて開催した。								
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	ハローワーク三島と連携を図りながら就労支援を行うとともに、積極的に相談窓口の周知を図る。今後も引き続き、働く女性のニーズや課題を解決する支援ができるよう取り組んでいきたい。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	就労・勤労者支援		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	労働力を確保し、働きやすい環境の整備と勤労者の生活の安定を図ること。												
施策の方向		良好な就労環境の確保												
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	資金貸付制度や福利厚生制度の支援により、良好な就労環境が確保された。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	今後も労金と連携し、広く周知するなど、中小企業や自営業者の福利厚生のため更なる利用者増を図る。											
No. 1	事務事業名		活動内容			コスト（事業費：千円）								
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 勤労者の住宅取得及び教育資金の支援件数	件	1,060	1,143	1,140	1,243	29,717	32,060	30,284	33,582		
	勤労者の福利厚生の確保及び生活水準を向上させることを目的に制度への助成や利子補給を行う。				10568	11,000	10,064	11,000						
	中小企業特定退職金共済事業費補助金、勤労者住宅建設資金利子補給援助金、勤労者教育資金利子補給援助金など													
			② 中小企業特定退職金共済事業の加入人数	人	令和 7 年度の優先度			□ A □ B □ C □ D						
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	広報やホームページを活用するとともに、教育資金利子補給制度については、市内中学・高校の 3 年生に対し広く周知を行った。										
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	中小企業や自営業者の福利厚生のため、今後も補助を継続する。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 縮小	□ 改善								

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部商工観光課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	行政運営		基本目標	共に創る持続的に発展するまち											
	施策の目的	行政課題に的確に対応し、質の高い行政サービスを提供し続けるため、効率的かつ効果的な行政運営を行うこと。														
施策の方向	広域連携の強化															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	伊豆地域・県内市町・箱根～小田原エリア等の周辺市町や民間企業等から構成される各種団体等のネットワークにより、単独では実施できない広域的かつ大規模な事業を展開することができた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	各地域・団体との広域的なネットワークづくりを継続して進め、広域連携による効率的で質の高い施策実施をしていく。														
1	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）						
	美しい伊豆創造センターとの連携			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要			① 連携会議の開催	回	16	10	27	10	0	0	0	0			
	「伊豆を一つに」をテーマに、世界から称賛され続ける地域を目指し策定した伊豆半島グランドデザインの推進組織として、伊豆半島7市6町及び各種団体で構成されており、伊豆半島観光戦略の推進、国内観光キャンペーン、外国人観光客等誘客、国内観光誘客等を開拓する。															
	事業区分			② 連携した事業・取組数	事業	5	5	5	5	令和 7 年度の優先度						
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他									□ A	□ B	□ C	□ D			
	計画対象			③		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	定期的に各種会議を開催し、広域事業の合意形成や情報共有を行うとともに、各市町と連携して事業に取り組んだ。ユネスコ世界ジオパークの再認定や定款の改正等で、令和5年度については会議開催回数が増加した。								
	■ 維持 □ 拡大 □ 締結 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止			伊豆半島ジオパーク推進協議会と統合したことで、長泉町・清水町を加えた15市町で、さらなる広域連携を図り、伊豆半島の魅力発信や国内外からの誘客を図る。												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標		未来につなぐ人材を育むまち												
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。																
施策の方向		文化財の保護・保存																
令和 5 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり	樂寿園庭園及び文化財の保全管理を適切に行った。															
今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 進展なし															
No.		事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）										
1	樂寿園庭園及び文化財保全整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
	全体事業概要		① 清掃除草に要する延べ人 数	人	実績	314	314	314	314	14, 288	3, 214	3, 098	2, 007					
	国の天然記念物及び名勝に指定されている庭園区域と園内の森の保全管理並びに市・県の文化財に指定されている樂寿館・梅御殿の保全管理を行う。				計画													
					実績													
					計画													
			②		決算					令和 7 年度の優先度								
					当初予算					□ A		□ B						
					決算					□ C		□ D						
			③		令和 5 年度 の評価				樂寿園内の清掃除草業務にあたる314人工を計画的に割り当て、樂寿園内庭園及び文化財の保全管理に努めた。									
					<input type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 進展なし											
					<input type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 改善	必要な人員による適切な管理を継続していく。										
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 締小	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 廃止									
計画対象		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象	<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 終了													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標		交流と賑わいのあるまち														
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。																		
施策の方向	観光資源づくり																			
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園の公園機能の充実及び観光客の誘客を図った。																	
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後も公園機能の充実を図り、市の観光資源としてまちの活性化に寄与していく。																		
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）												
1	動物飼育事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算								
	全体事業概要		① 飼育動物の種類	種類	24	21	23	21	15, 346	20, 141	19, 395	24, 355								
	飼育動物の展示、飼育動物の餌の調理、えさやり、健康管理、飼育舎整備、飼育舎及び周辺清掃、動物とのふれあい対応業務、動物イベントといった業務を行っている。 触れ合い系の小動物の拡充に努めている。			匹	104	67	106	67												
	令和 5 年度 の評価		② 動物の総数	匹					令和 7 年度の優先度											
									□ A □ B □ C □ D											
	事業区分		■ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③ 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	繁殖や人気動物の新規導入も検討していく中で、適切な管理及び維持に努める。														
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了															
No.	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）												
2	遊具管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算								
	全体事業概要		① 自動遊具の台数	台	17	17	17	17	15, 252	17, 135	15, 339	21, 364								
	大型遊具2台の運転・管理、自動遊具15台の管理、木製アスレチック4基の管理等を行う。			回	36	36	51	36												
	令和 5 年度 の評価		② 大型遊具点検回数	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自動遊具及び大型遊具の保守点検を実施し、来園者が安全に楽しめるエリアとなった。															
									令和 7 年度の優先度											
									□ A □ B □ C □ D											
	事業区分		■ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	③ 今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	適切な管理により、自動遊具の台数の維持、大型遊具の安全な運転に努める。														
	計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	観光		基本目標	交流と賑わいのあるまち									
	施策の目的	本市ならではの強みを磨き上げ、国内外から観光客の誘客を図り、消費行動を誘発し、まちを活性化させること。												
施策の方向		観光資源づくり												
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	樂寿園の公園機能の充実及び観光客の誘客を図った。											
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	今後も公園機能の充実を図り、市の観光資源としてまちの活性化に寄与していく。											
No. 3	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
	イベント開催事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	樂寿園への誘客推進のため、園主催・共催、外部団体の主催イベントを四季折々に行なっている。				104	38	104	38	11,620	13,504	13,352	13,857		
			令和 5 年度 の評価	① 行事・イベント実施回数	回				令和 7 年度の優先度					
									□ A	□ B	□ C	□ D		
	事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	■ 計画どおり	樂寿園主催共催イベント回数は、年間28回、民間主催イベント回数は年間76回の合計104回、目標のイベント実施回数の38回を大幅に上回った。							
	計画対象		■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	来園者ニーズを把握する中で魅力的なイベントを開催していくとともに、SNSを使った活発な広報により誘客推進を図る。						
			□ 締小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部樂寿園

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。												
施策の方向	樂寿園の保全と活用													
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ふれあい花広場には四季を通じて様々な花々を彩り、みしま花のまちフェアや菊まつりでは園内に花の飾りつけを行う等、潤いと安らぎのある生活空間の創出に努めた。											
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	日々の園内整備事業により、樂寿園の花や緑豊かな空間と水辺環境の保全に努める。												
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	園内整備事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	樂寿園内の建屋や堀等建造物の修繕、花壇の整備・管理、ボランティア指導、植栽の手入れ、園路の整備等の業務を行っている。		① 整備箇所数	箇所	1	1	2	1	28,713	28,487	21,697	27,650		
			②						令和 7 年度の優先度					
			③						□ A	□ B	□ C	□ D		
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	樂寿園をガーデンシティみしまにふさわしい施設として維持及び整備するため、近年激甚化する豪雨に備え、万葉の森と動物ふれあい広場の間に雨水排水側溝を敷設した。加えて、公園事業寄付金を活用して駅前口及び正門に夜間ライトアップ用の照明を設置した。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	景観に配慮した整備を継続し、安全性の向上に努める。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。													
施策の方向		市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	クリエイティブシティ推進事業、文芸三島発行事業、三島市美術展開催事業と計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供できた。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。													
	□ 拡大														
	□ 縮小														
	□ 改善	また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	クリエイティブシティ推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 文化的環境の満足率	%	46.3	51	47.5	52	2,166	2,455	2,271	1,871				
		② クリエイティブワークショップの中学生以下の参加者数(累計)	人	5,471	10,500	7,720	14,000								
		③													
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	宮西達也氏による絵本の読み聞かせは、宮西氏のスケジュールの都合により、対象を14小学校から、6小学校の特別支援学級と青少年相談室へ計画変更し実施した。「S P A C おはなし劇場」は、市内幼稚園・保育園4園で上演し、創造力を育む機会を提供できた。「みしまの文化百花繚乱」「みしまの文化応援プロジェクト」において、文化情報の収集・提供を積極的に行なった。											
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市民の文化活動を周知とともに、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供するため、S N Sなどを活用し文化情報の発信を行う。クリエイティブワークショップは、保育園、幼稚園、学校が求めているワークショップの形ができる限り反映できるよう運営する。なお、クリエイティブシティ推進事業の一部事業については、令和6年度から絵本のまち三島推進事業として実施していく。											
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他											
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	文芸三島発行事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 文芸三島の発行	回	1	1	1	1	1,047	1,070	839	998				
		② 文芸三島の応募点数	点	150	160	344	160								
		③													
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり □ 遅延 ■ 進展なし	応募点数については、編集委員が高校訪問を行なったことにより、高校生の応募が増え、計画をかなり上回る応募があり、市民の文芸創作活動の発表の機会提供及び活動の普及を図ることができた。											
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	高校生以外の応募者の高齢化・固定化により、自発的に文芸三島に応募する者が減少してきている。また、手書き原稿による応募が多く、印刷製本費がかさむとともに校正の労力も大きい。販売数の減少もあることから、冊子での発行から電子データによる発行などを含めて検討していく。											
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他											
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。										
施策の方向		市民が文化芸術にふれる、参画する機会の拡充										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	クリエイティビティ推進事業、文芸三島発行事業、三島市美術展開催事業と計画どおり実施し、市民が文化芸術に触れる、参画する機会を提供できた。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	次代を担う子どもが、幼いころから芸術をはじめとする質の高い様々な文化に親しみ、感性を磨き、創造性や想像力、コミュニケーション能力を育むことができる事業を実施する。 また、だれもが身近な場所で文化に出会うことができる機会や、これまで文化に親しむ機会の少なかった人も文化を気軽に楽しめる機会を提供していく。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	三島市美術展開催事業 全体事業概要 三島市内及び近隣市町で美術を愛好する人々の作品発表の場、また、市民の美術作品鑑賞機会の場とし、これを通じて美術創作活動及び鑑賞の奨励と地域文化の向上を支援する。	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		①	三島市美術展の実施	回		1	1	1	0	1,097	991	1,152
		②	作品応募点数	点		190	203	190	令和 7 年度の優先度			
		③							□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	応募点数については、計画よりもやや多く、市民の美術作品発表及び観賞の機会を提供することができた。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	■ 維持 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 拡大 □ 改善 □ 終了	令和4年度までは実行委員会の主催として実施していたが、高齢化により解散に至ったため、令和5年度より市の主催として実施した。今後は新たな担い手を探すべく、引き続きボランティアスタッフを募集するなど、市民を運営に巻き込みながら進めていく。					
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。																			
施策の方向		文化芸術を創造・発信する活動への支援																			
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市を拠点に活動する文化団体が企画・実施する市の文化・芸術振興に寄与する文化事業の事業費を支援した。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	市民や文化団体等が自主的、主体的に行う文化活動のさらなる活性化を図るため継続的に支援していく。																			
1	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)													
	その他負担金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算									
	全体事業概要		① 合唱祭等の文化事業の実行委員会との共催	回	8	6	6	5	23, 059	18, 848	18, 848	18, 848									
	・市民合唱祭負担金・市民芸術祭負担金・市民演劇祭負担金・佐野美術館特別展負担金・文化芸術による地域振興プログラム負担金・三島せせらぎ音楽祭負担金																				
	市民の文化芸術活動の振興を図るために、実行委員会と文化事業を共催するとともに、市民に美術品等の鑑賞機会を提供するため佐野美術館と特別展を共催する。				6	6	6	6													
	令和 5 年度 の評価		② 佐野美術館特別展の共催	回					令和 7 年度の優先度												
	■ 計画どおり								□ A	□ B	□ C	□ D									
	□ 遅延																				
	□ 進展なし		市民合唱祭、市民演劇祭、市民芸術祭、佐野美術館特別展、文化芸術による地域振興プログラム（しゃぎりフェスティバル）、三島せせらぎ音楽祭については、市民の文化芸術活動の振興を図るために、実行委員会と文化事業を共催し、文化芸術を創造・発信する活動への支援が図られた。																		
2	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市民の日頃の創作活動や成果の発表の場及び鑑賞の機会を提供するため開催している市民合唱祭、市民演劇祭、市民芸術祭、佐野美術館特別展、三島市文化芸術による地域振興プログラム、三島せせらぎ音楽祭について、実行委員会と共催していく。													
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象																		
	事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)													
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算									
2	全体事業概要		① 文化団体への補助金交付件数	件	10	11	12	25	1, 370	1, 590	1, 422	3, 040	令和 7 年度の優先度								
	・三島市文化芸術協会補助金・三島フィルハーモニー管弦楽団補助金・三島市民吹奏楽団補助金・ロビーコンサート補助金・みしまの文化百花繚乱活動費補助金												□ A	□ B	□ C	□ D					
	・中学生選抜吹奏楽団補助金																				
	地域の文化振興に貢献するため、全市的な事業を企画・実施する団体を支援するもの。		②																		
	令和 5 年度 の評価		③		■ 計画どおり	全市的な事業を企画・実施する12団体を支援することにより、地域の文化振興の活性化が図れた。中でも、みしまの文化百花繚乱活動費補助金は、みしまの文化百花繚乱登録プログラムのうち、交付申請のあった三島市の文化振興に資する事業7団体に対し補助金を交付し、文化を気軽に楽しめる機会の充実を図ることができた。															
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	文化振興を目的に活動し、全市的な事業を企画・実施する団体を引き続き支援していく。																
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	■ 維持									□ 拡大								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 産業文化部文化振興課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化芸術		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																
	施策の目的	文化芸術を通じて、市民が将来にわたり郷土に誇りと愛着をもち、豊かな市民生活と活力に満ちた地域社会を実現すること。																			
施策の方向	文化芸術活動の環境整備																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	市民文化会館の自主文化事業について、積極的に公演等を行い33公演開催することができた。																			
	□ 遅延	施設については、安全で快適に利用できるよう空調機器設備の修繕等を最優先で行い施設の維持管理に努めた。																			
今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民の文化創造交流拠点となるよう、市民に優れた芸術文化の鑑賞機会を提供する鑑賞事業、文化の担い手を育てる育成事業、まちづくりの理念に基づいた文化事業等を開催する。																			
施設の維持管理については、大規模改修で更新対応していない設備があり、今後も老朽化が進むことから、計画的に施設の整備を行う。																					
No.	事務事業名	活動内容																			
1	市民文化会館施設整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算										
		① 雨漏り等修繕	回	1	1	3	0	4, 588	2, 542	4, 793	1, 200										
		②																			
		③																			
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	施設の修繕として、大ホール舞台フォロースポットライトのランプ交換修繕、空調機器設備部品交換修繕、スプリンクラー設備修繕を行い、安全で快適な施設利用ができるよう整備した。																	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	大規模修繕にて修繕できなかった未整備箇所について、次期大規模修繕に向けて計画を行う。																	
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止																	
		No.	事務事業名	活動内容																	
2	市民文化会館運営管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算										
		① 市民文化会館自主文化事業実施回数	回	38	20	33	20	165, 242	153, 914	158, 804	153, 845										
		② 指定管理モニタリング	回	12	12	12	12														
		③																			
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	文化会館自主文化事業については、33公演を開催し、優れた文化芸術活動を鑑賞できる機会を提供した。また、市民の利用を促し、快適に市民文化会館を利用できるよう、指定管理者に対する市のモニタリングを毎月実施した。																	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	優れた文化芸術活動を鑑賞できる機会を提供するため、引き続き文化会館自主文化事業を実施する。																	
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	また、市民の利用を促し、快適に市民文化会館を利用できるよう、指定管理者に対する市のモニタリングを実施する。																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。															
	施策の方向	計画的な土地利用の推進															
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和12年を目標年次とする「第3次三島市都市計画マスター プラン」に沿って各種施策が実施されるように、事業担当課に確認等を行うことにより、施策の進捗を管理した。														
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	自然環境と都市機能が調和した都市づくりを推進するため、引き続き、「第3次三島市都市計画マスター プラン」に沿って各種施策が実施されるように進捗を管理していく。														
No. 1	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）					
	都市計画マスター プランの推進	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
	全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
	自然環境と都市機能が調和した都市づくりを推進するため、「第3次三島市都市計画マスター プラン」に沿った都市政策を計画的に推進する。	① 都市計画マスター プラン掲載事業の事業着手件数	件	25	29	29	30	0	0	0	0						
		②										令和 7 年度の優先度					
		③										□ A □ B □ C □ D					
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	都市計画マスター プラン掲載事業の事業着手については、令和5年度計画件数29件に対し、29件着手済みになつておらず、順調に事業が実施されている。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、都市計画マスター プランに位置付けられた各施策について、適宜適切に実施していく。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち																
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。																			
施策の方向		良好な市街地の形成																			
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和6年度の三島市立地適正化計画の見直しに向け、社会情勢の変化や新たに義務付けられた防災指針を盛り込むための計画案を作成した。また、三島南高校南側の農地及び既存宅地約19haの市街化調整区域について、都市計画区域区分変更による市街化区域編入に向け、必要となる資料を作成した。																		
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市街地の無秩序な拡大を抑制し、良好な市街地の形成を図るため、都市計画区域マスターplanなど上位計画との整合を図り、必要に応じて、区域区分及び用途地域の見直し、地区計画の導入等を検討していくとともに、震災後の復興まちづくりに向けた取組を推進する。																		
No. 1	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）											
	東駿河湾広域都市計画区域等見直し事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度							
	全体事業概要 都市計画マスターplanなどの将来都市像に基づき都市計画の見直しを行い、秩序ある市街地の形成を図る。			① 都市計画基礎調査業務委託件数	件	実績	0	0	0	0	685	8,725	8,185	1,774							
						計画															
						実績															
	令和 5 年度 の評価			②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	県が、都市計画法第6条の規定に基づき、東駿河湾広域都市計画区域を対象に、「都市計画基礎調査」を実施するものであり、次期調査に向けた情報収集を行った。								令和 7 年度の優先度							
	事業区分				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	引き続き、自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用を進めていく。								□ A	□ B	□ C	□ D				
	計画対象				□ 改善 □ 終了																
	計画対象				□ 廃止																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。										
施策の方向		三島駅南北交通結節機能の充実										
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島駅南口駅前広場の公共交通利用環境について、過年度に整理した課題や整備構想を踏まえ、交通事業者等との調整を行い施設計画案を作成し、パブリックコメントを実施した。また、無電柱化事業にあわせて、市指定天然記念物である愛染院跡の溶岩塚周辺の回遊性向上やまちなかの賑わい創出を図るため、過年度に実施したワクショップや新たに実施した近隣関係団体等へのヒアリングを踏まえ、整備活用計画を公表した。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	三島駅南口周辺の東西街区の整備による一般車両や歩行者の動線の変化を見据えると共に、市民・観光客等の公共交通の円滑な移動を促すため、三島駅前南口駅前広場を交通結節点・にぎわい拠点として、利用者の利便性の向上を図る。愛染院跡周辺環境整備事業については、公表した整備活用計画に基づき、詳細設計・整備を進める。									
No. 1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）				
	都市再生整備事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
	三島駅南口駅前広場の交通結節点としての公共交通の利用環境の利用環境改善に向けた検討を行い、シェルターや観光路線バスの発着に資する新たな乗降スペース等を整備する。		① 三島駅南口駅前広場公共交通利用環境整備設計業務委託件数	件	0	0	0	1	10,503	415	739	541
			②						令和 7 年度の優先度			
③								□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島駅南口駅前広場の公共交通利用環境について、過年度に整理した課題や整備構想を踏まえ、交通事業者等との調整を行い施設計画案を作成し、パブリックコメントを実施した。また、無電柱化事業にあわせて、市指定天然記念物である愛染院跡の溶岩塚周辺の回遊性向上やまちなかの賑わい創出を図るため、過年度に実施したワクショップや新たに実施した近隣関係団体等へのヒアリングを踏まえ、整備活用計画を公表した。									
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	三島駅南口周辺の東西街区の整備による一般車両や歩行者の動線の変化を見据えると共に、市民・観光客等の公共交通の円滑な移動を促すため、三島駅前南口駅前広場を交通結節点・にぎわい拠点として、利用者の利便性の向上を図る。愛染院跡周辺環境整備事業については、公表した整備活用計画に基づき、詳細設計・整備を進める。								
計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 改善 □ 終了 □ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	公共交通		基本目標	快適で暮らしがやすいまち													
	施策の目的	誰もが不自由なく、快適に移動できるよう、公共交通が利用しやすい環境を整えること。																
施策の方向		公共交通ネットワークの形成																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	交通事業者、有識者、自治会、関連団体等で構成されている三島市地域公共交通協議会において、令和 5 年度から新たに令和 2 年度の地域公共交通活性化再生法の改正内容を反映し策定した「三島市地域公共交通計画」に基づいて事業を実施した。また、主に交通事業者からなる作業部会も開催した。																
	□ 遅延																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																	
	■ 維持	地域公共交通の確保及び維持のために計画に位置付けられた事業を、協議会の意見を踏まえつつ適宜適切に実施していく。																
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）											
	地域公共交通網形成計画推進事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要		① 三島市地域公共交通協議会・作業部会の開催回数	回	8	3	6	3	110	145	143	133						
	三島市地域公共交通計画に位置付けた事業などについて、交通事業者や有識者、自治会、関連団体等からなる三島市地域公共交通協議会において意見を伺いながら順次事業を展開する。																	
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	交通事業者、有識者、自治会、関連団体等で構成されている三島市地域公共交通協議会において、令和 5 年度から新たに令和 2 年度の地域公共交通活性化再生法の改正内容を反映し策定した「三島市地域公共交通計画」に基づいて事業を実施した。また、主に交通事業者からなる作業部会も開催した。						令和 7 年度の優先度								
			□ 遅延															
			□ 進展なし							□ A □ B □ C □ D								
	事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	地域公共交通の確保及び維持のために計画に位置付けられた事業を、協議会の意見を踏まえつつ適宜適切に実施していく。											
	計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 締小	□ 改善												
			□ 休止		□ 終了													
			□ 廃止															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。										
施策の方向		景観計画の推進										
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、景観重点整備地区における届出等、適切に処理・対応した。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、建築物等の規制・誘導を行い、良好な景観形成を図る。									
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）			
1	景観形成事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	全体事業概要				実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度
	景観形成基準による建築物等の規制・誘導を行うとともに、良好な景観を阻害するものの整除や魅力的な景観の保全、創出を行う。		① 景観条例に基づく届出制度等の広報みしま等への記事掲載回数	回	0	1	1	1	88	117	92	338
			②						令和 7 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、景観重点整備地区における届出等、適切に処理・対応した。						
					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	引き続き、景観法、景観条例及び景観計画等に基づき、建築物等の規制・誘導を行い、良好な景観形成を図る。						
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。																
施策の方向		歴史的風致維持向上計画の推進																
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 4 年度分事業の進捗管理を実施するとともに、社会資本整備総合交付金を活用し芝本町の歴史的建造物に指定している店舗の外壁修繕を行った。そのほか、三島大祭りへの補助をはじめ、地域文化財啓発補助など歴史的風致維持向上に資するソフト面の各種取組を実施した。															
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、三島市歴史的風致維持向上計画に位置付けられた事業について、三島市歴史まちづくり協議会における意見を踏まえつつ、適宜適切に実施していく。															
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
	歴史的風致維持向上計画推進事業（都市計画課）			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要			① 歴史的風致維持向上計画に位置付けた事業の実施件数		件	8	8	8	8	271	332	152	349				
	歴史的に価値の高い建造物と、その周辺で行われているお祭りなどの歴史や伝統を反映した人々の営みとが一体となって、地域固有の風情を醸し出している良好な環境を維持・向上し、後世へ継承する。																	
	令和 5 年度 の評価			② ③	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 4 年度分事業の進捗管理を実施するとともに、社会資本整備総合交付金を活用し芝本町の歴史的建造物に指定している店舗の外壁修繕を行った。そのほか、三島大祭りへの補助をはじめ、地域文化財啓発補助など歴史的風致維持向上に資するソフト面の各種取組を実施した。												
						令和 7 年度の優先度												
						□ A □ B □ C □ D												
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	引き続き、三島市歴史的風致維持向上計画に位置付けられた事業について、三島市歴史まちづくり協議会における意見を踏まえつつ、適宜適切に実施していく。											
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部都市計画課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	景観		基本目標	快適で暮らしやすいまち											
	施策の目的	本市特有の自然的、歴史的、文化的に優れた景観資源を維持・保全・活用し、良好な景観を創出すること。														
施策の方向		良好な景観形成のための規制・誘導														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	屋外広告物の適正な管理に加え、屋外広告物適正化旬間に広報みしまに制度の記事掲載や、パトロールを実施し、周知啓発を図った。														
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	屋外広告物条例の周知や是正指導を行い、引き続き適正な屋外広告物による景観形成に係る啓発を進める。														
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	屋外広告物対策事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要		① 屋外広告物適正化旬間に によるパトロール日数	日	3	3	3	3	133	155	103	2,567				
	良好な景観の形成、広告物による公衆への危害 防止を図るため、屋外広告物法及び三島市屋外広告物 条例等に基づき、広告物の適正な管理を行う。			回	1	1	1	1								
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	屋外広告物の適正な管理に加え、屋外広告物適正化旬間に広報みしまに制度の記事掲載や、パトロールを実施し、周知啓発を図った。							□ A	□ B	□ C	□ D		
事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	屋外広告物条例の周知や是正指導を行い、引き続き適正な屋外広告物による景観形成に係る啓発を進める。									
計画対象		□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 改善 □ 終了 □ 廃止												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち													
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																
施策の方向		地震対策の推進																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	耐震改修事業において、建物所有者を対象としたダイレクトメールの送付により計画以上の啓発を行った結果、わが家の専門家診断事業を実施した件数が大きく增加了。また国・県支出金を伴う事業費補助金において、木造住宅耐震補強助成事業は計画を上回る補助申請があり、ブロック塀等耐震改修促進事業については、補助申請件数は計画を下回ったが、計画以上の周知・啓発を実施し、適切な補助事業を行ったため、計画どおりである。																
	□ 遅延																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																	
	□ 維持	木造住宅耐震補強助成事業は令和7年度までとしているため、耐震化がされていない木造住宅については所有者等に対し、引き続き制度終了まで耐震化の意向を確認することで減災につなげていく。またブロック塀の地震対策について、相談の多い通学路沿いに対しては、特に通学路沿いにあるブロック塀の対策が急務であることから、除却事業の増額及び建替え対象の拡充をすることにより、地震対策の実施を促していく。																
□ 拡大									□ 縮小									
□ 改善																		
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）										
1	耐震改修事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算							
		① 戸別訪問等により木造住宅の耐震化を促す取組	件	4797	50	2853	50	8,521	16,340	15,054	10,389							
		② 戸別訪問等によりブロック塀等の耐震化を促す取組	件	4864	50	2884	50											
		③																
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	わが家の専門家診断事業において、耐震化未実施の住宅及びブロック塀所有者に対し、ダイレクトメールの送付やイベント等で啓発を実施したことにより、多くの申込みがあり前年度を計画を大きく上回る耐震診断を実施することができたことから計画どおりである。														
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	木造住宅耐震補強助成事業は令和7年度、わが家の専門家診断は令和6年度までとしているため、終了間際の駆け込み申請に対応できるよう準備するとともに、耐震化がされていない木造住宅については、制度終了までに所有者等に耐震化の意向を確認する必要があることから、耐震化未実施の所有者等を対象に、引き続きダイレクトメールの送付や戸別訪問することで、更なる啓発を実施していく。											
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善												
2	国・県支出金を伴う事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算							
		① 木造住宅耐震補強助成事業費補助件数	件	42	42	47	42	36,446	54,905	52,235	58,946							
		② ブロック塀等耐震改修促進事業費補助件数	件	13	20	11	20											
		③																
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	木造住宅耐震補強助成事業について、わが家の専門家診断事業の増加に伴い、計画以上の補助申請があった。またブロック塀等耐震改修促進事業については補助申請件数は計画を下回ったが、ダイレクトメールの送付により計画以上の周知・啓発を実施し、適切な補助事業を行ったため、計画どおりである。														
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	木造住宅耐震補強助成事業は令和7年度までとしているため、耐震化がされていない木造住宅については所有者等に対し、制度終了までに耐震化の意向を確認することで減災につなげていく。またブロック塀の地震対策については、特に通学路沿いにあるブロック塀等への対策が急務であることから、除却事業の増額及び建替え対象の拡充をすることにより、地震対策の実施を促していく。											
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち																
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																			
施策の方向		生活道路の整備																			
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	取得距離が計画数値を下回ったが、当初計画の要望のあった道路後退部分を買収できしたことから、計画どおりである。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	市内には多くの狭い道路があり、道路後退用地取得事業と共に道路内にある工作物移設費補助を実施することにより 4m 未満の狭い道路の解消に寄与することから、引き続き事業を実施していく。																			
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)													
	建築物道路後退線地内改良事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算								
	全体事業概要		①	道路後退用地の取得長さ		m	150.69	50	39.33	50	6,117	2,100	1,960	1,950							
	建築基準法第42条第2項における道路後退部分を道路用地として整備するために用地買収を行うもの。また、用地の分筆が適正に行われているかを確認するため、用地測量を実施する。																				
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり		取得距離が計画数値を下回ったが、当初計画の要望のあった道路後退部分を買収できることから、計画どおりである。															
				□ 遅延																	
	□ 進展なし																				
2	事業区分		③	■ 維持		市内には多くの狭い道路があり、当該事業により 4m 未満の狭い道路の解消に寄与することから、引き続き道路後退用地取得事業を実施していく。															
	□ 拡大			□ 縮小																	
	□ 改善			□ 休止																	
	□ 終了			□ 廃止																	
	計画対象		□ 実施計画査定対象		□ 行政改革対象								令和 7 年度の優先度								
														□ A	□ B	□ C	□ D				
	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)													
2	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		①	道路後退用地の取得長さ (再掲)		m	150.69	50	39.33	50	0	500	0	500	令和 7 年度の優先度						
	道路後退線地内用地買収を行う用地において、用地内にある工作物等を移設するための費用の一部を補助するもの。																				
										□ A											
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり		境界確認の結果、買収する後退線内に工作物がなかったため、移設費補助金の交付はなかったが、道路後退用地取得長さが計画を上回ったため、計画どおりである。															
				□ 遅延																	
	□ 進展なし																				
2	事業区分		③	■ 維持		市内には多くの狭い道路があり、道路後退用地取得事業と共に道路内にある工作物移設費補助を実施することにより 4m 未満の狭い道路の解消に寄与することから、引き続き事業を実施していく。								令和 7 年度の優先度							
	□ 拡大			□ 縮小																	
	□ 改善			□ 休止																	
	□ 終了			□ 廃止										□ A							
	計画対象		□ 実施計画査定対象		□ 行政改革対象										□ B						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち										
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。													
施策の方向	移住・定住促進														
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	住宅を取得し、かつ定住する若い夫婦等に対し、その取得に要する費用の一部を支援することにより、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住の促進に寄与することができた。また、リフォーム事業では、工事に係る一部の支援をすることにより、住宅の耐久性及び安全性を高め、子育て世代の良好な住環境の形成を図り、三島市への若い世代の移住定住の促進を図ることができた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善	住むなら三島移住・定住サポート事業費補助金交付要綱、三島市移住・子育てリフォーム事業費補助金交付要綱を令和 6 年度より改正し、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住を促進するため、中古住宅取得者にも対象を拡大し、より効果的な補助制度となるよう内容を見直し改善する。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 住むなら三島移住サポート事業を通じた県外からの移住者数 ② ③	人	83	55	85	55	28,600	30,100	23,800	30,100				
	三島市総合戦略に定める社会現象としての人口減少及び首都圏等への人口流出を軽減する対策として、県外・市外から三島市内に住宅を取得し居住する若い世帯等に対して助成することにより、移住を促進させる。														
	令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	住宅を取得し、かつ定住する若い夫婦等に対し、その取得に要する費用の一部を支援することにより、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住の促進に寄与することができた。						令和 7 年度の優先度					
2	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	① 維持 ② 拡大 ③ 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	住むなら三島移住・定住サポート事業費補助金交付要綱を令和 6 年度より改正し、若い世代の良好な住環境の形成と、三島市への移住と定住を促進するため、市内中古住宅取得者にも対象を拡大し、より効果的な補助制度となるよう内容を見直し改善する。						<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D					
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象								令和 7 年度の優先度					
	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	移住・子育てリフォーム事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要	① 移住・子育てリフォーム事業費補助件数 ② ③	件	58	67	72	50	11,584	0	0	0				
	移住・子育てリフォーム事業費補助金 移住定住対策、子育て支援に附帯するリフォームにおいて助成を行い、定住の促進を行う。														
	令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	リフォーム工事にかかる経費の一部を支援することにより、住宅の耐久性及び安全性を高め、子育て世帯の良好な居住環境の形成を図り、三島市への若い世帯の移住促進を図る事が出来た。						令和 7 年度の優先度					
2	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	① 維持 ② 拡大 ③ 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	三島市移住・子育てリフォーム事業費補助金交付要綱を令和 6 年度より改正し、子育て世帯の良好な居住環境の形成と、三島市への若い世帯の移住促進の形成のため、中古住宅取得者に上乗せ規定を設けてより効果的な補助制度となるよう内容を見直し改善する。						<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D					
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象								令和 7 年度の優先度					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち						
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。									
施策の方向		住宅の質の向上と市場の活性化									
施策の方向	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	流通する中古一戸建て住宅を無料で診断することで、その状態を明らかにし、また、物件情報を市のホームページに掲載することで、建物の品質や性能に対する不安を解消し、中古住宅の流通の促進を図ることができた。令和 5 年度に実施した住むなら三島移住・定住促進業務では、郊外住宅団地における空き家の調査や高齢化率の高い地域における課題の把握ができた。								
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	中古住宅の流通促進のため、今後とも継続して事業を維持していく。 「三島市住宅マスター プラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。また、移住・定住促進共創型モデル構築業務として、(仮称)移住応援団設立準備を実施していく。								
No.	事務事業名	活動内容					コスト (事業費 : 千円)				
1	三島ぐらし住宅支援事業 全体事業概要 空き家の抑制及び中古住宅の流通促進を図るために、所有者からの申し出により、市が住宅の状態を診断（インスペクション）する。また、移住・定住の促進を図るために、受け皿となる空き家の調査や利活用の検討、高齢化率の高い地域における課題の把握などを行う「住むなら三島移住・定住促進業務」を実施する。	活動指標名 ① 既存住宅診断件数 ② ③	単位 件	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								284	5,318	4,804	6,349
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	流通する中古住宅を無料で診断することで、状態を明らかにし、物件情報を市ホームページに掲載することで、建物の品質や性能に対する不安を解消し、中古住宅の流通の促進を図ることができた。また、住むなら三島移住・定住促進業務では、郊外住宅団地における空き家の調査や高齢化率の高い地域における課題の把握ができた。					
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	中古住宅の流通促進のため、今後とも継続して事業を維持していく。 「三島市住宅マスター プラン」に基づき、計画的な住宅施策を展開していく。また、移住・定住促進共創型モデル構築業務として、(仮称)移住応援団設立準備を実施していく。						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。															
施策の方向		空き家等の適正管理や有効活用の促進															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	空き家所有者等からの相談内容に応じて、空き家の有効活用リサーチ業務を活用することにより協定を結んでいる専門家に誘導しており、また空家等登記支援事業の対象となるものについても、相続登記の税制優遇を受けるための証明書発行を適切に行い、空き家発生の予防と解決に繋げられたことから計画どおりである。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	各事業とも空き家の有効活用や適正管理に誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と空き家の適正管理に向けた取り組みを実施していく。															
1	事務事業名		活動内容														
	空き家対策事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 空き家の有効活用リサーチ業務の実施件数	件	1	3	3	3	19	467	483	276					
	空き家の適正管理や有効活用を促進することで、管理不十分な空き家を増加させないため、空家等対策計画に基づき実施する。																
	令和 5 年度 の評価		②						令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C					
	事業区分		■ 計画どおり		空き家の所有者等からの相談の内容に応じ、計画件数のリサーチ業務を活用することにより協定を結んでいる専門家へ誘導し、空き家問題の解決につなげられたことから計画どおりである。												
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																
	計画対象		■ 維持	□ 拡大	空き家の有効活用リサーチ業務は空き家の有効活用や中古住宅市場へ誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と有効活用に向けた取り組みを実施していく。												
2	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）										
	空家等登記支援事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算					
	全体事業概要		① 空家等登記支援事業の申請件数	件	1	2	0	4	50	0	0	0					
	管理不十分な空家が及ぼす影響が社会問題となっていることから、空家の適正管理や利活用の促進を図る事業を実施し、管理不十分な空家の増加を抑制する。																
	令和 5 年度 の評価		②		令和 4 年度は当該事業の申請が 1 件であったが、当該事業の対象とならないものについては、空き家の相続登記時の税制優遇を受けるための証明書を発行するなど、管理不全空家の予防に向けた誘導を行っていることから計画どおりである。						令和 7 年度の優先度						
											□ A						
											□ B						
	事業区分		■ 維持	□ 拡大	当該事業は空き家の適正管理を誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と空き家の適正管理に向けた取り組みを実施していく。令和 4 年度は当該事業の申請が 1 件であったが、当該事業の対象とならないものについては、空き家の相続登記時の税制優遇を受けるための証明書を発行するなど、管理不全空家の予防に向けた誘導を行っていることから計画どおりである。						□ C						
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他										□ D						
	計画対象		■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	当該事業は空き家の適正管理を誘導するために効果のある事業であることから、引き続き制度の周知と空き家の適正管理に向けた取り組みを実施していく。令和 4 年度は当該事業の申請が 1 件であったが、当該事業の対象とならないものについては、空き家の相続登記時の税制優遇を受けるための証明書を発行するなど、管理不全空家の予防に向けた誘導を行っていることから計画どおりである。						□ E					
												□ F					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部住宅政策課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	住環境・移住定住		基本目標	快適で暮らしやすいまち										
	施策の目的	ライフステージによって変化する多様な居住ニーズに応じて、住宅の選択肢を提供するとともに、移住・定住の取組を進め、良質な住環境を形成すること。													
施策の方向	セーフティネット住宅などの安定供給														
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市営藤代住宅 B 棟建設工事や、市営梅名北・梅名西住宅の共用部の LED 化など、市営住宅の省電力化や維持保全に向けた取組みを計画通りに実施することができた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。												
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
1	公営住宅補修事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 市営住宅の共用部照明の LED 化	棟	3	6	6	0	12,220	17,350	8,249	5,553				
		② 給水設備の改修	箇所	1	1	0	1								
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	共用部照明の LED 化やベランダ防水修繕などにより、施設の省電力化や維持保全に寄与することができた。						令和 7 年度の優先度					
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他							□ A	□ B	□ C	□ D		
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。											
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費 : 千円)							
2	公営住宅整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① (仮称) 藤代住宅 B 棟建替事業進捗率	%	9	36	36	54	58,170	682,328	482,439	829,971				
		② 山田住宅大規模改善工事進捗率	%		0	0	2								
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市営藤代住宅 B 棟建設工事を計画通りに実施することができた。						令和 7 年度の優先度					
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他							□ A	□ B	□ C	□ D		
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	市営住宅の安全で快適な住まいを継続的に確保するため、三島市公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和 5 年度、6 年度では藤代住宅 B 棟を建設する。また、同計画に基づき、令和 7 年度から、老朽化した山田住宅の大規模改善工事を実施する。						安全で快適な住まいを継続的に確保するため「三島市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、計画的に整備を実施していく。					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	森林保全		基本目標	安全・安心に暮らせるまち								
	施策の目的	健全な森を育成し、土砂災害の防止をはじめとする森林のもつ公益的機能の増進を図るとともに、合理的な水利用の推進とかん養量の増加を図り、水資源を確保すること。											
施策の方向	水資源の保全												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	雨水浸透施設の補助件数は昨年度より増加したが、雨水貯留施設の補助件数は昨年度より減少した。										
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）						
	地下水保全対策事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
1	全体事業概要 三島湧水群の復活のための地下水保全対策を推進するため、住宅地における水資源の有効利用と涵養、上水道の節約を図るため、雨水浸透・貯留施設設置者への経費の助成を行い、市民の取り組みを支援する。		① 雨水浸透施設補助金交付件数	件数	2	4	4	3	165	103	82	258	
			② 雨水貯留施設補助金交付件数	件数	9	6	2	4	令和 7 年度の優先度				
			③						□ A	□ B	□ C	□ D	
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	雨水浸透施設の補助件数は昨年度より増加したが、雨水貯留施設の補助件数は昨年度より減少した。								
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	住宅地における水資源の有効利用と涵養、上水道の節約を図るため、民間事業者による開発行為等を行う際には広報活動を実施していく。						
	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしがやすいまち											
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。														
施策の方向		緑化の推進と活用														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	緑化意識の喚起と緑化活動の普及啓発のため、花壇コンクール、各種講習会等を開催、その他、地域花壇及び企業花壇の支援を実施し、これらの活動内容を広報やホームページ等に掲載し広く周知に努めた。活動指標の地域花壇の実績値が目標値を 5 件下回ったが、企業花壇、地域花壇共に新規登録があった。ホームページへの掲載や講習会を実施し緑化活動の啓発に努め、ほぼ計画通り実施することができた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	今後も引き続き、花壇コンクール、各種講習会を開催し、ホームページ等により活動を活動を周知することで、緑化活動の普及に努める。														
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
		みどりと花いっぱい運動推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
		全体事業概要 育苗センターを緑の供給基地として、市全域が緑と花いっぱいになるよう緑化意識の喚起と緑化活動の普及啓発に努める。	① 地域花壇登録数	件	100	101	96	97	14,219	19,825	17,756	15,386				
					20	20	20	21								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度 の評価	市民の主体的な緑化活動を促進するため、花壇コンクールや各講習会を実施し、その内容を広報や市ホームページに掲載することで、緑化活動の普及啓発に努めた。企業花壇については 1 件廃止、1 件新規登録があり、地域花壇については、5 件廃止、1 件新規登録があった。計画値を下回った指標もあるが、それぞれ新規登録があり普及活動としては、ほぼ計画どおりであった。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	□ 拡大	花壇コンクール、各講習会、広報及びホームページ等により情報発信を更に充実させ、緑化意識の向上を図る。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 緩小	□ 改善										
					□ 休止	□ 終了										
					□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしがいのあるまち										
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。													
施策の方向		緑の保全・育成													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	街路樹等の維持管理について、財源が厳しい中で工夫しながら、維持管理ができた。 花飾り事業では、雨天中止等により活動日数及び活動延べ人数も計画値を下回ったが、市民協働で花飾りの適正な管理を行うことができた。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	今後についても、適正な維持管理を行い、緑豊かな都市景観を維持し、中心市街地の花飾りについても、ボランティアと協働で適正な維持管理に努める。												
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
1	ガーデンシティみしま花飾り事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 品格のある美しいまちをつくるため、中心市街地の花飾りの維持管理等を市民ボランティアと協働で行い、観光振興やにぎわいの創出を図る。		① 花サポートーみしま年間活動日数	日	52	60	46	45	15,717	22,176	17,112	15,133			
			② 花サポートーみしま年間活動延べ人数	人	978	900	798	764	令和 7 年度の優先度						
			③												
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	花ボランティアの活動日数及び延べ人数は、活動日に雨天等の中止により計画値より少なくなった。また、広報やチラシ配布によりボランティア活動の周知を行い、新規に 3 名の花ボランティア会員が加入した。				□ A □ B □ C □ D							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	市内の花いっぱいの景観を維持するため、適正な花ボランティアによる維持管理活動を確保する。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）								
2	緑道育成事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 緑道を適正に維持管理し、緑豊かな都市景観を維持する。 (緑道：10地区、42路線)		① 街路樹・緑道の管理実施距離	m	26,808	26,808	26,808	27,398	47,730	46,670	44,474	50,620			
			② 市内並木道舗装修繕箇所数	箇所	8	4	8	10							
			③ 桜名所指定箇所数	箇所	11	11	11	11	令和 7 年度の優先度						
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	計画どおり、財源が厳しい中で工夫しながら、維持管理ができた。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も引き続き、適正な維持管理を実施し、緑豊かな都市景観を維持する。										
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち																
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。																			
施策の方向	公園・緑地・墓園の整備・管理																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	公園施設を専門業者、職員により定期的に安全点検し、点検結果に基づき優先度、緊急度により修繕対応することで、利用者に安全かつ快適な空間を提供できた。 公園管理については、地域住民との協働による維持管理をするために、公園ボランティア制度による覚書の締結を1団体増やすことができた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	公園施設長寿化基本計画及び緊急3カ年計画に基づき計画的に整備する。 公園ボランティアについては、締結件数を増やすことにより地域との連携による維持管理を強化する。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
		公園施設長寿命化対策事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度									
			実績	計画	実績	計画	計画	決算	決算	当初予算	決算	当初予算									
		全体事業概要	① 改築・更新を必要とする 緊急度の高い公園遊具に おける更新数	基		3	3	15		0	30,100	30,000	30,400								
			②																		
			③																		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 5 年度については、計画どおり 3 基（上岩崎公園の複合遊具 2 基及びあじさい公園の複合遊具 1 基）の遊具 更新工事を実施した。								令和 7 年度の優先度									
			□ 遅延									□ A	□ B	□ C	□ D						
		事業区分	□ 自治事務	令和 6 年度についても引き続き、計画どおりに遊具の更新工事を実施していく。																	
			□ 法定受託																		
		計画対象	■ 実施計画査定対象	□ その他																	
			□ 行政改革対象																		
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
2	公園内施設整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度										
		実績	計画	実績	計画	計画	決算	決算	当初予算	決算	当初予算										
	全体事業概要	① 「公園・水辺空間の整備」の満足率	%	58.7	65	67.9	65														
		② 公園施設の安全確保（専門業者・職員）	回	2	2	2	2					22,674	18,403	21,204	16,486						
		③ 管理人が常駐している公園の巡回点検回数	回	3	3	3	3					令和 7 年度の優先度									
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	公園施設の安全点検を専門業者及び職員により実施し、点検結果等に基づいて優先度、緊急度を総合的に判断し 修繕等を実施し、市民に安全かつ快適な空間を提供出来た。																		
		□ 遅延																			
	事業区分	□ 自治事務	□ その他																		
		□ 法定受託	□ 総合的整備していく。																		
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象																		
		□ 廃止																			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。											
施策の方向	公園・緑地・墓園の整備・管理												
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	公園施設を専門業者、職員により定期的に安全点検し、点検結果に基づき優先度、緊急度により修繕対応することで、利用者に安全かつ快適な空間を提供できた。公園管理については、地域住民との協働による維持管理をするために、公園ボランティア制度による覚書の締結を1団体増やすことができた。										
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	公園施設長寿化基本計画及び緊急3カ年計画に基づき計画的に整備する。公園ボランティアについては、締結件数を増やすことにより地域との連携による維持管理を強化する。											
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	公園緑地管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
	全体事業概要 みどりと水のまちづくり課が管理する公園158箇所（都市公園61箇所「加茂緑地及び水の苑緑地を含み、樂寿園及び三島測候所記念公園を除く」、都市公園以外の公園97箇所）及び緑地35箇所の除草・樹木の剪定等維持管理を行うことにより、市民に安らぎと憩いの場としての公園・緑地を提供する。		① 公園ボランティア制度覚書の締結をした団体数（累計） ② 職員による公園緑地の草刈り等実施箇所数 ③ 委託による草刈り実施箇所数	団体 箇所 箇所	18 193 24	20 193 24	19 193 24	22 193 24	44,628 51,723 □ A	51,359 48,942 □ B			
事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地元住民と協働による維持管理をするため、公園ボランティア制度を締結してくれる自治会を1団体増やすことができた。また、計画通り、専門業者、職員による草刈り等を実施し、安らぎと憩いの場所としての公園、緑地を提供できた。				令和 7 年度の優先度 □ C □ D				
計画対象		■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	公園ボランティア制度を締結してくれる自治会を増やし、地域住民との協働による維持管理を強化していく。また、安らぎと憩いの場所としての公園、緑地を提供するために草刈り等を実施していく。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部みどりと水のまちづくり課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	水辺空間・公園		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	市民、事業者と行政が協働で、花や緑豊かな空間と水辺環境を保全し、潤いと安らぎのある生活空間を創出すること。																
施策の方向		水辺環境の保全																
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	専門業者による草刈等、委託者・職員による巡回点検により優先度、危険度を総合的に判断し、修繕を実施して、来訪者に潤いと安らぎを提供することができた。															
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民、観光客等に潤いと安らぎの場を提供できるよう、水辺・親水空間の緑地の維持管理をしていく。															
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）											
1	河川環境管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
	全体事業概要		① 委託者による巡回点検回数	回	3	3	3	3	30,361		16,458		16,303					
	水辺・親水空間である源兵衛川の散策路や大場川沿いの広場、樹木、湧水と緑を生かした親水緑地に整備された境川・清住緑地の清掃及び保守点検・修繕、樹木の育成管理等の維持管理を行い、多くの市民や訪れる観光客に潤いと安らぎの場を提供する。																	
									令和 7 年度の優先度									
			②						□ A		□ B		□ C					
									□ D									
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	水辺・親水空間の緑地について、専門業者による草刈等を実施し、また、職員、委託者（シルバー人材センター）の巡回による点検により、優先度、危険度を総合的に判断する中で修繕等を実施し、観光客等に潤いと安らぎの場を提供することが出来た。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	観光客等に潤いと安らぎの場を提供できるよう、水辺・親水空間の緑地の維持管理をしていく。												
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部三島駅周辺整備推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち									
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。												
施策の方向		三島駅南口などの都市機能の更新・集積												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	三島駅南口における都市機能の更新や集積に向けて、三島駅南口東街区再開発事業に係る地下水モニタリングや、事業における地下水配慮対策等を確認するとともに、三島駅南口東街区 A 地区市街地再開発組合へ市街地再開発事業補助金を交付するなど、関連事業を推進した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	引き続き、三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況に応じて、地下水対策への対応や補助金の交付など、関連事業を推進する。												
1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	三島駅南口東街区再開発事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要		① 三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会の開催回数	回	実績	1	1	1	1	6,770	13,171	7,238	9,407	
	三島駅南口東街区再開発事業の推進にあたり、地下水モニタリングや、有識者による地下水配慮対策の確認等、地下水・湧水の保全に努めるとともに、事業影響の検証や効果向上に向けて関係機関等との協議を行う。また、事業の進捗等に応じて関連情報を発信することにより、市民等への説明責任を果たす。			計画										
				実績										
	今後の方向性 (改善措置等)			② 事業に関連する情報発信の回数（説明会、広報、市HPなど）	回以上	10	10	10	10	令和 7 年度の優先度				
				③						□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	三島駅南口東街区再開発事業の推進にあたり、継続的に地下水モニタリングを実施するとともに、三島駅南口周辺開発地下水対策検討委員会を開催し、地下水調査結果や地下水配慮対策等を確認した。また、イベント等にあわせて実施するオープンハウスや、広報みしま、市HPでの資料公開、工事着手前には市民説明会を実施したほか、出前講座や情報交換会、毎月の地下水調査結果公開など、積極的な情報発信に努めた。										
	□ 遅延													
	□ 進展なし													
2	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要		① 市街地再開発事業費補助金の交付件数	件	実績	1	1	1	1	30,396	1,948,000	1,436,951	1,732,000	
	三島駅南口東街区市街地再開発準備組合が実施する市街地再開発事業に対し、三島市市街地再開発事業費補助金を交付する。			計画										
				実績										
	今後の方向性 (改善措置等)			②					令和 7 年度の優先度					
				③					□ A	□ B	□ C	□ D		
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	三島駅南口東街区 A 地区市街地再開発組合が実施した補助事業に対して、市街地再開発事業費補助金を交付した。										
	□ 遅延													
	□ 進展なし													
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も事業進捗状況に応じて、補助事業の内容等を適切に精査するなかで、市街地再開発事業費補助金を交付する。							
	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 緩和		□ 緩和	□ 改善								
計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 休止		□ 休止	□ 終了								
	□ 廃止													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部三島駅周辺整備推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。															
施策の方向		三島駅南北交通結節機能の充実															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島駅南北交通結節機能の充実に向けて、鉄道事業者に対して三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況等を共有しつつ、情報交換等を実施した。														
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、鉄道事業者に対して事業の進捗状況等を共有しつつ、情報交換等を行うなかで南北自由通路整備の可能性を模索する。														
No. 1	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）							
	三島駅南北自由通路推進事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	市民要望の強い中央ルート案の実現に向けて、駅周辺の再整備による人の流れや、バリアフリー等の社会ニーズ等の変化を捉えつつ、鉄道事業者との情報交換を実施し、南北自由通路の整備可能性を模索する。また、南北間のアクセス向上に向けて、移動方法に応じたその他の対策についても研究を進める。					① 国・県・JR東海等との協議回数	回	1	2	1	2	5	54	44	54		
						②						令和 7 年度の優先度					
						③						□ A	□ B	□ C	□ D		
				令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	鉄道事業者に対して、三島駅南口東街区再開発事業の進捗状況を示した市民説明資料を用いて事業進捗状況を共有しつつ、情報交換等を実施した。										
						■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善 □ 終了	引き続き、事業進捗状況等を共有しつつ情報交換等を行うなかで、県と足並みをそろえて南北自由通路整備の可能性を模索する。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他													
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部企業立地推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	企業誘致		基本目標	交流と賑わいのあるまち							
	施策の目的	企業誘致や市内企業の定着により、税収と多様な働く場を確保し、地域産業を高度化・活性化させること。										
施策の方向	企業立地の推進											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	静岡県企業立地推進課や静岡県東京事務所等と連携を図り、積極的な企業訪問や情報交換を行うとともにワンストップサービスによる企業サポート等に努めた結果、5 社が三島市への進出を決定した。また、ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金、サテライト進出事業費補助金を活用し、関連企業10社（新規4社、継続6社）に対し支援を行った。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	継続して積極的な企業訪問を行い、設備投資需要や用地情報等を把握し、優良企業の誘致を図っていくほか、助成金等自動診断システム（Jシステム）等を活用する中で既存企業の定着支援を図っていく。									
1	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	国・県支出金を伴う事業費補助金（企業立地推進課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要		① 企業立地事業費補助金交付件数（H18年度からの累計）	件	20	19	20	20	0	0	0	
	企業立地事業費補助金 企業誘致を促進し、地域産業の高度化及び経済の活性化を図るため、進出企業に対し、用地取得費及び市民新規雇用の経費の一部を支援する。		②									
			③									
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	積極的な企業訪問や用地情報交換を行うとともに「ワンストップサービス」による企業サポート等に努めた。 企業への訪問件数は469件、企業からの相談件数は190件に達した。 その結果5社が三島市へ進出を決定した。							
				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も継続して、積極的な企業訪問を行う中で、企業情報や用地情報を収集しマッチングを図っていく。 既存企業の定着支援を図るためにも、積極的な情報収集を行う。 令和4年度より導入した国県及び市の助成金等を容易に診断できる「助成金等自動判断システム（Jシステム）」をさらに周知し利用を促進していく。							
2	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
	市単独事業費補助金（企業立地推進課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要		① ファルマバレー補助金交付件数（H24年度からの累計）	件	10	11	10	12	7,551	15,000	12,188	12,500
	ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金 ファルマバレー・プロジェクトを推進し医療健康産業を集積するため、関連企業の誘致を推進する。 サテライトオフィス進出事業費補助金 多様な働き方や働く場を確保するためIT関連企業などのサテライトオフィスの誘致を推進する。		② サテライトオフィス補助金交付件数（H29年度からの累計）	件	8	8	12	9				
			③									
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金…医療健康産業の集積を促進するため関連企業2社（継続2社）に対し補助金を交付した。 サテライトオフィス進出事業費補助金…多様な働き方や働く場を確保するため、サテライトオフィス等を開設した企業8社（新規4社、継続4社）に対し補助金を交付した。							
				■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金…新規企業の発掘に努め、要件に合致した企業に対し補助金を交付する。 サテライトオフィス進出事業費補助金…継続した誘致活動を行い、要件に合致した企業に対し補助金を交付する。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象								
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 計画まちづくり部企業立地推進課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	企業誘致		基本目標	交流と賑わいのあるまち								
	施策の目的	企業誘致や市内企業の定着により、税収と多様な働く場を確保し、地域産業を高度化・活性化させること。											
施策の方向		企業立地用地などの確保											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	企業や地権者と情報交換等を進める中で、民間遊休地の確保に努めるほか、令和3年度に実施した新産業用地開発可能性調査の結果を踏まえ、令和4年度に続き、候補地のうち1箇所について基本調査業務を実施し、検討を進めるうえでの課題の整理や概算事業費の算出を行った。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	令和6年度は、現在、道路整備を実施している都市計画道路西間門新谷線の供用開始を見据えた沿線の土地利用やこれまでに基本調査を行ってきた地区について府内及び関係機関等との協議を通じ検討を深めていく。											
1	No. 事務事業名		活動内容										
	企業立地推進事業		活動指標名		単位	コスト（事業費：千円）							
			令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	全体事業概要		① 企業等を訪問した件数	件	634	200	469	200	8,671	7,813	7,199	1,311	
	企業や金融機関などへの訪問と定期的な情報交換を行い、企業誘致を積極的に推進する。三ツ谷工業団地に続く産業用地開発の検討を進める。			件	280	200	190	200	令和 7 年度の優先度				
				件					□ A	□ B	□ C	□ D	
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	新型コロナウィルス感染症による行動制限等が令和5年5月に解除され、コロナ禍以前と同様に企業訪問を行い、積極的に情報収集及び情報交換等を行った。									
			□ 遅延	令和3年度に実施した新産業用地開発可能性調査の結果を踏まえ、令和4年度に続き、令和5年度も候補地のうち1箇所について基本調査業務を実施し、検討を進めるうえでの課題の整理や概算事業費の算出を行った。									
			□ 進展なし										
	事業区分		■ 維持	□ 拡大	感染症の動向に配慮しつつ、積極的に金融機関や企業を訪問し、情報交換を行っていく。								
	□ 自治事務		□ 緩和	□ 改善	令和6年度は、現在、道路整備を実施している都市計画道路西間門新谷線の供用開始を見据えた沿線の土地利用								
	□ 法定受託		□ 休止	□ 終了	やこれまでに基本調査を行った地区について府内及び関係機関等との協議を通じ検討を深めていく。								
	□ その他		□ 廃止										
	計画対象		■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	土地利用		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	自然環境と都市的環境との調和を図り、秩序ある計画的な土地利用によるまちづくりを推進すること。																
施策の方向		適正な土地利用への誘導																
1	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	測量標整備事業は、3 級基準点の設置を実施しなかった。 地籍調査事業は、箱根山地区、大場地区、川原ヶ谷（緑ヶ丘）地区とともに、事業計画通り実施した。															
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	測量標整備事業については、公共基準点の配点密度が低い地区に3 級基準点の設置を行う。 地籍調査事業は、箱根山地区を事業計画通りに実施する。大場地区は新規工区の設定に向けて情報収集を行なう。															
2	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）							
	測量標整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
	全体事業概要		①	3 級基準点設置点数	点	—	—	—	0	1	11	1	11					
	市内全域に1~2級基準点を整備し、測量の骨組みを構築した。さらに地籍調査実施区域を中心に3級基準点を約200mの間隔で配点整備する。																	
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は3 級基準点の設置を実施しなかった。													
	事業区分			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		公共基準点の配点密度が低い徳倉地区に3 級基準点の設置を行う。												
	計画対象																	
	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）							
	地籍調査事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度					
	全体事業概要		①	実施済換算面積（箱根山地区）	km^2	0.85	0.51	0.51	0.38	6,080	22,201	35,714	14,294					
	国土調査法に基づき、毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成する。その成果を登記所に送付することにより、登記簿及び地図が更新される。			実施済換算面積（大場地区）	km^2	0.022	0.04	0.005	0									
				実施済換算面積（川原ヶ谷地区）	km^2	—	0.008	0.006	—									
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	箱根山地区、大場地区、川原ヶ谷（緑ヶ丘）地区とともに、計画に基づき実施した。 箱根山地区の前年度繰越分について、令和5年8月に完了した。													
	事業区分			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止		箱根山地区は計画に基づき実施する。 大場地区は新規工区の設定に向けて情報収集を行う。												
	計画対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	市街地整備		基本目標	快適で暮らしやすいまち											
	施策の目的	都市機能の更新・集積を進め、美しく快適で、にぎわいのある中心市街地を形成すること。														
施策の方向		無電柱化の推進														
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり	工事損失補償調査を実施した。電線共同溝設備工事設計施工業務委託、施工計画策定業務委託及び支障物件移設補償は年度内完了が見込めず、繰越明許としているため、早期の事業完了に努める。								実績値が計画値よりも低くなったのは、交付金の内示率が要望を下回り計画していた事業を進めることが困難になったためである。						
	■ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	引き続き電線管理者及び道路占用物件管理者及び県と連携し、円滑な事業の進捗に努め、電線共同溝整備を完了させる。								また、一番町まちづくり委員会（地方自治会、商店会から構成されたまちづくりを考える組織）など地元と連携し、美しく賑わいのある市街地形成に取り組む。						
No. 1	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）							
	無電柱化事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
				全体事業概要	① 南町文教線外無電柱化整備率(累計事業費/総事業費)	%	実績	計画	実績	計画	決算	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	三島駅南口東街区再開発事業及び主要地方道三島停車場線（一番町工区）無電柱化事業に合わせ、周辺市道の無電柱化事業を実施する。					%	3.0	22.7	20.4	48.3	18,118	193,839	28,529	337,755		
	南町文教線ほか1路線					%	7.0	13.2	27.8	87.7	令和 7 年度の優先度					
	三島駅南口東交差点～東海道線ガード下 (L=240m)			② 市道愛染院祇園線外無電柱化整備率(累計事業費/総事業費)	③						□ A	□ B	□ C	□ D		
	市道愛染院祇園線ほか1路線															
	愛染の滝北側及び東側 (L=100m)															
	令和 5 年度 の評価			□ 計画どおり	■ 遅延	□ 進展なし	令和 5 年度は、工事損失補償調査業務委託を実施し完了したが、電線共同溝設備工事設計施工業務委託、施工計画策定業務委託及び支障物物件移転補償の年度内完了が見込めず、繰越明許とした。									
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持	■ 拡大	令和 6 年度は、電線共同溝工事の支障となる埋設物件移設補償、電気、通信連系管路等設計施工業務委託及び電線共同溝整備工事を実施する予定である。								
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 緩小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	令和 5 年度繰越明許の施工計画策定業務委託は令和 6 年 6 月末に完了し、電線共同溝設備工事設計施工業務委託と支障物件移転補償は令和 7 年 3 月末完了予定である。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路	基本目標	快適で暮らしやすいまち	
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。			
	施策の方向	幹線道路網の整備			
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年 8 月に（都）谷田幸原線（徳倉第 2 工区）の事業認可を取得し、事業に着手した。（都）谷田幸原線（徳倉工区、徳倉第 2 工区）及び（都）下土狩文教線において、予定していた事業は全て発注済みである。なお、いずれの事業も縦越明許となっているため、早期の事業完了に努める。			
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	現在事業中の（都）谷田幸原線（徳倉工区）を令和 7 年度、（都）下土狩文教線を令和 6 年度までに完了できるよう事業進捗を図る。（都）谷田幸原線（徳倉第 2 工区）については、用地買収を進め早期に工事着手できるよう努める。			
		また、令和 8 年度に（都）三島駅北口線（次期工区）の事業認可取得できるよう準備を進める。			
		各道路団体と協調し、国土交通省や関係機関に対する要望活動を行っていく。			

No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画				
1	東駿河湾環状道路建設事業	① 期成同盟会による要望書提出回数	回	8	5	10	8					21	43	36	43
	全体事業概要 高規格道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成する東駿河湾環状道路及び本路線に関連のある道路の建設促進のための要望活動を国土交通省などに対して行う。	②										令和 7 年度の優先度			
		③										□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会ほか 4 団体の活動に参加して要望活動を行った結果、成果指標を達成した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	東駿河湾環状道路整備促進期成同盟会ほか 4 団体と協調して国土交通省や関係機関に対する要望活動等を行っていく。												
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算	決算	当初予算
				実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画				
2	谷田幸原線建設事業	① 谷田幸原線徳倉工区整備率（累計事業費/総事業費）	%	94.2	94.2	95.3	98.1					91,386	211,108	162,252	215,011
	全体事業概要 東駿河湾広域都市圏における都市内主要幹線道路で、池田塩線や片浜池田線と接続し、国道 1 号、国道 246 号、新東名高速道路などの広域連携軸を結び付け、市街地交通を円滑に処理する役割を担う。 起点：谷田（国道 1 号三恵台付近） 終点：幸原町 2 丁目（長泉町境） 延長 3,660m 代表幅員：25m（4 車線）	② 谷田幸原線徳倉第 2 工区整備率（累計事業費/総事業費）	%	0.7	1.3	1.6	3.1					令和 7 年度の優先度			
		③										□ A	□ B	□ C	□ D
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は、徳倉工区において、案内標識設置及び交差点改良工事を完了したが、信号機移設工事の年度内完了が見込めないため、縦越明許とした。徳倉第 2 工区において、道路詳細設計業務及び用地測量業務の年度内完了が見込めないため、縦越明許とした。 令和 4 年度縦越明許の道路改良工事は、令和 6 年 1 月に完了した。												
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度は、徳倉工区において、道路築造工事、公共補償 1 件を実施する予定である。また、徳倉第 2 工区において、物件移転補償調査、用地買収 5 件を実施する予定である。												
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	令和 5 年度縦越明許は、徳倉工区において、信号機移設工事を令和 6 年 4 月末に完了した。 徳倉第 2 工区において、道路詳細設計業務及び用地測量業務を令和 6 年 9 月末までに完了させる予定である。												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部都市整備課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路	基本目標	快適で暮らしやすいまち	
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。			
	施策の方向	幹線道路網の整備			
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年 8 月に（都）谷田幸原線（徳倉第 2 工区）の事業認可を取得し、事業に着手した。（都）谷田幸原線（徳倉工区、徳倉第 2 工区）及び（都）下土狩文教線において、予定していた事業は全て発注済みである。なお、いずれの事業も繰越明許となっているため、早期の事業完了に努める。			
今後の方向性（改善措置等）	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	現在事業中の（都）谷田幸原線（徳倉工区）を令和 7 年度、（都）下土狩文教線を令和 6 年度までに完了できるよう事業進捗を図る。（都）谷田幸原線（徳倉第 2 工区）については、用地買収を進め早期に工事着手できるよう努める。			
また、令和 8 年度に（都）三島駅北口線（次期工区）の事業認可取得できるよう準備を進める。		各道路団体と協調し、国土交通省や関係機関に対し要望活動を行っていく。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算								
3	三島駅北口線建設事業			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 7 年度の優先度	令和 7 年度の優先度								
	① 三島駅北口線次期工区整備率（累計事業費/総事業費）	%	0	0	0	0	108, 393	3, 495	13, 011	0											
	②																				
	③																				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は、次期工区の事業認可取得に向けて準備を進めた。 令和 4 年度繰越明許費は、道路予備設計業務委託を令和 6 年 3 月に完了した。																		
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度は、次期工区についての公安委員会等関係者協議及び地元説明会を開催し、令和 8 年度中の事業認可取得に向けて準備を進める予定である。																		
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	令和 7 年度の優先度																		
	□ A	□ B	□ C	□ D																	
	令和 5 年度 の評価	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和 5 年度は、次期工区についての公安委員会等関係者協議及び地元説明会を開催し、令和 8 年度中の事業認可取得に向けて準備を進める予定である。																		
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算								
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	令和 7 年度の優先度	令和 7 年度の優先度								
		① 下土狩文教線整備率（累計事業費/総事業費）	%	95. 2	97. 4	99. 0	100	514, 755	117, 977	5, 733	109, 710										
		②																			
		③																			
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は、道路改良工事 2 件の年度内完了が見込めず、繰越明許とした。																	
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	令和 6 年度は、道路改良工事に伴う補償工事 1 件及び土地開発公社先行取得用地の買戻し 1 件を、実施する予定である。																	
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	令和 5 年度繰越明許については、道路改良工事 2 件及び土地開発公社先行取得用地の買戻し 1 件を、令和 7 年 3 月末までに完了させる予定である。																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち																
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																			
施策の方向	急傾斜地などの危険対策の推進																				
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	県と連携を図り、崩壊対策工事等を実施するとともに適切な維持管理に努めた。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	今後も引き続き県と市で連携し事業を進める。																			
1	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）												
	急傾斜地崩壊防止事業		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
	全体事業概要		① 急傾斜地崩壊危険指定箇所（累計）	箇所	32	32	32	32	8, 415	75, 093	35, 221	64, 801									
	三島市内の急傾斜地崩壊危険区域における土砂災害を未然に防ぐため「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき、静岡県と連携をとりながら、急傾斜地の崩壊防止施策の建設・維持管理を行う。			箇所	29	29	29	29													
				箇所（累計）																	
	③ 市が整備中の急傾斜地崩壊対策工事箇所数			箇所	1	1	1	1													
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	市施工の谷田眠り久保地区については、急傾斜地崩壊対策工事を実施した。県施工の谷田押切地区については県をサポートするとともに県の沼津土木事務所と合同で急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを実施した。																	
	事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	■ 維持	□ 拡大	市施工の谷田眠り久保地区については、用地買収及び工事を引き続き実施する。県施工の谷田押切地区については崩壊対策事業推進のため県を積極的にサポートする。また、引き続き、沼津土木事務所と合同で急傾斜地の指定を受けた箇所のパトロールを実施する。													
	計画対象		■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）													
2	国・県建設事業に係る負担金		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
	全体事業概要		① 県・市が整備した急傾斜地崩壊対策工事施工完成箇所（累計）	箇所	29	29	29	29	13, 850	2, 200	100	8, 000									
	静岡県建設事業等市町村負担金条例に基づく、急傾斜地崩壊防止事業に伴う事業費の市町村負担金			箇所	1	1	1	1													
				箇所（累計）																	
	③ 県が整備中の急傾斜地崩壊対策工事箇所数			箇所																	
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	県施工の谷田押切地区については、崩壊防止事業に着手したため、地元調整も含め、県のサポートを行った。																	
	事業区分		□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	■ 維持	□ 拡大	谷田押切地区については、崩壊防止事業促進のため、引き続き、県を積極的にサポートする。													
	計画対象		□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	防災・減災対策				基本目標		安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																
施策の方向		水害対策の推進																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、出水期の迅速かつ適切な内水排除体制強化や安全確保対策に寄与した。																
	□ 遅延	水害対策として、桜川・御殿川の浚渫事業を推進するとともに、護岸整備など計画どおり事業を推進した。																
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	水害による被害を最小限に抑えるよう、今後も計画的に事業を推進していく。															
□ 拡大	□ 縮小	□ 改善																
No.	事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
1	河川管理事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要			① 水位センサー及び監視カメラの設置数（累計）	基	12	16	14	18	6,477	8,981	8,535	8,101					
	台風や集中豪雨等により増水した河川の洪水被害を最小限に防ぐため、関係機関、地元自治会（水防団等）、と連携し、排水機場・樋管操作等を行うとともに、内水排除体制強化のため、水位センサー及び監視カメラを設置するとともに、排水ポンプ車の出動体制を整える。				箇所	16	16	16	16									
	令和 5 年度 の評価				回	1	2	0	2									
	事業区分			■ 計画どおり	・令和5年度には梅名樋管2号に水位センサーと監視カメラを設置したことから、大雨時等に安全かつリアルタイムで水位や状況を把握できる範囲が広がった。 ・排水ポンプ車操作訓練については、6月2日の大雨時に実際に排水ポンプ車を稼働したことから、操作訓練は実施しなかった。													
	計画対象			□ 遅延	・水位センサーと監視カメラの設置について、整備計画に基づき引き続き実施していく。 ・大雨等の排水ポンプ車の運転は三島建設業協力会へ委託しているが、操作訓練は無償協力であり、協力会の負担になることから、今後は年間を通して稼働がない場合には操作訓練を行うことへ活動指標を縮小する。													
	今後の方向性 (改善措置等)			■ 継続	・大暴雨等の排水ポンプ車の運転は三島建設業協力会へ委託しているが、操作訓練は無償協力であり、協力会の負担になることから、今後は年間を通して稼働がない場合には操作訓練を行うことへ活動指標を縮小する。													
	令和 5 年度 の評価			□ 進展なし														
	事業区分			□ 締結	□ A													
	計画対象			□ 改善	□ B													
	令和 5 年度 の評価			□ 休止	□ C													
	令和 5 年度 の評価			□ 廃止	□ D													
No.	事務事業名			活動内容					コスト (事業費 : 千円)									
2	一般河川整備事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要			① 普通河川改良延長 (累計)	普通河川改良延長 (累計)	m	32,661	32,586	32,754	32,726	142,106	139,886	91,376	67,258				
	豪雨による洪水被害を軽減するため、準用河川・普通河川・一般排水路等の改修を実施する。																	
	令和 5 年度 の評価																	
	事業区分			■ 計画どおり	令和 7 年度の優先度													
	計画対象			□ 遅延	□ A													
	令和 5 年度 の評価			□ 進展なし	□ B													
	令和 5 年度 の評価			□ 継続	□ C													
	令和 5 年度 の評価			□ 廃止	□ D													
	令和 5 年度 の評価			□ 改善	地元からの要望による浸水対策や護岸整備として、委託や工事を予定を上回り実施した。													
	令和 5 年度 の評価			□ 締結	今後も継続して事業を進める。													
	令和 5 年度 の評価			□ 休止														
	令和 5 年度 の評価			□ 廃止														
	令和 5 年度 の評価			□ 締結														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち														
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。																	
	施策の方向	水害対策の推進																	
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業ともに計画どおりに事業が進展し、出水期の迅速かつ適切な内水排除体制強化や安全確保対策に寄与した。水害対策として、桜川・御殿川の浚渫事業を推進するとともに、護岸整備など計画どおり事業を推進した。																
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	水害による被害を最小限に抑えるよう、今後も計画的に事業を推進していく。																
3	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）												
		河川維持管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度							
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算							
		全体事業概要 市が管理する普通河川の流水を適切に維持するよう河川内及び調整池・貯留施設の障害物除去、土砂等の浚渫を行い、河川機能の維持に努める。	① 河床等堆積物の除去（浚渫業務） ② 河川断面を阻害する草木の伐採（緊急委託） ③	件	2	2	2	2	35,013	4,980	4,810	6,880							
					11	10	10	10											
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	維持修繕事業では、市内普通河川を良好な状態に保つため、計画的に浚渫や樹木伐採を実施した。				令和 7 年度の優先度											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	維持修繕事業では、桜川、御殿川の浚渫を実施する。また市内の普通河川を良好な状態に保つため、護岸の修繕や河川断面を阻害する土砂の撤去、倒木処理などを実施する。													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			□ 改善 □ 終了 □ 廃止														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち																												
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																															
施策の方向	幹線道路網の整備																																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	西間門新谷線では若干の遅れはあるものの、その他については計画通り事業が推進した。																															
	□ 遅延																																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																																
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																															
令和 5 年度 の評価	□ 拡大																																
	□ 縮小																																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善																																
No.	事務事業名	活動内容																															
1	国・県建設事業に係る負担金（土木課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算																					
		① 内陸フロンティア企業誘致促進事業進捗率	%	87.1	100	100	—	53,125	72,776	66,592	74,946	令和 7 年度の優先度																					
		② 境川改修に伴う橋梁工事進捗率	%	60.5	83.1	83.1	94.3					□ A □ B □ C □ D																					
		③																															
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	境川改修に伴う橋梁工事は、三島市側の橋台、護岸改修を予定どおり実施した。 内陸フロンティア企業誘致促進事業については、計画どおり完了した。																													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	県の計画に合わせ、事業費を負担していく。																													
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	内陸フロンティア企業誘致促進事業については、計画どおり完了した。																													
No.	事務事業名	活動内容												コスト（事業費：千円）																			
2	西間門新谷線建設事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 7 年度の優先度																				
		① 道路整備延長（累計） 計画延長×累計事業費/総事業費	m	515	527	524	566	74,372	125,438	106,471	108,394	□ A □ B □ C □ D																					
		②																															
		③																															
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	付帯工事を実施するとともに、交付金の内示に合わせ、用地買収等を実施したが用地交渉に不測の日時を要し、一部繰越した。																													
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後も継続して事業を進めるとともに、国の交付金内示率が上がるよう積極的に要望を行っていく。																													
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後も継続して事業を進めるとともに、国の交付金内示率が上がるよう積極的に要望を行っていく。																													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち													
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。																
施策の方向		生活道路の整備																
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	錦田大場線や橋梁修繕について、繰越が生じたがその他については計画どおり事業を推進した。																
	□ 遅延																	
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																	
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。																
今後も継続して事業を進める。	□ 拡大																	
	□ 縮小																	
	□ 改善																	
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
1	一般市道整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算							
		① 一般市道改良延長 (昭和51年からの累計)	m	143,818	144,430	145,192	146,230	383,570	357,376	318,771	395,754							
		②																
		③																
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地元からの要望による道路、側溝、舗装改良等を実施するとともに、老朽化した歩道橋の修繕工事を実施した。														
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も継続して事業を進める。														
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他														
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）						
2	錦田大場線道路改良事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算							
		① 道路整備延長 (累計) 計画延長×累計事業費/総事業費	m	740	804	757	820	12,538	82,230	33,095	153,880							
		②																
		③																
		令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	道路改良工事を実施したものの、用地交渉に日時を要したため、計画どおりの進捗とならなかった。														
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和 6 年度工事完了に向けて事業を進める。														
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他														
	計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象															

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち								
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。											
施策の方向		生活道路の整備											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	錦田大場線や橋梁修繕について、繰越が生じたがその他については計画どおり事業を推進した。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	今後も継続して事業を進める。											
今後も継続して事業を進める。	□ 拡大												
	□ 縮小												
	□ 改善												
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）	
3	文教町幸原線道路改良事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要 文教町幸原線は、見通しが悪く狭い道路であるが、周辺の大学、高校、小中学校の通学路であることから道路の拡幅及び線形改善をすることで道路利用者の安全を確保する。	① 道路整備延長（累計） 計画延長×累計事業費/総事業費	m	362	361	365	386	41,751	35,700	23,405	17,885		
今後も継続して事業を進める。	②							令和 7 年度の優先度					
	③							□ A	□ B	□ C	□ D		
今後も継続して事業を進める。	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	交付金の内示に合わせ、用地の交渉を進めるとともに工事を実施した。										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他									
計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後も継続して事業を進める。										
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）	
4	般橋梁整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
	全体事業概要 三島市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、三島市が管理する2m以上の橋梁の延命化を図るために、点検や修繕、更新工事を実施する。	① 橋梁の修繕件数（累計）	箇所	27	39	34	44	105,619	248,363	183,180	312,302		
今後も継続して事業を進める。	② 道路定期点検における点検橋梁数	箇所	48	70	44	43	令和 7 年度の優先度						
	③						□ A	□ B	□ C	□ D			
今後も継続して事業を進める。	令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり ■ 遅延 □ 進展なし	橋梁修繕については、施工時における仮設計画に関する調整に日時を要したため、5橋の修繕工事が繰越となった。橋梁点検については、令和5年度には38橋の点検を完了させ、12橋は令和6年度に繰越した。										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他									
計画対象	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	今後も継続して事業を進めるとともに、国の補助金内示率が上がるよう積極的に要望を行っていく。										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち										
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。													
施策の方向		安全な道路の維持管理													
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業ともに計画通りに事業が進展し、適正な市道管理を行うことができた。												
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民意識調査では歩道や生活道路の整備に関する不満率が毎年上位となっているため、今後も市道パトロールを強化し、緊急な修繕にも適切に対応していく。												
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
1	市道管理整備事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
		① 道路台帳の修正件数		件	89	50	36	50	12,075	10,150	10,255	11,900			
		② 交通量調査箇所数		箇所	26	27	27	27							
		③													
		令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	・道路台帳の修正について、令和4年度に修正があった36箇所を修正した。 ・交通量調査について、計画どおり27箇所で実施した。				令和 7 年度の優先度						
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他					□ A □ B □ C □ D						
		計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）									
2	市道維持修繕事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
		① 道路不良箇所の修繕（緊急修繕）		件	358	400	398	400	185,034	155,343	197,103	155,752			
		② 交通に支障のある草木の伐採（緊急委託）		件	30	40	37	40							
		③													
		令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	自治会要望、市民通報、通常の道路パトロールに加え、道路上を侵している樹木等のパトロールを行い、寄せられた情報に迅速に対応し、市道を適正に管理した。				令和 7 年度の優先度						
		事業区分		□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他					□ A □ B □ C □ D						
		計画対象		□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象					■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部土木課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	道路		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	安全で快適な道路を整備することにより、交通ネットワークを構築し、交通混雑の緩和や産業の活性化につなげること。															
施策の方向		安全な道路の維持管理															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	各事業ともに計画通りに事業が進展し、適正な市道管理を行うことができた。														
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	市民意識調査では歩道や生活道路の整備に関する不満率が毎年上位となっているため、今後も市道パトロールを強化し、緊急な修繕にも適切に対応していく。														
No. 3	事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）							
	三島駅前広場等管理事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 街中がせせらぎ事業の一環として整備をした三島駅南口広場の中央池及び市役所前のポケットパークの維持管理を実施し、良好な状態を保つことにより観光の拠点としての役割を担う。			①	せせらぎ施設の清掃	回	2	2	2	2	2,900	2,924	2,380	57,534			
					循環設備の点検	回	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度						
											□ A	□ B	□ C	□ D			
	令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	せせらぎ施設の清掃と循環設備の点検を実施するとともに、定期的な巡回により清掃を実施し、適正な管理を行った。												
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	□ 改善 □ 終了	街中がせせらぎ事業の施設を適正に管理するため、せせらぎ施設の清掃と循環施設の点検を実施し、観光の拠点として良好な状態を保つ。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象														

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしやすいまち												
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。															
施策の方向		安全な水道水の供給（安全）															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	安全・安心な水道水を供給するため、水質検査計画に基づき定期的な水質の検査を行うとともに、毎日の水質監視を実施した。また、水道施設についても、定期的な保守点検を行うことで、設備機器等の不具合の早期発見による予防修繕等により、経費削減に努めることができた。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	■ 維持	今後についても、水質検査計画及び水道維持管理指針に基づき、安全な水道水を供給できるよう維持管理に努める。															
1	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）							
	安全な水質の管理			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
										0	0	0	0				
	全体事業概要			① 水質測定管理業務	日	365	366	366	365	令和 7 年度の優先度							
	安全・安心な水道水を供給するため、水質検査計画に基づき、定期的な水質の検査を行うとともに、毎日の水質監視を実施する。また、水源から給水栓に至る全ての工程に存在する危害事項についても継続的に監視する。									□ A □ B □ C □ D							
	令和 5 年度 の評価			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	水質検査計画に基づき、定期的な水質の検査を実施するとともに、毎日の水質監視を行ったことにより、安全な水の供給の確保ができた。											
						□ 遅延	□ 進展なし										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託			□ その他	■ 維持	□ 拡大	安全・安心に水道水が利用できるようにするため、水質検査計画に基づき、定期的な水質の検査を実施するとともに、毎日の水質監視を行う。また、水源から給水栓に至る全ての工程に起こり得る危害事項についても継続的に監視する。								
	計画対象			今後の方向性 (改善措置等)	□ 緩小	□ 改善	□ 休止	□ 終了									
2	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）							
	安定した水道水の供給を行うための施設維持管理			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
										0	0	0	0				
	全体事業概要			① 計器監視業務	日	365	366	366	365	令和 7 年度の優先度							
	老朽化している各施設について、保守点検等により、施設の延命化に繋がるよう施設の維持管理を行う。									□ A □ B □ C □ D							
	令和 5 年度 の評価			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	定期的な保守点検を行った結果、施設機器等の不具合の早期発見による予防修繕や、効率的な施設運転により、施設の長寿命化及び、経費削減を実施することができた。											
						□ 遅延	□ 進展なし										
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託			□ その他	■ 維持	□ 拡大	老朽化している各施設の維持管理については、保守点検を実施することにより、対応修繕となる前に予防修繕ができるよう心がけ、施設の延命化につながるよう努めるとともに、施設運用の効率化を図ることにより、更なる固定経費の縮減を目指す。								
	計画対象			今後の方向性 (改善措置等)	□ 緩小	□ 改善	□ 休止	□ 終了									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。										
施策の方向	災害に強い水道の構築（強靭）											
	令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市水道ビジョンの事業計画に基づき、耐震診断を実施しているが、施設の一部には耐震補強の施工方法等について検討を要することとなり、令和6年度以降に補強計画を実施していく予定である。一方、応急給水訓練については、計画どおり実施した。									
今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	今後についても、耐震診断結果に基づき、耐震補強が必要な場合、耐震補強を実施するための詳細設計を行った後、耐震補強工事を実施していく。また、応急給水訓練についても、年1回実施していく。										
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）	
1	大規模地震に備えた施設整備		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
	全体事業概要 南海トラフ地震などの大地震に備え、耐震化が未完了の配水池などの整備や、老朽化した水道管の更新を行う。		① 耐震化を実施する配水池容量	立方メートル	0	0	0	900	0	0	0	0
			②									
			③									
			令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	赤王山低区配水場配水池について、耐震診断の結果、配水池本体（躯体）の耐震性は確保されていた。しかし、杭基礎の耐震性能は確保されていなかったため、R5年度に耐震補強の詳細設計を予定していたが、杭基礎の耐震補強が困難であることから実施しなかった。北沢低区配水場についても、耐震補強の詳細設計を行う予定であったが、施工方法等に検討を要するため、令和6年度以降に引き続き補強計画を検討していく予定である。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後についても、耐震診断の結果に基づき、耐震補強が必要な場合、耐震補強を実施するための詳細設計を行った後、耐震補強工事を実施していく。							
No.	事務事業名		活動内容								コスト（事業費：千円）	
2	災害に備えた体制整備		活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
	全体事業概要 災害発生における水道施設箇所について、早期復旧と応急給水体制の一層の確立を図るために、各種マニュアルの見直し、応急給水体制の強化、訓練などを行う。		① 応急給水訓練	回	2	1	1	1	0	0	0	0
			②									
			③									
			令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年度は、市の総合防災訓練に併せて1回（塚原新田配水場）実施した。							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も、応急給水訓練は年1回実施していく予定である。							
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部水道課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	上水道		基本目標	快適で暮らしやすいまち							
	施策の目的	将来にわたり、安全でおいしい水道水を安定的に供給すること。										
施策の方向		水道事業運営の持続（持続）										
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度の決算において、収入については、令和4年度の給水収益の減少率が1.97%だったものが、1.03%と約半減し、給水収益の減少率が改善した。また、支出については、高騰している電気料金の負担増が懸念され、令和5年度の動力費予算が前年度比1.5倍で見込んでいたところ、令和5年度決算では、前年度比21.8%減であったため、令和5年度の純利益について、前年度並みに確保することができ、適切な事業運営を行っている。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	今後も、厳しい経営環境が予想されるため、引き続き効率的な事業運営に努め、経常経費等の固定費の縮減を図るとともに、経営指標の適正な水準を維持していくためには必要な補てん財源等の資金調達に努めていく。										
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大											
	□ 縮小											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善											
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）				
1	水需要減少に対応した水道事業運営	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算
		① 三島市水道事業及び公共下水道事業審議会への経営状況の報告	回	2	2	2	1	0	0	0	0	0
		②						令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和5年度は、6月と10月に審議会を開催した。内容については、令和4年度の決算状況と「三島市水道ビジョン及び水道事業経営戦略(2024-2033)」の計画見直しについての審議を実施した。								
		□ 遅延	□ 進展なし									
		□ 休止	□ 終了									
		□ 廃止	□ 改善									
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後についても、引き続き、毎年、審議会を定期的に開催する。必要な場合には、臨時会も開催して、審議会委員への事業運営に対する理解を深めるよう努める。					
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。										
施策の方向		公共下水道事業の経営										
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	下水道供用開始済区域内の未接続世帯に対し戸別訪問を実施し、水洗化の促進に取り組んだ。また、ホームページや広報みしまで各種補助制度の啓発を行った。									
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	戸別訪問による水洗化の指導や、ホームページなどによる啓発に併せて、各種補助金の交付を行うことにより、公共下水道への切り替えを促進する。									
No. 1	事務事業名		活動内容			コスト（事業費：千円）						
	公共下水道への切替え促進		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
	全体事業概要 戸別訪問による水洗化の指導や、ホームページなどによる啓発に併せて、各種補助金の交付を行うことにより、公共下水道への切り替えを促進する。				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
			① 淨化槽廃止に対する補助金交付件数	件	40	50	43	50	0	0	0	0
			② 水洗化指導件数	件	357	350	350	350	令和 7 年度の優先度			
			③						□ A	□ B	□ C	□ D
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	下水道供用開始済区域内の未接続世帯に対し戸別訪問を実施し、水洗化の促進に取り組んだ。また、ホームページや広報みしまで各種補助制度の啓発を行った。							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	戸別訪問による水洗化の指導や、ホームページなどによる啓発に併せて、各種補助金の交付を行うことにより、公共下水道への切り替えを促進する。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。										
施策の方向	公共下水道の整備											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めた。また、施設の長寿命化のための改築工事を実施したが、内容の見直しが必要となったものに関しては、次年度に実施することとした。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。また、「三島市下水道個別施設計画」に基づき、管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に実施する。										
1	No.	事務事業名	活動内容									
	公共下水道事業の推進	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要		①	下水道普及率		%	84.7	87.7	85.3	88.1		
	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、各地区的公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。								0	0	0	
											0	
	今後の方向性 (改善措置等)		②									
	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、各地区的公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。											
	令和 5 年度 の評価		③	■ 計画どおり	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めた。							
				□ 遅延								
				□ 進展なし								
2	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
	公共下水道施設の維持管理	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
	全体事業概要		①	改築工事の件数 (ストックマネジメント)		件	9	9	3	8		
	「三島市下水道個別施設計画」に基づき、管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に実施する。								0	0	0	
											0	
	今後の方向性 (改善措置等)		②	■ 維持	「三島市公共下水道事業計画」に基づき、公共下水道の計画的な整備を進めるとともに、未整備地区の下水道整備を行う。							
				□ 拡大								
				□ 縮小								
	計画対象		③	□ 改善								
	□ 休止			□ 終了								
	□ 廃止											
	令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	施設の長寿命化のために改築工事を実施したが、内容の見直しが必要となったものに関しては、次年度に実施することとした。								
			□ 遅延									
			□ 進展なし									
	事業区分		④	■ 維持	「三島市下水道個別施設計画」に基づき、管きよ、終末処理場、ポンプ場施設の定期的な点検、改築、修繕を行うとともに、施設の長寿命化、耐震化を効果的かつ効率的に実施する。							
	□ 自治事務			□ 拡大								
	□ 法定受託			□ 縮小								
	□ その他			□ 改善								
	計画対象		□ 実施計画査定対象		□ 行政改革対象							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部下水道課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。										
	施策の方向	災害発生時の対応										
	令和 5年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を実施した。									
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進めるとともに、避難所にマンホールトイレを設置する。									
No. 1	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）		
	災害時の適切な生活排水の処理	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 6年度 決算	令和 6年度 当初予算
	全体事業概要 大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進めるとともに、避難所にマンホールトイレを設置する。	① マンホールトイレ設置避難所数	箇所	0	1	1	0		0	0	0	0
		② 耐震化工事延長	m	130	400	390	400	令和 7 年度の優先度				
		③						□ A	□ B	□ C	□ D	
		令和 5年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を実施した。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 改善 □ 終了	大規模地震発生時に備え、管路の耐震化を進めるとともに、避難所にマンホールトイレを設置する。							
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	防災・減災対策		基本目標	安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	地震・水害などの自然災害から、市民の生命、身体、財産を守るため、被害を最小限に抑える対策を講じ、災害に強いまちをつくること。												
施策の方向		水害対策の推進												
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	施設の機能停止を未然に防ぐため各施設の保守点検を実施し、施設の機能維持に繋がる修繕等を実施した。												
	□ 遅延													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし													
	■ 維持	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、保守点検等を計画的に実施する。また、「都市下水路個別施設計画」に基づき、機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。												
1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	都市下水路維持管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 雨水ポンプ施設の点検・試運転回数	回	5	5	5	5	16,381	16,297	15,812	21,573		
	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、保守点検等を計画的に実施する。													
	令和 5 年度 の評価		②											
	今後の方向性 (改善措置等)		③											
2	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）						
	都市下水路整備事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	全体事業概要		① 改築工事件数	件	0	2	1	2	18,900	60,000	55,864	60,000		
	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。													
	令和 5 年度 の評価		②											
	今後の方向性 (改善措置等)		③											
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 計画どおり	施設の機能停止を未然に防ぐため各施設の保守点検を実施し、施設の機能維持に繋がる修繕等を実施した。								
	□ 編成	□ 改善	□ 休止		□ 遅延	都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、保守点検等を計画的に実施する。								
	□ 廃止	□ 終了	□ その他		□ 進展なし									
	□ 延長	□ 終了	□ その他		□ 進展なし									
計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ その他		■ 維持	□ 拡大	「都市下水路個別施設計画」に基づき、竹ノ下ポンプ場 4 号主ポンプ機械設備改築と竹ノ下ポンプ場ゲート設備等電気設備改築を契約し、翌年度への繰越工事となった。また、令和 4 年度からの繰越工事である安久都市下水路竹ノ下樋門等ゲート改築は、今年度内に完了した。							
	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ その他		□ 編成	□ 改善	市街地の浸水を防ぐための雨水排除を目的とした都市下水路施設（竹ノ下ポンプ場・大場ポンプ場・梅名ポンプ場・各都市下水路・谷田樋管・小磯川樋管）について、機器の更新や長寿命化を計画的に実施する。							
	□ 廃止	□ 終了	□ その他		□ 進展なし	□ その他								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち										
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。													
施策の方向		公共下水道未整備地区の生活排水処理													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、下水道事業計画区域内の未整備地区のうち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。併せて、補助金に関してホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。また、下水道事業計画区域内の未整備地区のうち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。													
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）							
	国・県支出金を伴う事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
									6,954	7,292	7,420	10,444			
	全体事業概要		①	補助金交付件数	件	18	16	19	25	令和 7 年度の優先度					
	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。									□ A □ B □ C □ D					
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	□ 遅延	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、補助金に関してホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。									
2	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	公共下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。									
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
	No. 事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
	市単独事業費補助金		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
									714	332	2,092	996			
	全体事業概要		③	補助金交付件数	件	1	1	4	3	令和 7 年度の優先度					
	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道事業計画区域内の未整備地区的うち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進する。									□ A □ B □ C □ D					
	令和 5 年度 の評価		④	■ 計画どおり	□ 遅延	下水道事業計画区域内の未整備地区的うち、地理的条件や地下埋設物などにより下水道整備が困難な場所への合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付することで、合併処理浄化槽の設置を促進した。また、補助金に関してホームページや広報みしまに掲載し、合併処理浄化槽設置の啓発を行った。									
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 都市基盤部生活排水対策室

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生活排水		基本目標	安全・安心に暮らせるまち							
	施策の目的	生活排水処理による河川の水質保全を図り、安全で快適な生活環境を確保すること。										
施策の方向	し尿・浄化槽汚泥の処理											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	日常点検等により機器等の異常を早期に発見し、異常が軽微な内に修繕等を実施することで、重大な故障による機能停止の発生を防いだ。										
	□ 遅延											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし											
	■ 維持	市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を安定的に処理するため、衛生プラントが機能停止とならないよう機器等の異常を早期に発見し、重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。										
1	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		し尿処理施設である衛生プラントは、市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理することを目的とした重要なインフラ施設であり、安定した処理の実現にむけ、計画的に機器の更新や長寿命化を実施する。	① 改築工事件数	件	1	1	0	0	11,630	0	0	0
			②									
			③									
2	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント管理運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	① 緊急停止（施設機能不全）に伴う受入停止日数	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
3	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	①	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
4	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	①	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
5	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	①	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
6	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	①	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
7	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
		市内から発生する生し尿及び浄化槽汚泥を処理する衛生プラントで安定した処理を行うため、機器等の異常を早期に発見し、機能停止を伴う重大な故障に発展しないよう保守点検等を行う。	①	日	0	0	0	0	70,759	77,862	69,299	81,605
			②									
			③									
8	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
		衛生プラント運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
		全体事業概要			実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	子育て		基本目標	健康で福祉が充実したまち												
	施策の目的	安心して出産や育児ができる環境と、子も親も地域とともに育つ環境をつくること。															
施策の方向		子どもの健やかな育ちへの支援															
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	指定管理者制度導入の 1 年目として、利用時間の拡大や夏期休暇時の昼食の提供、英会話スクール等と連携した放課後の時間の充実などのサービスの向上と、丁寧な情報発信により安心して利用きるよう指定管理者と連携を図り運営を行った。															
	□ 遅延																
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																
	□ 維持	指定管理者制度の導入により支援員の確保につながり、各支援の単位においては充実した体制で運営できるようになった。今後も継続して支援員の確保と、サービス向上にむけた接遇・マナーや支援員のスキルアップにむけたサポートを実施していく。															
1	No.	事務事業名	活動内容														
	放課後児童クラブ整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要		① 公設児童クラブの支援の単位数	支援の単位	27	27	27	28	3, 699	0	0						
	年々高まっている放課後児童クラブのニーズに対応し、また、国の面積要件（児童ひとり当たり 1.65m ² ）を確保するため、放課後児童クラブの整備を行い、児童の安全な生活の場の確保と健全な育成を図る。																
	令和 5 年度 の評価		②	■ 計画どおり	令和 5 年度は新規整備は実施していない。						令和 7 年度の優先度						
					□ 遅延						□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分		③	□ 進展なし	□ 維持	■ 拡大	待機児童の生じている山田小学校の整備を進めていく。						令和 7 年度の優先度				
	計画対象				□ 縮小	□ 改善	また、少子化により児童数の減少が進む中で、共働き世帯の増加によりクラブの利用を希望する家庭が増えていく背景もあることから、今後は既存施設を最大限に活用した中で、学区ごとの入会需要を推計し、必要に応じて施設を整備することにより、受入児童数の拡大を図っていく。						□ A	□ B	□ C	□ D	
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
2	放課後児童クラブ管理運営事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算						
	全体事業概要		① 放課後児童支援員・補助員数	人	84	95	92	95	136, 969	211, 169	194, 329	209, 178					
	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に市内の公設放課後児童クラブにおいて適切な遊びと生活の場を提供することで健全な育成を図ることを目的とする。また、開所時間、開所日数の拡大や支援員を確保していくため、令和 5 年度から、指定管理者制度による民間事業者の運営をはじめた。																
	令和 5 年度 の評価		②	□ 計画どおり	令和 5 年度から指定管理者制度の導入により支援員を新たに雇用し体制の充実を図っているが、目標値には達していない。						令和 7 年度の優先度						
					■ 遅延						□ A	□ B	□ C	□ D			
	事業区分		③	□ 進展なし	□ 維持	■ 拡大	引き続き、指定管理者と連携をとりながら、支援員の増加と支援の質の向上に努める。						令和 7 年度の優先度				
	計画対象				□ 縮小	□ 改善							□ A	□ B	□ C	□ D	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち								
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。											
施策の方向		小中学校における教育力の向上											
施策の方向	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	電子黒板および教員の校務用パソコンの適切な配置により教育のICT課を推進した。また、導入当初より老朽化した電子黒板の入れ替えを行い、より活用しやすい環境を整備した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	文部科学省の掲げる「GIGAスクール構想」を進め、引き続き安定した学校のICT環境の維持を実施する。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	小学校コンピュータ整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		① 電子黒板の教室への設置率	%	100	100	100	100	89,078	106,940	88,452	0		
		② 教員への校務用パソコンの配布率	%	100	100	100	100	令和 7 年度の優先度					
		③						□ A	□ B	□ C	□ D		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	電子黒板及び教員の校務用パソコンの適切な配置により教育のICT化を推進した。									
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	引き続き安定した学校ICT環境の維持を実施する。									
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止									
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）					
2	GIGAスクール推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		① 児童へのタブレットパソコン配備率	%	100	100	100	100	125,494	118,772	120,498	0		
		② ICT支援員配置人数	人	9	3	9	3	令和 7 年度の優先度					
		③						□ A	□ B	□ C	□ D		
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	一人一台端末環境を実現し、教育のICT化を推進した。									
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	引き続き安定した一人一台端末環境の維持を実施する。									
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち															
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。																		
施策の方向	小中学校における教育力の向上																			
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	電子黒板および教員の校務用パソコンの適切な配置により教育のICT課を推進した。また、導入当初より老朽化した電子黒板の入れ替えを行い、より活用しやすい環境を整備した。																	
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	文部科学省の掲げる「GIGAスクール構想」を進め、引き続き安定した学校のICT環境の維持を実施する。																	
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）										
	中学校コンピュータ整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
		① 教室への電子黒板整備率	%	100	100	100	100	45, 544	69, 026	48, 726	0									
		② 教員への校務用パソコン配布率	%	100	100	100	100													
		③						令和 7 年度の優先度												
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	電子黒板及び教員の校務用パソコンの適切な配置により教育のICT化を推進した。																
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他																	
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き安定した学校ICT環境の維持を実施する。														
		No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）								
No.	GIGAスクール推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算									
		① 生徒へのタブレットパソコン配備率	%	100	100	100	100	62, 481	59, 705	60, 881	0									
		② ICT支援員配置人数	人	6	3	6	3													
		③						令和 7 年度の優先度												
		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	一人一台端末環境を実現し、教育のICT化を推進した。																
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	引き続き安定した一人一台端末環境の維持を実施する。														
		計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																				
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。																							
施策の方向		教育環境の整備																							
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、各学校の状況に応じた補修整備を実施した。																							
	□ 遅延																								
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																								
	■ 維持	引き続き、計画に基づき補修整備を実施する。																							
1	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)																	
	小学校非構造部材耐震化事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算											
	全体事業概要		① 落下防止対策工事実施箇所数	箇所	1	1	1	0	13,750	17,391	11,880	0													
	東日本大震災で甚大な被害が出た吊り天井について、文部科学省より、完了年度は示さないが順次落下防止対策を完了させるよう要請があり、北小ランチルームが該当するため、吊り天井の落下防止対策工事を実施する。																								
	令和 5 年度 の評価		②						令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D												
	事業区分		③	□ 維持	□ 拡大	北小学校ランチルームの天井落下防止対策工事を予定通り実施し工事が完了した。																			
	□ 自治事務									対象となる工事がすべて完了したため終了とする。															
	□ 法定受託																								
2	計画対象		④	□ 縮小	□ 改善	□ 休止	■ 終了	□ 廃止																	
	No. 事務事業名		活動内容					コスト (事業費 : 千円)																	
	各小学校施設補修整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算											
	全体事業概要		⑤ 向山小長寿命化改修工事進捗率	% %	60	100	100	0	651,142	571,846	496,069	397,271													
	劣化状況調査の判定を基準とし、三島市学校施設長寿命化計画を定め、各小学校の状況に合わせた補修整備を行う。																								
	令和 5 年度 の評価		⑥ 長伏小長寿命化改修工事進捗率	% %	70	100	100	0	令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D												
	事業区分		⑦ 小・中規模改修実施棟数	棟	0	2	2	1	向山小学校及び長伏小学校の長寿命化改修工事（Ⅱ期）を実施し予定通り完了した。	南小学校のエレベーター設置工事を実施し予定通り完了した。	中郷小学校の外壁屋上防水工事・空調設備改修工事・受水槽更新工事等を実施し予定通り完了した。	北上小学校の長寿命化改修工事（Ⅰ期）を実施する。	西小学校屋内運動場内装及びトイレ等の改修工事を実施する。												
	□ 自治事務																								
	□ 法定受託																								
	計画対象		⑧ 実施計画査定対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 拡大	■ 終了	□ 改善	□ 休止	□ 廃止	□ 終了	□ 終了	□ 終了												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。													
施策の方向	教育環境の整備														
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、各学校の状況に応じた補修整備を実施した。												
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	引き続き、計画に基づき補修整備を実施する。												
3	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
	各小学校トイレ改修事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要 老朽化している校舎トイレについて、床をウェット式からドライ式に、大便器を和式から洋式に改修する等の改修工事を実施する。	① トイレ改修工事実施棟数	棟	1	2	2	0	0	0	64,207	0				
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	佐野小学校管理教室棟トイレ・中郷小学校の職員トイレ改修工事を実施し予定通り完了した。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	今後も、三島市学校施設長寿命化計画に基づき、トイレ改修を進めていく。										
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													
4	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
	各小学校受水槽更新整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要 受水槽は重要なライフラインの一つである給水の心臓部であるが、老朽化が進んでおり、架台等の腐食による劣化も見受けられるため、更新目安の時期を超過し、老朽化した受水槽を更新する。	① 受水槽更新工事実施件数	件	0	1	1	0	0	0	0	0				
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	中郷小の受水槽の改修工事を実施し予定通り完了した。												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	老朽化した受水槽については、長寿命化改修工事に併せての改修を検討しつつ、必要であれば個別での改修を進めていく。										
	計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち							
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。										
施策の方向	教育環境の整備											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、各学校の状況に応じた補修整備を実施した。									
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、計画に基づき補修整備を実施する。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
5	各中学校施設補修整備事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
		全体事業概要 劣化状況調査の判定を基準とし、三島市学校施設長寿命化計画を定め、各中学校の状況に合わせた補修整備を行う。	① 照明LED化工事実施棟数	棟	0	0	0	0	8,447	33,775	99,212	495,265
				棟	0	1	1	0	令和 7 年度の優先度			
									□ A	□ B	□ C	□ D
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	山田中学校のエレベーター設置工事を実施し予定通り完了した。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	錦田中学校の長寿命化改修工事（I期）を実施する。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
6	各中学校トイレ改修事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
		全体事業概要 老朽化している校舎トイレについて、床をウェット式からドライ式に、大便器を和式から洋式に改修する等の改修工事を実施する。	① トイレ改修工事実施棟数	棟	0	0	0	0	0	0	0	
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	実施計画なし								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も、三島市学校施設長寿命化計画に基づき、トイレ改修を進めていく。							
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部教育総務課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち												
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。															
施策の方向		教育環境の整備															
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	三島市学校施設長寿命化計画に基づき、各学校の状況に応じた補修整備を実施した。														
今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	引き続き、計画に基づき補修整備を実施する。														
No. 7	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）										
	各小学校給食室空調設備更新整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算			
	全体事業概要 給食室の空調設備については殆どの学校で設置から15年を経過し、老朽化が進み、故障が頻発している。給食の衛生管理上からも空調設備は必須であることから、空調機器の更新工事を行う。		①	空調更新工事実施件数		件	1	0	0	0	20,603	0	0	0			
			③														
				令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	実績なし。				令和 7 年度の優先度						
事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	老朽化している空調設備については、今後も計画的に改修していく。										
	■ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象	□ 縮小		□ 改善												
計画対象			□ 休止	□ 終了													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部学校教育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。													
施策の方向	小中学校における教育力の向上														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	小中学校における教育力を向上するために、新型コロナウイルス感染症対策を行い、方法を工夫しながら事業を実施した。学力向上研修会では、主体的・対話的で深い学びの実現のために方策を探るとともに、GIGAスクール推進に係るタブレットの効果的な活用方法を検討した。また、不登校児童生徒問題を喫緊の課題ととらえ、ケース会議を実施し、支援の手立てを指導した。さらに教職員の育成事業として、若手教員の教育力向上を目指し、ニーズに応じた研修会の企画、運営を行った。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	これまでどおり、心の教育を柱として推進するとともに、確かな学力の育成、生徒指導・特別支援教育の充実、安全教育に焦点を当てた「命の教育」の推進を図っていく。また、三島市教育振興基本計画をもとに、事業を実施することを通して、小中学校の教育力の向上を図る。													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大	さらに、「令和の日本型学校教育」の姿である「全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現」に向け、GIGAスクール構想を推進し、教員のICT活用指導力の向上を図る。													
	□ 縮小														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	三島市育英奨学金貸付事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 奨学金の貸付人数	人	45	36	36	46	18, 246	18, 756	16, 081	22, 418				
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	今後の制度の継続性を考慮し、新規貸与者については予算の範囲内で募集定員の上限を設け、選考委員会を設置した。応募者が上限以内であったが選考委員会にて審査基準に基づき選考を行い、申請者全員が承認された。また、滞納者には毎月の督促を実施し、返済を促すことにより、返済につながったケースもある。											
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も制度の継続性を図るため、返還金の歳入額の範囲で貸与が行えるよう、適正な審査のもと選考を行っていく。また、滞納者には引き続き毎月の督促を実施し、連帯保証人も含め個別に連絡をしていく。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	特別支援学級指導員配置事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 特別支援学級指導員の配置人数	人	17	18	18	19	40, 230	44, 438	44, 001	55, 639				
		②													
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和5年度は北上小学校に特別支援学級（知的）を開設し指導員を1人増員した。特別支援教育の充実を図った。											
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	令和6年度は錦田中学校に特別支援学級を開設し、特別支援学級指導員を1人増員する。今後も、児童生徒一人一人に目の行き届いたきめ細かい教育を目指し、特別支援教育の充実を図る。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部学校教育課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	幼児教育・小中学校教育		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																	
	施策の目的	豊かな感性と確かな学力をもつ、心身ともに健康な子どもを育成すること。																				
施策の方向	小中学校における教育力の向上																					
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	小中学校における教育力を向上するために、新型コロナウイルス感染症対策を行い、方法を工夫しながら事業を実施した。学力向上研修会では、主体的・対話的で深い学びの実現のために方策を探るとともに、GIGAスクール推進に係るタブレットの効果的な活用方法を検討した。また、不登校児童生徒問題を喫緊の課題ととらえ、ケース会議を実施し、支援の手立てを指導した。さらに教職員の育成事業として、若手教員の教育力向上を目指し、ニーズに応じた研修会の企画、運営を行った。																				
	□ 遅延																					
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																					
	■ 維持	これまでどおり、心の教育を柱として推進するとともに、確かな学力の育成、生徒指導・特別支援教育の充実、安全教育に焦点を当てた「命の教育」の推進を図っていく。また、三島市教育振興基本計画をもとに、事業を実施することを通して、小中学校の教育力の向上を図る。																				
3	No. 事務事業名			活動内容						コスト（事業費：千円）												
	小学校英語活動推進事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
				実績			計画	実績	計画		決算	当初予算	決算	当初予算								
	全体事業概要			① 授業力向上のための学級訪問をした学級数	学級	19	19	19	19	13, 780	14, 094	13, 428	0									
	小学校 5・6 年生の外国語科 70 時間、3・4 年生の外国語活動 35 時間にに対応するため、外国語指導助手 (ALT) を配置し、外国語科及び外国語活動の充実を図る。																					
	令和 5 年度 の評価			②						令和 7 年度の優先度	□ A	□ B	□ C	□ D								
4	事業区分			③	■ 計画どおり	令和 2 年度から小学校外国語科・外国語活動が全面実施となり、外国語指導助手 (ALT) を 3 人雇用し、外国語及び外国語活動の充実を図った。																
	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他																					
	計画対象					引き続き、外国語指導助手 (ALT) を活用し、外国語及び外国語活動及び国際理解教育の充実を図っていく。外国語指導助手事業に統合。																
	今後の方向性 (改善措置等)			④	■ 維持	□ 継続																
						□ 改善																
						□ 休止																
						□ 終了																
						□ 廃止																
	事業区分					□ A																
	計画対象					□ B																
	今後の方向性 (改善措置等)					□ C																
						□ D																
No. 事務事業名													活動内容		コスト（事業費：千円）							
学校支援員配置事業			活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算	当初予算	決算	当初予算					
			実績			計画	実績	計画		令和 7 年度の優先度		□ A		□ B		□ C						
全体事業概要			① 学校支援員への研修		回	2	2	2	2	73, 809		90, 296		78, 886		106, 902						
低学年時における円滑な集団生活への適応を支援するため、また、特別な支援を必要とする児童・生徒を援助するため、学校支援員（看護師・介助員を含む）を配置する。			②						□ A		□ B		□ C		□ D							
			③						□ A		□ B		□ C		□ D							
令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり		普通学級に在籍する医療的ケアや特別な支援を必要とする児童を支援するため、看護師4人、介助員2人を配置した。合せて60人の学校支援員を任用し、小学校1年生や低学年における円滑な集団生活への適応支援や多人数の学級や普通学級に在籍する特別な支援を必要とする児童・生徒を援助を行った。																	
事業区分			■ 維持		□ 拡大																	
計画対象			□ 縮小		□ 改善																	
今後の方向性 (改善措置等)			□ 休止		□ 終了																	
			□ 廃止		□ 支援員を雇用する。（看護師は看護師配置事業へ移管）																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標		未来につなぐ人材を育むまち																				
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																										
施策の方向		多様な学習機会の提供																										
令和 5 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり 令和 5 年月からコロナウイルス感染症の感染法上の分類が 5 類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし																										
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 <input type="checkbox"/> 拡大 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取組む。 <input type="checkbox"/> 縮小 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスクリギングに向けた講座に取組む。 <input type="checkbox"/> 改善																										
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）																
1	生涯学習事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度																
		実績		計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算																
		① マナビー学習（出前講座）回数		回	7	12	6	12	57	99	52	86																
				回	12	5	14	10																				
		② ハロー教授バンク 活用件数		回					令和 7 年度の優先度																			
									<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D																			
		令和 5 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		マナビー学習は昨年度に比べると参加者数は増加したもの、コロナ禍で減少した状態が継続し、計画値を超えるなかった。 また、ハロー教授バンクについては活用件数が伸び、コロナ禍以前の数値に戻りつつある。																						
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		コロナ禍で停滞したマナビー学習の周知促進を図り、講座開講数と参加人数の更なる増加を図る。 また、ハロー教授バンクについては現状を維持し、引き続き活用してもらうよう周知を図る。																							
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止																							
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）																
2	生涯学習推進事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度																
		実績		計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算																
		① 生涯学習まつり参加人数		人	2,723	3,900	3,356	3,900	65	80	72	53																
		② 生涯学習功労者表彰者数		人	4	5	4人 1団体	5	令和 7 年度の優先度																			
									<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D																			
		令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		生涯学習功労者表彰及び生涯学習まつりを計画どおり開催した。																						
		事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止																							
		計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		引き続き生涯学習まつりを通じて市民関係団体の発表や相互交流の場をつくるとともに、幅広い世代の来場者数增加を図る。また、生涯学習功労者表彰の令和 7 年度以降の実施について検討する。																							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標		未来につなぐ人材を育むまち															
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																					
施策の方向		多様な学習機会の提供																					
令和 5 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり 令和 5 年 5 月からコロナウイルス感染症の感染法上の分類が 5 類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、IT の活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取組んでいる。 <input type="checkbox"/> 進展なし																					
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 <input type="checkbox"/> 拡大 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取組む。 <input type="checkbox"/> 縮小 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスクリギングに向けた講座に取組む。 <input type="checkbox"/> 改善																					
No.	事務事業名	活動内容										コスト (事業費 : 千円)											
3	成人教育事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
		実績		計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算											
		① 団体が教養や資質向上を図るため、開催した講座への参加延べ人数		人	86	120	68	480	82	215	184	278											
		② 市内団体の情報交換や知識や親睦を深めるために実施した事業の回数		回	2	2	2	6															
		③							令和 7 年度の優先度														
		令和 5 年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	活動指標である参加人数については計画どおりに事業展開ができなかったが、生きがいや仲間づくりのきっかけとなるような場や幅広く学ぶ機会を提供することができた上、昨年度と比較しても受講生からの満足度が 6 % 程高い講座となり、高評価を得るものとなった。																		
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他	④ 維持																
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑤ 維持																	
No.	事務事業名	活動内容										コスト (事業費 : 千円)											
4	家庭教育事業	活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度											
		実績		計画	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算											
		① 主催講座 回数		回	10	10	9	6	308	568	408	545											
		② 主催講座 参加人数		人	229	200	184	170															
		③							令和 7 年度の優先度														
		令和 5 年度 の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	小中学校家庭教育学級や幼稚園家庭教育講座は講座回数、受講者共に増加し、幼児期からの家庭教育セミナーについては前期後期ともに開催し、高い評価をいただいた。スマイル子育て講座および夏休み子どもイベントについても、多くの方に参加いただいて開催することができた。																		
		事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> その他	④ 維持																
		計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象	<input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑤ 維持																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標		未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。															
施策の方向		多様な学習機会の提供															
令和 5 年度 の評価	令和 5 年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり 令和 5 年月からコロナウイルス感染症の感染法上の分類が 5 類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし															
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 <input type="checkbox"/> 拡大 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取組む。 <input type="checkbox"/> 縮小 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスクリギングに向けた講座に取組む。 <input type="checkbox"/> 改善															
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）					
5	リカレント教育推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算					
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算					
全体事業概要		① リカレント教育に係る社会資源の体系化のための訪問調査	回	6	1	3	1	521	264	234	773						
人生100年時代を見据え、働く時間の延伸やテクノロジーの進化による職業上のスキルアップの必要性に対応していくため、職業人の学び直しを主軸としたリカレント教育及びリスクリギング講座等の情報を市民に広く提供する。				0	1	1	1										
				リカレント教育ホームページのアクセス数	件	-	50	860	100	□ A	□ B	□ C	□ D				
令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	資格取得を目指す成人を対象に学習場所として生涯学習センターの夜間施設提供事業の継続実施、リカレント教育推進会議の新規立ち上げ及び開催、また、リカレント教育講座を委託事業として試行的に実施した。														
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			令和 5 年度 の評価													
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 今年度も継続して、資格取得を目指す成人を対象に夜間施設の提供を進める。また、新規事業として人生100年時代に呼応したリカレント教育に取り組む市民を応援するため、専門知識やスキルを学ぶことができるよう、教育機関や民間団体と連携し実践的な教育講座を開催する。 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止														
No.	事務事業名	活動内容										コスト（事業費：千円）					
6	公民館事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	決算					
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	決算					
全体事業概要		① 公民館自主事業参加者	人	1,300	1,300	1,621	1,500	2,601	3,117	2,607	2,594						
誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる、その成果を生かすことができる機会を提供する環境を整える。 グループ、サークル等の組織づくりを支援する。				公民館自主事業参加者満足度	%	95.6	90	96	90	□ A	□ B	□ C	□ D				
				令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度 の評価											
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 ■ 拡大 新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、より魅力的な事業を実施していく。 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止														
計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。											
施策の方向	多様な学習機会の提供												
令和 5 年度 の評価	□ 計画どおり	令和 5 年 5 月からコロナウイルス感染症の感染法上の分類が 5 類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。											
	■ 遅延	コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、IT の活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取組んでいる。											
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。											
	□ 拡大	生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取組む。											
□ 縮小	□ 改善	リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスクリキングに向けた講座に取組む。											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
7	箱根の里事業 箱根西麓の豊かな自然の中で、多くの市民に多面的な野外活動等の体験の機会を提供する。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		① 主催事業の実施件数	件	12	11	12	11		293	589	510	635	
		② 主催事業参加人数	人	525	414	616	414						
		③											
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたことにより主催事業の参加者数が増加した。 主催事業については、参加者アンケートに基づいた活動内容を行うことで、参加者数と、ニーズ充足度を確保できた。						令和 7 年度の優先度			
										□ A	□ B	□ C	□ D
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	使用者の様々なニーズに対応するため、主催事業を継続するとともに、ボランティアによる施設整備を行うことで、学習成果（野外活動スキルや協調性）のアウトプットの機会を設ける。						
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																			
施策の方向		学習環境の整備・充実																			
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	包括管理委託の導入により施設管理及び修繕が的確に行われるようになった。 空調の故障により施設運営に影響がみられたため、今後は計画的なメンテナンスに努める。																			
	□ 遅延																				
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし																				
	■ 維持	各施設が建設から数十年が経過し老朽化による設備の修繕が多くなっているため、大規模改修や空調整備を計画的に行っていく。																			
1	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）													
	公民館補修整備事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
			全体事業概要 いつも、どこでも学べる機会づくりを提供する公民館として、計画的に整備を進めていく。	① 指標名	件	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
						1	0	3	2	528	3,500	30,008	28,949								
						100	0	100	100	令和 7 年度の優先度											
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	1 件は当初予算確保の上補修したものだが、もう 2 件は緊急修繕として対応したものであり前から修繕が必要であることが判明していた箇所なので、できるだけ計画修繕として事前に予算を確保していきたい。														
							□ A □ B □ C □ D														
							□ A □ B □ C □ D														
2	事務事業名		活動内容					コスト（事業費：千円）													
	中郷文化プラザ管理事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度								
			全体事業概要 平成8年に公民館及び市民サービスコーナー、図書館分館の複合施設として開館し、中郷地区の生涯学習並びに地域コミュニティーの拠点として機能するよう適切に施設の維持管理を行う。	① 指標名	人	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算								
						20,186	20,000	20,771	20,000	31,221	24,139	23,334	25,771								
						1,769	1,700	1,778	1,700	令和 7 年度の優先度											
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	利用者数も貸出回数は計画を上回った。															
						□ A □ B □ C □ D															
						□ A □ B □ C □ D															
事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		今後の方向性 (改善措置等)	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	□ 維持 ■ 拡大 □ 縮小 ■ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、工夫してより魅力的な事業を開催していく。															
	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象																				

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 6 年 8 月 1 日						
概要	施策名	生涯学習・青少年			基本目標	未来につなぐ人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。												
施策の方向	学習環境の整備・充実													
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	包括管理委託の導入により施設管理及び修繕が的確に行われるようになった。 空調の故障により施設運営に影響がみられたため、今後は計画的なメンテナンスに努める。											
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	各施設が建設から数十年が経過し老朽化による設備の修繕が多くなっているため、大規模改修や空調整備を計画的に行っていく。											
No. 3	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	北上文化プラザ管理事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
	北上公民館利用者数	人			31,176	32,000	33,501	32,000	25,592	22,484	22,099	24,474		
	全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設貸出回数	回	2,772	2,000	2,554	2,500	令和 7 年度の優先度			
	平成19年に公民館と市民サービスコーナーの機能を持つ複合施設として開館し、北上地域の生涯学習ならびに地域コミュニティづくりの拠点として、施設使用団体、公民館学級、教室でそれぞれ活発な活動を行う。また、証明書発行などの市役所機能の一部を担う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他			⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	No. 4	箱根の里施設補修整備事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
実績		計画	実績			計画	決算	当初予算	決算	当初予算				
箱根の里の修繕件数		件	8			5	1	5	1,419	201	1,182	208		
全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	箱根の里の施設整備件数	件	0	1	0	1	令和 7 年度の優先度				
自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
事業区分				<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
No. 5		芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	芦之湖施設修繕事業	件	1			1	1	1	1	1	1	1		
	全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度			
	自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他			⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	No. 6	芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
芦之湖施設修繕事業		件	1			1	1	1	1	1	1	1		
全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度				
自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
事業区分				<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
No. 7		芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	芦之湖施設修繕事業	件	1			1	1	1	1	1	1	1		
	全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度			
	自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他			⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	No. 8	芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
芦之湖施設修繕事業		件	1			1	1	1	1	1	1	1		
全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度				
自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
事業区分				<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						
No. 9		芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
	芦之湖施設修繕事業	件	1			1	1	1	1	1	1	1		
	全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度			
	自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他			⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
	No. 10	芦之湖施設修繕事業		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
		実績	計画			実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算			
芦之湖施設修繕事業		件	1			1	1	1	1	1	1	1		
全体事業概要		令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	施設修繕事業	件	1	1	1	1	令和 7 年度の優先度				
自然体験、集団研修の場である青少年教育施設として、開設以来30年以上経過するなかで、自然の家やキャンプ場施設が老朽化による補修箇所が多数あるため、新年度にて実施し将来的に重大な不具合が生じないよう安心、安全な施設を維持・管理するため補修修繕を行う。				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
事業区分				<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯		
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔				
事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）						

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																	
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																				
	施策の方向	学習環境の整備・充実																				
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	包括管理委託の導入により施設管理及び修繕が的確に行われるようになった。 空調の故障により施設運営に影響がみられたため、今後は計画的なメンテナンスに努める。																			
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	各施設が建設から数十年が経過し老朽化による設備の修繕が多くなっているため、大規模改修や空調整備を計画的に行っていく。																			
5	No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）															
		生涯学習センター管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度										
					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算										
		全体事業概要		① 施設管理に係る委託業務の集約化（指定管理の検討を含む）	件	7	2	2	1	130,217	51,689	49,835	82,259									
		開館27年目を迎え、施設設備や各種機材の部品消耗による不具合や破損が発生しており、有料貸館施設として、利用者のサービスの低下を招かぬよう、また利用者の安心・安全が確保できるよう修繕や予防保全をできるかぎり実施し、事務の効率化、経常経費の削減を図っていく。			人	73,361	100,000	78,043	100,000													
		③ 生涯学習センター運営委員会			回	2	2	2	2													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	施設管理に係る委託業務の集約化及び生涯学習センター運営委員会開催回数ともに目標を達成した一方で、施設の利用者数については未達成となった。しかし、利用者数については、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことにより回復傾向にあるとみられる。				令和 7 年度の優先度				□ A	□ B	□ C	□ D							
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	令和 5 年度より導入された包括管理委託業務に伴い、特に当センターの修繕に關し当課の実施方針を定めるなど、適宜適切な対応ができた。施設利用者については、引き続き利用者が快適に使用できるよう施設内環境を整え、市民活動等の活性化及びさらなる利用者数の増加に努める。センター運営委員会については、建設的な議論ができ、生涯学習センターの運営についてより焦点をあてて会議を行えるよう努力する。																
	計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善																	

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。													
施策の方向		社会教育活動の活性化													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	令和 5 年度については新型コロナウイルスの影響を受けることなく、計画どおり各事業を進めることができた。さらに、開催した全ての事業において出席者より高評価をえることから、社会教育活動の活性化に寄与することができた。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	学校・家庭・地域連携協力推進事業では、引き続き学校や地域と連携し、新型コロナウイルス影響で縮小してしまった活動やボランティアの協力を拡大できるよう支援していく。また、女性団体支援事業においては、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者の減少等の懸念は続くが、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体としての意識向上を目指し、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。													
今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大														
	□ 縮小														
	□ 改善														
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
1	学校・家庭・地域連携協力推進事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 地域学校協働本部実行委員会開催回数	回	93	80	95	80	5, 134	5, 607	5, 341	5, 530				
		② 家庭教育支援事業実施回数	回	35	30	43	30								
		③ 家庭教育支援事業講座参加者満足度	%	99	90	100	90								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 5 年度は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が 5 類に移行したことにより、各校での教育活動が再開したため、予定どおり実施でき、満足度も 100% と高評価を得ることができた。											
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	保護者や地域住民のニーズに応えられるよう、事業を計画どおりに進めていきたい。また、学校外でのアウトリーチ型支援を充実させることで、より多くの方が利用できるように努めていく。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）							
2	女性団体支援事業	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
		① 女性団体が教養や資質向上を図るため、開催した講座への参加延べ人数	人	866	1, 000	725		245	297	255	0				
		② 市内女性団体の情報交換や知識や親睦を深めるために実施した事業の回数	回	13	8	12									
		③													
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	中央女性学級の講座開講について学級活動が確実に維持され、活発になるように進めたが、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者が減少した。女性団体交流事業においては、サポートを継続し、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体・女性リーダーとしての意識向上を促し、本事業の活性化に努めた。											
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	中央女性学級では、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者の減少等の懸念が続いていることや、運営委員の負担を軽減するため、全体学習については縮小していく。しかし組織体制及び学習グループの定着により学級活動が確実に維持されるよう、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。同様に、女性団体交流事業においても、事務局としてサポートを継続したい。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち																		
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。																					
施策の方向		青少年の健全育成																					
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	青少年健全育成のための各事業について計画どおり進めることができた。また、実施した事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、新たにタブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては対象年齢に併せた講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施に努めた。																					
	□ 遅延																						
	□ 進展なし																						
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	青少年育成事業については引き続き対象者の関心が高そうな研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成に努める。青少年相談事業では、不登校の児童生徒が年々増加しているのに併せ、相談室の役割が大きくなっているため、引き続き、相談員の研修や関係機関との連携に努めていく。また、児童センターにおいては主催講座だけでなく、協力団体とも連携しながら子どもも体力増進・情操を豊かにする講座を実施していく。																					
	□ 拡大																						
	□ 縮小																						
	□ 改善																						
No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）															
1	児童センター事業	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算											
		利用者数		人	21,761	30,000	22,742	20,000	10,614	12,112	11,746	14,885											
		単発講座開催回数		回	8	10	7	10															
		単発講座参加者数		人	457	300	276	300															
		令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ扱いとなる中で、利用者数については計画値に到達しなかったが、徐々にではあるが、コロナ禍前の状況に戻りつつある。単発講座においては感染症対策をしながら概ね計画通り開催することができた。						令和 7 年度の優先度												
		□ 遅延																					
		□ 進展なし																					
		今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	引き続き積極的に各種事業を展開するとともに、安心・安全に利用できる場の提供を行うため、衛生管理の徹底に努める。																		
		□ 拡大																					
		□ 縮小																					
		□ 改善																					
2	市単独事業費補助金	活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 6 年度 決算	令和 6 年度 当初予算											
		交付団体数		団体	2	2	2	2	483	520	520	520											
		① 三島市子ども会連合会小學生加入率		%	21	20	24	20															
		②																					
		③																					
		令和 5 年度 の評価		■ 計画どおり	2 団体に対し、児童健全育成のための事業費の一部を補助し、その活動を支援することができた。																		
		□ 遅延																					
		□ 進展なし																					
		今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持	今後も補助金の交付を継続するとともに、団体が児童の健全育成のための活動を継続、発展していくよう支援していく。																		
		□ 拡大																					
		□ 縮小																					
		□ 改善																					
		□ 休止																					
		□ 終了																					
		□ 廃止																					

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表 (個票)				課名	教育推進部生涯学習課		作成日	令和 6 年 8 月 1 日							
概要	施策名	生涯学習・青少年				基本目標	未来につなぐ人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。													
	施策の方向	青少年の健全育成													
概要	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	青少年健全育成のための各事業について計画どおり進めることができた。また、実施した事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、新たにタブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては対象年齢に併せた講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施に努めた。												
	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	青少年育成事業については引き続き対象者の関心が高そうな研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成に努める。青少年相談事業では、不登校の児童生徒が年々増加しているのに併せ、相談室の役割が大きくなっているため、引き続き、相談員の研修や関係機関との連携に努めていく。また、児童センターにおいては主催講座だけでなく、協力団体とも連携しながら子ども体力増進・情操を豊かにする講座を実施していく。												
3	事務事業名			活動内容				コスト (事業費 : 千円)							
	青少年相談室事業			活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度		
	全体事業概要					実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算		
	多様な青少年問題への対応として、青少年が心身ともに健やかでたくましく成長することを願い、これらのケアを図るために面接相談や電話相談と、非常に未然に防ぐための補導活動を関係機関との連携のもとに実施し、家庭・学校と地域が連携し、青少年の健全育成事業を推進する。					2,622	2,000	2,978	2,000	10,511	11,453	10,657	13,650		
	令和 5 年度 の評価			① 面接相談延べ人数	人	908	2,000	579	1,000	令和 7 年度の優先度					
						2,100		2,558	2,000	□ A	□ B	□ C	□ D		
						■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナ禍が影響しているのか、不登校傾向の児童生徒が上昇傾向にあるため、青少年相談室の役割が大きくなっている。今後も上昇傾向は続くのではないかと予想される。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	面接相談、電話相談及びタブレット端末を用いた相談を活用し、さらにメールによる相談、24時間悩み相談をすることができる場所があるということを周知していく。								
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												
4	事務事業名				活動内容				コスト (事業費 : 千円)						
	少年育成事業				活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要						実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算	
	小学生、中学生、高校生を対象に、野外活動や教養講座等の体験を通して自主性、実践性、協調性、思いやりの心、忍耐力など社会の中でたくましく生きる力を培い、心豊かな少年育成を図各種事業を行う。また、令和5年度からは「三島市高校生公開討論会」を新規事業として行う。				① 少年育成事業開催回数	回	39	43	43	46	1,147	1,844	1,515	2,954	
	令和 5 年度 の評価			② 少年育成事業参加延べ人数	人	1,292	1,395	1,419	1,476	令和 7 年度の優先度					
						94.8	80	96.0	80	□ A	□ B	□ C	□ D		
						■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	高校生を対象に公開討論会事業を新規に実施することにより、さらなる青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成に努めるとともに、少年育成事業の参加者からも目標値以上の満足度を参加者から得ることができた。								
	事業区分	□ 自治事務	□ 法定受託	□ その他	今後の方向性 (改善措置等)		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	引き続き対象者の関心が高そうな研修内容を設定し、教育効果の高いと考えらるる事業の立案を行う。また、中学生を対象とした宿泊研修のありかたについて実施したニーズ調査に基づき、令和6年度は中学生宿泊研修を新規に実施し、さらなる青少年の社会教育の場を設けるよう努める。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象	□ 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。												
施策の方向		青少年の健全育成												
5	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	青少年健全育成のための各事業について計画どおり進めることができた。また、実施した事業において、より対象者の関心が高い研修内容等に設定するなど工夫しながら事業を進めたことにより、目標値より高い満足度を得ることができた。青少年相談事業においては近年の不登校児の増加に伴う相談件数の増加に加え、相談内容の複雑化・多様化に対応するため、新たにタブレット端末によるチャット方式での相談対応や相談員のスキルアップ研修を実施した。児童センターにおいては対象年齢に併せた講座を実施するなど、より利用者が参加しやすい講座の実施に努めた。	令和 5 年度 の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	青少年育成事業については引き続き対象者の関心が高そうな研修内容を設定し、青少年健全育成研修の充実と将来の指導者となる人材の育成に努める。青少年相談事業では、不登校の児童生徒が年々増加しているのに併せ、相談室の役割が大きくなっているため、引き続き、相談員の研修や関係機関との連携に努めていく。また、児童センターにおいては主催講座だけでなく、協力団体とも連携しながら子どもも体力増進・情操を豊かにする講座を実施していく。								
	今後の方向性 (改善措置等)													
No. 事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）						
中学生の主張大会事業			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
全体事業概要			①	中学生参加率	%	39.6	26	38.5	26	162	189	207	127	
中学生が日常生活の中で考え、感じていることを発表する機会を提供することにより、自らを見つめ直して社会の一員としての自覚を高める契機とともに、青少年の健全育成について市民に理解と認識を深めてもらうことを目的とし、三島市中学生の主張大会を実施する。				来場者数	人	67	80	74	80					
令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	来場者数は計画値をわずかに下回ったものの、主催者・来賓、各学校に早期に案内したため、昨年度を上回ることができた。また、各中学校に早期に募集通知し、応募を呼びかけたことで、中学生参加率については目標を達成することができた。					令和 7 年度の優先度					
事業区分			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	広く作品募集をするため、早期に各中学校に対し周知を行い、引き続き応募者の増加を図っていく。また、一般市民の来場を促せるよう、開催方法の検討や周知を強化する。					□ A	□ B	□ C	□ D		
計画対象			今後の方向性 (改善措置等)											
No. 事務事業名				活動内容					コスト（事業費：千円）					
市単独事業費補助金			活動指標名		単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算	
全体事業概要			①	交付団体数	団体	4	3	3	3	2,383	2,083	2,083	2,083	
青少年健全育成団体等が行う青少年健全育成事業に係る事業費に対する補助金 「ボイスカウト三島地区補助金」 「ガールスカウト三島地区連絡協議会補助金」 「青少年健全育成会補助金」														
令和 5 年度 の評価			■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	団体が青少年の健全育成のための活動を継続、発展していくよう、事業費の補助を行った。					令和 7 年度の優先度					
事業区分			■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	今後も補助金の交付を継続し、団体が青少年の健全育成のための活動を継続、発展していくよう指導していく。					□ A	□ B	□ C	□ D		
計画対象			今後の方向性 (改善措置等)											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部図書館

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	図書館	基本目標	未来につなぐ人材を育むまち	
	施策の目的	市民の教養を高めるため読書の普及とともに、知識と情報の拠点として、多様な資料・情報を収集・保存・提供を行うこと。			
	施策の方向	図書館機能の充実と利便性の向上			
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	コロナ禍による利用状況への影響は大きく、貸出点数等の図書館利用は減少傾向にあるが、ホームページなどの非来館サービスの利用は増加した。また、学校等への訪問やセット貸出、企画展示等、非常に多くの事業を行った。			
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	幼少期の読書体験、資料活用の経験が、読む力や情報リテラシーの向上につながるため、今後も子どもと周囲の大人に対して様々な機会を捉えて資料を提供していく。令和6年度より、図書館の絵本に関する知識や経験の蓄積を活かし、絵本の力を活用した市民のウェルビーイングをめざして「絵本のまち三島」事業を推進する。			

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
1	図書館事業	① ブックスタート事業参加者割合	%	69.2	70.0	70.5	71.0	79,573	80,362	78,259	87,461						
	全体事業概要 誰もが利用できる地域の情報拠点として、高度化・多様化する市民の資料ニーズに応えるため、図書・雑誌・視聴覚資料等を収集・管理し、図書館資料の充実を図る。読書普及および図書館活用を推進するため、収集した資料や情報を活用し、レファレンスサービス等の様々なサービスを行う。	② セカンドブック事業参加者割合	%	75.7	75.8	75.4	75.9										
	③ レファレンス協同データベースにおける自館データへの参照数	件	16,285	9,000	15,390	9,500											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	新型コロナウイルス感染症のまん延によってブックスタート・セカンドブックの参加率が大幅に下がったが、その後徐々に増加してきている。ただ、ブックスタート当日に参加できず図書館へ受け取りに来る人の数が減少しているのが課題である。 レファレンス協同データベースにおける自館レファレンス事例の登録を進め、利用は増加している。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	訪問やセット貸出といった学校等他施設との連携強化、移動図書館車ジンタ号の学校ステーション1校追加など、子どもの読書活動推進のため事業の拡大を図り、保護者等への啓蒙と、子どもの継続的な図書館利用に繋げる。また、毎年大変好評である各種講座、企画展示等を今後も継続し、生涯にわたる学びを支援する。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止									

No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）									
		活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度						
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算						
2	図書館電子情報推進事業	① データベース契約件数	件	4	4	4	4	1,389	1,420	1,403	1,468						
	全体事業概要 三島の文化や歴史、行政に関する地域資料を将来に継承し、地元への愛着を育て、地域の魅力を伝えるため、地域資料のデジタル化や ICT 技術を活用した情報ナビゲーションを工夫する。また、従来の図書資料に加え、データベース等の電子資料を併せたサービスを行なうハイブリッド図書館を推進する。	② デジタル化資料数（1誌、1紙、1タイトルで 1 点とカウントする）	点	49	—	—	50										
	③ ホームページで検索できるデジタル化した地域資料の記事号数	号	2,502	2,514	2,514	2,526											
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	地域資料専任者を配置していないが、ホームページで検索可能な地域資料の記事号数は継続して増やしている。														
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して導入したデジタルアーカイブを活用し、市民が利活用できるよう、今後もコンテンツの追加を継続していく。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善	□ 休止	□ 終了	□ 廃止	電子書籍の配信サービス等について情報収集していく。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部図書館

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	図書館		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち									
	施策の目的	市民の教養を高めるため読書の普及とともに、知識と情報の拠点として、多様な資料・情報を収集・保存・提供を行うこと。												
施策の方向	読書普及・図書館活用の促進													
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して導入したICタグによる図書館管理システムにより、利用者の利便性や窓口業務の効率化を行った結果、館内サービスだけでなく、館外サービスを充実させることができた。令和5年度の蔵書点検では、不明資料の点数が減少した。											
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	ICタグによる図書館管理システムを維持し、利用者へ利便性を周知するとともに、IC技術を使った新しいサービスについて情報収集を行う。												
No.	事務事業名		活動内容						コスト（事業費：千円）					
1	図書館利用促進事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	全体事業概要		①	自動貸出機利用率（人數）		%	実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	
	現在所蔵している本・雑誌はバーコードのみによる資料管理を行っているが、視聴覚資料、地域資料、レファレンス資料はICタグによる管理を導入している。今後新たにICタグを資料47万点に貼付し、自動貸出機やICゲートなどのIC関連機器を導入することで、業務のデジタル化、効率化を推進し利用者の利便性向上を図ることについて調査研究を重ねる。			56.9			57.9		69.4		58.9		41,071	
													1,625	
			②										1,620	
													1,817	
													令和 7 年度の優先度	
			③										□ A	
													□ B	
													□ C	
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし		令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用し、全所蔵資料へのICタグ貼付を達成、ICタグによる図書館管理システムを導入した。自動貸出機等の導入によって利用者の利便性を図り、IC関連機器の設置に併せて窓口業務を整理し効率化を行った。								
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他		■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止		□ 改善 □ 終了	自動貸出機等のICタグを活用したセルフ機器について、利用の補助を継続していく。窓口での対面の対応を希望する方にも丁寧に対応していく。							
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	今後の方向性 (改善措置等)											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち										
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。													
施策の方向		郷土資源の保護・継承													
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	三島囃子の活動はほぼ平常に戻ったが、活動を縮小した団体があった。また民間団体への働きかけが十分できず、既存リーフレット改訂版の編集と印刷補助にとどまった。													
	□ 遅延														
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし														
	■ 維持	地域の文化財に関わる団体の活動や担い手育成を支援するための事業を継続していく。													
1	No.	事務事業名	活動内容												
	市単独事業費補助金	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① 通例祭事への出演回数（通例は地域祭り、三島大祭りの 2 回）	回	2	2	2	2	607	117	117				
	県指定無形民俗文化財である「三島囃子」の保存、後継者育成及び各方面への技術指導を通じてその発展に努めている「三島囃子保存会」の実施事業に対して補助金を交付する。														
	令和 5 年度 の評価		② 三島大祭り、天神社祭典での演奏を実施した。練習、道具の作成、山車の清掃、子供や中高生への指導などの活動が行われた。	■ 計画どおり							令和 7 年度の優先度				
				□ 遅延											
				□ 進展なし							□ A □ B □ C □ D				
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	三島大祭りや地域の祭りに合わせて保存会の活動が継続できるよう、また、後継者の育成が進むよう、支援を継続する。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										
2	No.	事務事業名	活動内容						コスト（事業費：千円）						
	歴史的風致維持向上計画推進事業（文化財課）	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
	全体事業概要		① リーフレット作成	種類	1	1	2	1	2,862	3,126	3,132	3,691			
	地域に埋もれている文化遺産の掘り起こしと調査、とりまとめを行うとともに、地域で歴史や文化を調査・継承する歴史研究会の調査結果をリーフレットへまとめる編集補助及び刊行を実施する。														
	令和 5 年度 の評価		② 「C 58322」（楽寿園 C 58 応援隊リーフレット）の編集と 3,000 部の印刷を行った。「ようこそ山中城跡へ」リーフレット 10,000 部の増刷を行った。	■ 計画どおり							令和 7 年度の優先度				
				□ 遅延							□ A □ B □ C □ D				
				□ 進展なし											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	今後も地域の歴史研究会などと協力して、文化遺産の掘り起こしを進めていく。									
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善										

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち											
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。														
施策の方向		文化財の保護・保存														
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	市内の文化財（遺跡、古文書等歴史資料、石造物）の調査について、計画通り進めることができた。														
	□ 遅延															
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし															
	■ 維持	開発に伴う試掘・確認調査の件数の増加が見込まれるが、文化財保護法の規定に則った遺跡の保護に努める。														
1	No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）					
		市内遺跡発掘調査等事業 周知の遺跡内における宅地造成・住宅建築等の各種開発事業に伴い、確認調査を行う。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算				
			届け出に対する処理	%	100	100	100	100	6,239	10,964	6,836	9,147				
			①													
			②													
			③													
			令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	開発に際して必要な試掘・確認調査など30件を実施した。また、県への届出が必要な事案を処理した。											
	事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	開発に伴う試掘・確認調査の件数が増加しており、他の業務を圧迫する傾向にあるが、文化財保護法の規定に則り遺跡の保護に努める。											
	計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止												
No.	事務事業名	活動内容								コスト（事業費：千円）						
2	文化資源把握活用事業 地域の石造物調査や未整理の館蔵古文書整理・調査を行う。令和3年度より、個人（旧名家等）、団体（自治会、学校等）所有の歴史資料の調査を開始し、館外の文化財の保存を進める。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算					
		①	石造物調査着手地区数	地区	2	3	3	1	7	140	140	389				
		②	所蔵古文書仮目録（300 点程度）作成数	件	1	1	1	1								
		③	館外文化財（資料群）の所在調査着手件数	件	2	2	9	2								
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	①について、平田地区に新規着手し、御園・松本地区は調査を継続した。 ②について、『的場賛川家文書仮目録（6）』として刊行した。 ③について、企画展に合わせて学校 7 件、民間 2 件の調査を行った。												
		令和 5 年度 の評価	■ 維持	地域資料の所在地と所有者の確認を進め、計画的に調査を実施する。												
		今後の方向性 (改善措置等)	□ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止													
		事業区分	■ 自治事務 □ 法定受託 □ その他													
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。									
施策の方向	文化財の環境整備と活用										
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	向山古墳群整備検討委員会において、委員の死去等に伴う委員改選に調整が必要となり、委員会を計画通りに実施できなかったが、そのほかの事業についてはおおむね計画通り事業を進めることができた。								
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	計画的な事業の実施により文化財の保存・活用を図り、次世代へ継承すべく適正な維持管理を継続していく。また、向山古墳群の国指定に向けた調査を進める。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
1	史跡山中城跡維持管理事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				207	207	207	207	25,450	29,627	22,518	41,114
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	維持管理活動日数				令和 7 年度の優先度			
				日				□ A	□ B	□ C	□ D
				継続的に実施している芝生の手入れ、雑木雑草の除去等の史跡の維持管理を実施した。							
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	国指定史跡山中城跡は平成18年に日本百名城にも選定され、郷土の誇る文化財として良好に維持保存していくため、公園内の樹木刈込みや張芝の手入れ等、維持管理を行うもの。維持管理事業の一部に充当することを目的に、ガバメントクラウドファンディングを活用して寄附金を広く募る。				今後も安全面や周辺地域への配慮、景観の維持に努め、史跡を次世代へ継承すべく、適正な維持管理を継続していく。			
				事業区分				□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			
		計画対象	■ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象	計画対象				□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
2	向山古墳群整備活用事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
				0	2	1	2	336	380	374	600
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	委員会開催回数				令和 7 年度の優先度			
				回				□ A	□ B	□ C	□ D
				16号墳の草刈り業務を実施した。県指定の向山古墳群の国史跡への指定を目指し、16号墳の発掘調査、向山古墳群調査整備検討委員会の設置と会議を開催した。専門家から発掘調査に関する指導や国指定に向けた課題の指摘を受けた。							
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善 □ 休止 □ 終了 □ 廃止	事業区分				□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他			
				計画対象				□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象			

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち						
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。									
施策の方向	文化財の環境整備と活用										
	令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	向山古墳群整備検討委員会において、委員の死去等に伴う委員改選に調整が必要となり、委員会を計画通りに実施できなかったが、そのほかの事業についてはおおむね計画通り事業を進めることができた。								
今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 改善	計画的な事業の実施により文化財の保存・活用を図り、次世代へ継承すべく適正な維持管理を継続していく。また、向山古墳群の国指定に向けた調査を進める。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
3	文化財保存活用地域計画策定事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								1,883	4,894	4,598	2,342
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	令和 6 年度の国認定に向け、令和 5 年度は市民参加のワークショップを行ったほか、協議会を開催し、計画案の作成を行った。				令和 7 年度の優先度			
								□ A	□ B	□ C	□ D
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	令和 6 年度は引き続き協議会を開催し計画の作成を進め、12月の国認定を目指す。							
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）					
4	郷土資料館企画展示事業	活動指標名	単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
				実績	計画	実績	計画	決算	当初予算	決算	当初予算
								7,920	7,385	6,880	8,394
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	①について、民具整理作業と古文書剥離作業を新規に立ち上げたため、計画を大きく上回る実績を上げた。 ②について、事前調査済みの寄託資料を登録したため計画を上回る実績を上げることができた。				令和 7 年度の優先度			
								□ A	□ B	□ C	□ D
		今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持 □ 拡大 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止	①について、ボランティアと協働で着実に実績を積み上げていく。 ②について、計画に則り登録を進めていく。							

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部文化財課

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	文化財		基本目標	未来につなぐ人材を育むまち												
	施策の目的	市民が郷土の伝統や歴史に対する理解を深め、郷土への愛着心を高めるとともに、無形民俗文化財や文化財を後世に継承すること。															
施策の方向	文化財の環境整備と活用																
	令和 5 年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	向山古墳群整備検討委員会において、委員の死去等に伴う委員改選に調整が必要となり、委員会を計画通りに実施できなかったが、そのほかの事業についてはおおむね計画通り事業を進めることができた。														
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	計画的な事業の実施により文化財の保存・活用を図り、次世代へ継承すべく適正な維持管理を継続していく。また、向山古墳群の国指定に向けた調査を進める。														
5	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）								
	郷土資料館管理運営事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		①	開館日数		日	304	310	314	300	5,702	3,628	3,362	3,863			
	資料の保存環境を維持し、来館者の安全を確保するため、郷土資料館の適切な維持管理に努める。館内の清掃、設備の保守、施設・設備の修繕を行う。																
	令和 5 年度 の評価		②	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		新型コロナウイルス感染症の「5類感染症」変更に伴い、計画通り開館することができた。											
						令和 7 年度の優先度											
	事業区分		③	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他													
	計画対象			<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													
6	事務事業名			活動内容					コスト（事業費：千円）								
	文化財災害復旧事業		活動指標名		単位	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 5 年度	令和 6 年度				
	全体事業概要		①	復旧完了箇所数		箇所	0	2	2	3	0	0	0	0			
	令和元年10月12日の台風19号によって被災した国指定史跡山中城跡を3ヶ年の計画で国・県の補助を受けて復旧工事を実施していたが、令和3年6月末の長雨で再度被災したため、計画の見直しを行う。																
	令和 5 年度 の評価		②	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		被災箇所の三ノ丸堀の土砂の一部撤去及び排水路設置工事を実施。											
	事業区分			<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他													
	計画対象		③	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		令和 5 年度に引き続き排水路設置工事と法面復旧工事を行い、災害に強い史跡環境を整える。											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5 年度 事務事業評価表（個票）

課名 議会事務局議会事務局

作成日 令和 6 年 8 月 1 日

概要	施策名	広報・広聴		基本目標	共に創る持続的に発展するまち								
	施策の目的	必要な行政情報を市民にわかりやすく伝え、広く意見を聴き市政に生かす、市民に開かれた行政運営に取り組むこと。											
施策の方向		広報・広聴活動の充実											
令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり	市議会だよりについては、令和4年度に引き続き表紙写真を公募し、多くの市民が手に取り、市議会への関心を高めてもらえるような議会広報となるよう努めた。本議会のインターネット中継及び録画配信については、市民メールやLINEでの本会議開催情報の発信と併せて周知を図り、中継閲覧者は減ったが、VOD利用者数を中心的に増加した。市議会ホームページについては、本会議開催情報や議会に関する情報の迅速な掲載に努め、LINE等のSNSや議会だよりにリンクやQRコードを掲載することで、市民がより手軽に市議会情報にアクセスできるようホームページへの誘導を図った。											
	□ 遅延												
今後の方向性 (改善措置等)	□ 進展なし												
	■ 維持	市議会だよりについては、令和6年度からは市民により親しみを感じてもらえるよう、表紙に議長賞を獲得した幼児、児童の絵を掲載し、広報に彩りを添えるようにしていく。また、内容も掲載事項や文書表現が更にわかりやすく読みやすい内容となるよう推敲していく。											
	□ 拡大												
	□ 縮小	本会議のインターネット中継及び動画配信については、引き続き市民メールやLINE等を通じて周知を図り、市民に対してより開かれた議会となるように努める。											
	□ 改善	市議会ホームページについては、今後も迅速な情報発信に努める。											
No.	事務事業名	活動内容							コスト（事業費：千円）				
1	議会情報提供事業 情報公開の推進及び説明責任の確立のため、議会情報を広く提供する。	活動指標名	単位	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 計画	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 計画	令和 4 年度 決算	令和 5 年度 令和 5 年度 当初予算	令和 5 年度 決算	令和 6 年度 当初予算		
		① 市議会だよりの発行回数	回	4	5	5	4	4,706	5,719	5,087	5,296		
		② 市議会本会議の年間映像配信率	%	100	100	100	100						
		③						令和 7 年度の優先度					
		令和 5 年度 の評価	■ 計画どおり □ 遅延 □ 進展なし	市議会だよりについては、表紙写真を公募したほか、紙面全体の読みやすさを考慮して作成し、より多くの市民が目を通し、市議会への関心を高めてもらえるような議会広報となるよう努めた。本会議のインターネット中継録画配信及び市議会ホームページについては、市民メールやLINEでの本会議開催情報の発信と併せて周知を図り、市民に対し積極的な活用を呼びかけ、議会中継ページへの訪問者数や動画閲覧数は増加した。									
		事業区分	□ 自治事務 □ 法定受託 □ その他	今後の方向性 (改善措置等)	■ 維持	□ 拡大	市議会だよりについては、掲載事項や文書表現のみならず、表紙等のレイアウトにも工夫を加え、より市民に手にとってもらえ、誰にでも分かりやすい記事となるよう努める。本会議のインターネット中継、録画配信及び市議会ホームページについては、引き続き議会だよりや市民メール、LINEを通じて周知を図り、市民に対しより開かれた議会となるよう推し進めていく。						
		計画対象	□ 実施計画査定対象 □ 行政改革対象		□ 縮小	□ 改善							
		□ 休止	□ 終了										
		□ 廃止											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。